## Ⅲ 事業編

## 第1 母子保健事業

## 1 母子保健の歩み

昭和23年 好産婦・乳幼児の健康診査を開始

昭和36年 3歳児健康診査を開始

昭和40年 母子保健法制定

昭和41年 3か月児健康診査と同時にツベルクリン反応・BCG接種を開始

昭和44年 乳幼児心臓疾患精密検診開始

昭和48年 「碧南市健康を守る会」に小児保健部会が発足

昭和51年 小児保健部会を母子保健部会に名称変更

3か月児・2歳児健康診査開始、合わせて3歳児健康診査(保健所事業)を保 健センターで実施

昭和53年 1歳6か月児健康診査を開始、2歳児健康診査を中止

昭和55年 母子モデル地区地域育成事業を開始

昭和57年 母子健康手帳の交付及び妊婦保健指導を開始

3歳児健康診査に眼位検査及び視力検査を導入し乳幼児の目の相談を併設 ことば教室を開始

昭和58年 むし歯のできにくいおやつ教室を開始

昭和59年 育児相談を開始

昭和61年 パパとママの育児教室を開始

昭和62年 新婚学級を開始

平成元年 新婚学級をニューライフセミナーに名称変更

平成2年 ことばの教室をのびのび教室に名称変更

平成2年 ニューライフセミナーを新婚セミナーに名称変更

平成4年 3歳児健康診査に聴覚検査を導入

すくすく教室を開始

母子保健法改正で母子健康手帳の交付が市に委譲、並びに母親教室が市に委譲され、パパとママの育児教室と合わせてパパママ教室に名称変更し開始

平成8年 乳幼児心臓疾患精密検診を廃止

平成9年 地域保健法の施行により、妊婦・乳児健康診査を医療機関委託及び保健センターで開始。3か月児・3歳児健康診査、新生児訪問も市主催で開始

これらに併せて、離乳食講習会、乳幼児経過観察クリニックを開始 6月おやつ教室をかむかむ教室に名称を変更

平成11年 マタニティークッキング教室を開始

平成12年 子育て広場を開始

平成13年 2歳児育児相談開始

乳幼児事故アンケート実施、妊娠中の喫煙についてアンケート実施

平成14年 新婚セミナー中止

のびのび教室を月2回実施

平成15年 子育で広場を年6クール開催(1クール4回の実施)

母子健康手帳の交付について初産婦は、毎週水曜日午前中集団教育と個別相談 を実施(2月から)

のびのび教室を2グループに分け、月3回実施

子育てママのヘルシークッキング教室を開始

平成16年 のびのび教室を10月から月4回実施

すくすく教室の内容を見直し1クール4回実施(年4クール)

子育て講演会を実施

母子保健推進員養成講習会の実施

3月から母子保健推進員(25名)による赤ちゃんお誕生おめでとう訪問(第1子のみ)を開始

経過観察クリニックを中止

平成17年 かむかむ教室を中止し、対象年齢を1歳児として6月より歯と栄養のおたんじょうび教室を開始

1月から赤ちゃんお誕生おめでとう訪問を全出生児とする。また、産後うつのアンケートを全産婦に実施

1月から母子保健推進員が運営主体で赤ちゃんサロンを開始

母子保健推進員の第2期生の養成講習会及び第1期生のフォローアップ研修 会の実施

平成18年 妊婦健康診査受診(公費負担)を2回から3回にする

マタニティークッキング教室を年6回から毎月1回(年12回)とし、講話内容を3つに変更し実施

子育てママのヘルシークッキング教室を子育てママの食育クッキング教室に 名称を変更

平成19年 妊婦健康診査受診(公費負担)を3回から7回にする

歯と栄養のおたんじょう日教室をかむかむ教室に名称変更する しんまいママのふれあいサロンを中止する すくすく教室の対象年齢及び内容を変更する

平成20年 妊婦健康診査受診(公費負担)を7回から14回に変更する (妊婦健診の一部を補助する受診票の交付)

平成21年 養育支援訪問事業の中核機関としてケース検討会の開催及び訪問の開始

平成22年 妊婦健康診査の公費負担での検査項目を追加

平成23年 妊婦健康診査の公費負担での検査項目を追加(HTLV-1抗体検査)

平成25年 離乳食講習会をごっくん教室(離乳食前期)に名称変更し、もぐもぐ教室(離乳食後期)」を隔月で開始

かむかむ教室を毎月実施から隔月実施にする

平成25年4月1日以降に出産した産婦に産婦健康診査受診票を交付(公費) 母子保健法(第18条)に基づく低出生体重児届出先が市町村に変更され、 未熟児の家庭訪問が市町村に移譲

パパママ教室の内容に、乳幼児の泣きについてなどを追加 平成25年4月から3か月児健康診査と同日で実施していたBCG接種を対 象月齢の変更に伴い、別日での実施に変更

平成26年 3歳児健康診査の耳鼻科医師による聴覚診察を平成27年3月で終了 すくすく教室の参加月を偶数月とし4回参加とする

平成27年 3か月児健康診査に股関節に関するアンケートを取り入れる

平成 28 年 プレママ食育教室を中止し、初産婦向け母子健康手帳交付時(集団教育)に 栄養指導を実施

> 一般不妊治療費助成を全額助成にする。特定不妊治療費助成を、平成28年 7月から申請受付開始(平成28年4月1日の医療費から適用)

平成29年 ごっくん教室、もぐもぐ教室、かむかむ教室を離乳食教室 前期・後期・完了 期と名称変更し、離乳食の進行に合わせた時期に受講

平成30年 のびのび教室を、参加対象年齢を2グループに分けて実施 11月から子育て世代包括支援センターを開始

令和元年 令和2年1月から産後ケア事業を開始

令和3年 新生児聴覚検査(公費負担)を開始する。(令和3年4月1日以降に生まれた 児から対象)

令和5年 2月から出産・子育で応援事業を開始

#### 2 母子健康手帳交付

(1) 目的

妊娠届出書に基づき、母子健康手帳を交付し、妊娠中の管理及び産後・子どもが6歳になるまでの健康状態を記録し、保管する。

(2) 実施方法

初産婦は毎週水曜日 9時から10時(受付8時45分から)に集団で交付 経産婦は平日の午前中(祝日および12月29日から1月3日を除く)に個別で交付

(3) 交付状況 (単位:人)

交	で付数	初産	経産	11 週	以内	12~	19 週	20~	27 週	28 週	以降	分如	免後
				初産	経産	初産	経産	初産	経産	初産	経産	初産	経産
	554	232	315	217	299	9	14	2	2	4	0	0	0
	双 胎	集団交付		5:	16	2	3	4	1	4	4	(	)
	7	132		(94.	4%)	(4. 2	2%)	(0.7	7%)	(0.	7%)	(0)	%)

(4) 母子健康手帳交付時の健康状態

異常なし:539人

異常あり: 8人

- (5) 実施内容(初産婦の集団指導)
  - ①講話の内容:母子健康手帳の大切さ、利用方法及び妊娠中に気を付けること、出産 後の手続き(保健師)

妊娠中の食事内容の注意点について(食事バランス、体重管理・貧血予防等)(栄養士) 口腔の健康と妊婦歯科健康診査のすすめ(歯科衛生士)

- ②グループワーク (情報交換)
- ③個別相談(妊娠届出書のアンケートに基づいて)

#### 3 妊産婦・乳児健康診査

(1) 交付

母子健康手帳交付時に、妊婦健康診査(14回分)、産婦健康診査(1回分)、新生児聴覚検査(1回分)、乳児健康診査(2回分)の受診票を発行

(2) 受診状況 (医療機関委託・償還払い)

令和5年6月14日現在(単位:件)

		巫⇒◇粉	判定	結果
		受診数	異常なし	異常あり
妊婦健康診査	第 1回-1	543	465	78
妊婦健康診査	第 2回	508	496	12
妊婦健康診査	第 3回	533	516	17
妊婦健康診査	第 4回	541	530	11
妊婦健康診査	第 5回	517	502	15
妊婦健康診査	第 6回	525	509	16
妊婦健康診査	第 7回	536	493	43
妊婦健康診査	第 8回	552	270	282
妊婦健康診査	第 9回	507	485	22
妊婦健康診査	第10回	532	447	85
妊婦健康診査	第11回	512	507	5
妊婦健康診査	第12回	521	345	176
妊婦健康診査	第13回	362	357	5
妊婦健康診査	第14回	235	231	4
妊婦健康診査	第 1回-2	530		
産婦健康診査		552	535	17
新生児聴覚検査		453	443	10
乳児健康診査	第 1回	560	523	37
乳児健康診査	第 2回	398	384	14

# (3) 健診結果(健康診査結果報告書の内訳)

妊婦健診結果

(単位:件)

乳児健	診結果

身体

発育

9

6

運動

発達

0

2

(単位:件)

その他

21

1

心疾患

8

0

	高血圧• 蛋白尿	貧血	その他	HBs抗 原陽性
1回目	31	22	57	3
8回目	15	199	98	
12 回目	26	183	12	

※重複あり

※重複あり

貧 血: Hb11.0g/dl 未満

高血圧: 140/90mmHg以上

蛋白尿:(++)以上

※ その他の内容

1回目

2回目

1回目 クレチン症、喉頭軟化症など

2回目 ダウン症など

#### 新生児聴覚検査結果

(単位:件)

	両耳	右耳のみ	左耳のみ
Refer(要再検査)	1	6	4

#### 4 パパママ教室

(1) 目的

夫婦になる心構えや子どものいる夫婦関係を考えながら育児の具体的な方法を学び、 豊かな子育てと健やかな家庭づくりの手助けをする。

- (2) 内容
  - ①講演「子育てに大切なコミュニケーション~もうすぐ赤ちゃんに出会うみなさま~~」 講師:同志社女子大学現代社会学部現代こども学科 教授 勝浦 眞仁氏
  - ②講話「赤ちゃんとの暮らし」 抱っこの仕方・おむつ交換・お風呂の入れ方など
  - ③グループ学習「赤ちゃん、なぜ泣くの?どう泣くの?」

乳幼児揺さぶられ症候群についてのDVD 視聴、赤ちゃんの泣き声をCD やモデルの人形で聞き、乳児の泣きや対応方法について理解する。また、参加者同士で意見交換をし、学習を深める。

- (3) 日 時 6月、9月、12月、3月の日曜日 9時30分から12時
- (4) 対 象 母子健康手帳の交付がされている妊婦とその夫、家族
- (5) 参加状況

実施回数 4回 参加人数 63人(うち妊婦数 32人)

#### 5 離乳食教室 前期

(1) 目的

授乳・離乳の支援ガイド、乳幼児身体発育曲線の活用・実践ガイドに基づき、離乳食 開始時に必要となる基本の知識を中心に普及するとともに、保護者自身が食事内容を 振り返り、バランスの良い食事につながるきっかけとする。

- (2) 内容
  - ①講話「離乳食前期の進め方(栄養士)」・「離乳食の食べさせ方(歯科衛生士)」
  - ②試食見本提示、質疑応答
- (3) 日時 毎月第4水曜日 13時15分から14時15分
- (4) 対象 生後4~6か月ごろの児をもつ保護者及び家族
- (5) その他 試食見本調理は碧南市健康づくり食ボランティアの協力を得ている 新型コロナウイルス感染予防のため、定員を1名に制限する

(6) 参加状況

実施回数 12回 参加人数 119組

## 6 離乳食教室 後期

(1) 目的

授乳・離乳の支援ガイド、乳幼児身体発育曲線の活用・実践ガイドに基づき、生後7から11か月頃の児の発達と事故予防について、離乳食の進め方について、食べ方のコツについて普及する。

(2) 内容

講話「発達と事故予防(保健師)」・「離乳食後期の進め方(栄養士)」・「食べる意欲の作り方(歯科衛生士)」、試食見本の提示、質疑応答

- (3) 日時 偶数月第1金曜日 10時から11時15分
- (4) 対象 7から11か月の児とその保護者及び家族
- (5) その他 試食見本調理は碧南市健康づくり食ボランティアの協力を得ている 新型コロナウイルス感染予防のため、定員を10名に制限する
- (6) 参加状況

実施回数 6回 参加人数 50組

## 7 離乳食教室 完了期

(1) 目的

授乳・離乳の支援ガイド、乳幼児身体発育曲線の活用・実践ガイドに基づき、前歯の生えてきた1歳から1歳半頃の児を対象に、この時期の発達と子どもへの関わり方、離乳食完了期について、そしゃくについて伝える。

(2) 内容

講話「1歳~1歳半頃の発達と子どもへの関わり方(保健師)」・「離乳食完了期の食生活と好き嫌いについて(栄養士)」・「そしゃくの練習(歯科衛生士)」、試食見本の提示、質疑応答

- (3) 日時 奇数月第3金曜日 10時から11時15分
- (4) 対象 1歳から1歳半頃の児とその保護者及び家族
- (5) その他 試食見本作りは碧南市健康づくり食ボランティアの協力を得ている 新型コロナウイルス感染予防のため、定員を10名に制限する
- (6) 参加状況

実施回数 6回 参加人数 32組

## 8 すくすく教室

## (1) 目的

1歳6か月から2歳までは発達の過程からも育児が大変な時期である。この時期の育児不安や育児に困っている親が、子どもとの関わりを見つめ直す機会とする。また、不安などを相談できる場所があることを知ってもらい、親が育児を抱え込まないようにする。

## (2) 内容

- ①自由遊びと個別相談
- ②全体遊び
- ③親グループ(隔月)
- (3) 日時 毎月第1金曜日 9時30分から11時
- (4) 対象 1歳6か月から2歳の児とその保護者
- (5) 定員 12組
- (6) 参加期間 4か月間
- (7) 従事者 保健師4から6名 保育士1名 心理相談員1名栄養士1名 歯科衛生士1名

## (8) 参加状況

(単位:人)

実施月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	延参加者数
参加数	7	6	10	9	5	5	78
実施月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実参加者数
参加数	5	4	8	7	6	6	24

#### 9 他機関からの依頼による健康教室

	実施回数(回)	参加人数(人)	担当
子育て支援センター等	6	55	保健師、栄養士
小学校、中学校	4	759	保健師

#### 10 乳幼児健康診査

(1) 乳幼児健康診査の結果

(単位:人)

	3か月児健康診査		1歳6か月児健康診査		3歳児健康診査		
3	対象者数	54	16	594		595	
j	受診者数	548	100.4%	583	98. 1%	591	99. 3%
Mari	問題なし	367	67.0%	414	71.0%	397	67. 2%
判定	要観察	32	5.8%	96	16. 5%	87	14. 7%
区	要精密	90	16. 4%	30	5. 1%	51	8.6%
分	要治療	6	1. 1%	3	0.5%	13	2. 2%
73	既医療	53	9. 7%	40	6.9%	43	7. 3%
判定区分不明		0		0		0	_

(2) 乳幼児健康診査の結果の疾患別内訳(別表1から3 34から36ページ参照)

(3) 乳幼児健康診査の精密検査受診結果 (別表4 37から39ページ参照)

## 11 乳幼児の眼科スクリーニング

乳幼児の眼の異常は早期発見することが必要である。昭和57年度から乳幼児健康診査 (3か月・1歳6か月)時の医師によるスクリーニング、保護者からのアンケート調査 (1歳6か月・3歳)、眼科医師による眼位検査(3歳児)および目の健康相談、令和4 年度からはスポットビジョンスクリーナーを実施している。

(1) 目の健康相談実施状況 (3歳児眼位検査に併設)

(単位:人)

	対象者数	受診人数	未受診人数
1歳6か月児アンケート	0	0	0
合計	0	0	0

※1歳6か月児アンケートの「はい」と回答のあった人数:75人

(2) 目の健康相談結果 (0人)

異常なし 0人 要精密検査 0人

(3) 3歳児健診 視覚アンケート・視力検査・スポットビジョンスクリーナー・

眼位検査結果 ※重複あり

(単位:人)

眼位	590	
家庭	590	
内	両眼可	358
訳	未実施又は理解不能	194

内	右眼、	左眼ともに 0.5 不可	29
訳	右眼	9	
スズ	ポット	590	
	異常	546	
	異常	の疑い	40
		遠視	3
н-	- <del></del>	不同視	4
内	再	乱視	30
訳	掲	斜視	2
		近視	2
	測定	2	
	未実	施	2
管理	里中		10
	問題	なし	324
	指導		7
事	家庭	での視力測定再努力	188
後	精密検査		70
処	内	屈折異常疑	37
理	, ,	眼位異常疑	10
	訳	その他	25
	検査	1	

# ①管理中の内容(10人)

視力伸びない、乱視(1人) 外斜視(2人) 乱視(1人) 弱視(1人) 斜視(1人) 遠視・弱視(1人) 左斜視疑い(1人) テレビを斜めに見る(1人) 間歇性外斜視(1人)

②再視力測定児追跡結果(令和5年5月10日時点)

ア 書類返送あり 60人異常なし 60人 異常あり 0人

イ 書類返送なし 128人

## 12 心理相談

(1) 目的

言語面や社会面等の発達に関しての心配や不安についての軽減を図る。

- (2) 対象
  - ①1歳6か月児健診及び3歳児健診において言語面や社会面等の発達について経過観察が必要と思われる児
  - ②保護者等から相談で必要と認められた児

(3) 実施状況

(単位:人)

1歳6か月児	3歳児	その他	合計
17	28	12	57

## 13 幼児健康診査での栄養相談

(1) 目的

規則正しくバランスの良い食生活ができるよう、保護者に具体的なアドバイスをし、 児の健やかな成長ができるように栄養士が援助する。

- (2) 対象
  - ①1歳6か月児及び3歳児健診受診の親子(栄養資料は個別に説明・配布)
  - ②1歳6か月児及び3歳児健診において体重増加不良、肥満傾向等の認められる児
  - ③相談を希望する親子
- (3) 相談実施状況

(単位:人)

1歳6か月児	3歳児	合計
75	55	130

相談内容

(単位:人)

	1歳6か月児	3歳児
偏食	38	26
食生活	8	2
身長・体重	4	7
肥満	2	2
間食	5	6
小食	7	6
多食	8	0

	1歳6か月児	3歳児
授乳	2	0
アレルギー	1	2
その他	0	4

## 14 3歳児健診 耳の聞こえのアンケート・聴覚検査結果

(単位:人)

異常なし	509
主治医管理	1
異常の疑い (滲出性中耳炎等)	5
異常の疑い (難聴等)	17
家庭での聴力検査再努力	59

## 15 育児相談、歯科相談

(1) 目的

育児における心配や不安の軽減を図り、こどもの発育状況に応じた育児の援助をする。

(2) 内容

身体計測(必要に応じて頭囲、胸囲)、育児相談、歯科相談

- (3) 実施日、実施場所
  - ①育児相談・歯科相談:保健センター 毎週月曜日 9時から11時
  - ②2歳児育児相談:保健センター 毎月第1水曜日午後
  - ③子育て支援センター育児相談:

と一ぶ、たなおっこ、ららくるにしばた 各施設年4回で午前 ここるっくしんかわ 年6回で午前

(4) 対象

相談等を希望する乳幼児の保護者・乳幼児健診事後として必要と思われる児

(5) 実施状況 (単位:人)

育児	見相談(47	回)	2 歳児	7	子育て支援	センターア	育児相談	
	初回	再来	育児相談	とーぶ	たなおっこ	ららくる	ここるっく	計
			(12回)	(4回)	(4回)	にしばた	しんかわ	
						(4回)	(6回)	
乳児	194	272		4	9	5	4	488

幼児	132	265	154	10	15	9	23	608
≕	326	537	154	14	24	14	27	1096

## ①来所目的 ※重複あり

(単位:人)

	育児相談	2歳児育児相談
身体計測	739	65
健診事後	67	79
育児相談	87	14
栄養相談	82	_
歯科相談	99	_

②相談内容 ※重複あり

(単位:人)

	育児相談	2 歳児育児相談
栄養・食事	131	1
歯について	100	0
発達について	66	87
身長・体重	798	90
育児全般	38	6
その他	14	4

## 16 栄養相談

(1) 目的

乳幼児の栄養を中心とする心配や不安を軽減し、児の健やかな成長ができるようにする。

(2) 内容

栄養士による個別相談

(3) 実施日·場所

月2回(月曜日) 9時から11時 保健センター

(4) 対象者

相談を希望する保護者

(5) 実施状況

(単位:人)

	乳児	幼児	合計
栄養相談	69	33	102

## 相談内容

離乳食	58
量	13
食生活	10
体重	3
授乳	3
小食	7
その他	8

(単位:人)

#### 17 のびのび教室

#### (1) 目的

- ①ことばや発達の遅れなどの心配のある親子に対し、集団保育・親子遊び等を通して発達を促す。
- ②保護者が情報交換を通して、育児について一緒に考え、よりよい育児ができるように 支援する。

## (2) 内容

- ①自由遊びと設定保育
- ②親グループ (毎月1回)
- ③心理相談

## (3) 日時

①ひよこグループ(2歳から2歳7・8か月) 毎月第1・3火曜日 9時30分から11時

②ぞうグループ (2歳7・8か月から就園まで) 毎月第2・4火曜日 9時30分から11時

# (4) 対象

- ①1歳6か月児健診及び3歳児健診で、ことばや発達の遅れなどの心配のある児
- ②保護者等からの相談で保健師が必要と認めた児

#### (5) 参加状況

3年度からの継続参加児	5人
4年度からの参加児	41人(うち、見学のみ4人)
ひよこグループ	実23人(延べ120人)(うち見学のみ1人)
ぞうグループ	実 31 人 (延べ 151 人) (うち見学のみ 3 人)

ひよこグループからぞうグループへ移行	8人
した児	

令和4年度実人数46人

①月別参加状況

(単位:人)

ひよこグループ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
参加人数	9	7	10	10	9	10	10	14	8	16	11	6	120

# ぞうグループ

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
Ī	参加人数	5	4	10	10	12	18	7	9	12	17	22	25	151

# ②年齢(初回参加時)

(単位:人)

	男	女	計
2~3 歳未満	24	6	30
3~4 歳未満	9	7	16
計	33	13	46

# ③参加の主問題 ※重複あり (単位:件 ()内は人)

	男	女	計
ことば遅れ	17	8	25
かんしゃく	1	0	1
おちつきなし	16	2	18
母の育児不安	1	0	1
発達の遅れ	2	1	3
その他	6	3	9
計	43 (33)	14(13)	57 (46)

その他の内容

母の育児ストレス6人 マイペース1人 我の強さ1人 父と児の関係1人

# ④参加後の状況

(単位:人)

にじの学園入園	2
保育園·幼稚園入園	2
卒    業	10

次生	下 度 糸	迷 続	11				
福祉語	福祉課親子支援事業						
そ	$\mathcal{O}$	他	2				
	計						

その他の内容

母の出産のため終了2人

(6) 従事者 保健師 4から5名 保育士 1名 心理相談員 1名

# 18 母子保健推進員

(1) 目的

身近な地域にいる育児についての相談相手として、また保健センターとのパイプ役と して母子保健推進員を養成し、保健センターの母子保健活動の充実を図るとともに子 育て支援のひとつとして、子育てを地域で支える基盤作りの担い手とする。

- (2) 定員 50名
- (3) 職務
  - (1)乳児のいる家庭を訪問(育児情報の提供と記念品を持参)
  - ②各種事業への協力
  - ③地域において母子保健の問題の把握に関すること及び知識の普及に関すること
  - ④その他母子保健の推進に関すること
- (4) 委嘱人数 32名(令和4年4月1日現在)
- (5) 活動内容
  - ①赤ちゃんお誕生おめでとう訪問

ア 従事実人数 13名(2名1組で訪問)

イ 訪問件数 332件

②赤ちゃんサロン

ア 従事実人数 21名(1回につき6名)

イ 開催回数 24回

ウ 従事延人数 129名

(6) 養成講習会 (単位:人)

	内 容					
第1回	母子保健推進員とは、母子保健推進員活動の詳細	4				
第2回	家庭訪問の演習、先輩との交流	3				

第3回	話の聞き方、まとめ	3
-----	-----------	---

※実人数4人

## 19 母子保健推進員フォローアップ研修

#### (1) 目的

碧南市母子保健推進員として知識を高め、今後の赤ちゃんお誕生おめでとう訪問及び 教室事業の活動に役立てる。

(2) 実施状況 (単位:人)

実施日	内 容	講師・担当	参加人数
5月13日	令和3年度母子保健推進員活動実績	保健センター職員	13
7月22日	講演「赤ちゃんの防災」	(株) 明治 酒井美香氏	7
9月29日	中止		_
11月11日	講演「乳幼児期の栄養と成長」	(株) 明治 酒井美香氏	11
1月13日	講演「子育て支援に大切な視点とコミュ	中部大学現代教育学部幼	9
	ニケーション~母に寄り添う支援のため	児教育学科 塩之谷真弓	
	に~」	氏	
3月29日	令和5年度母子保健推進員活動について	保健センター職員	15

※9月は蒲郡市との交流の計画だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止。

#### 20 赤ちゃんお誕生おめでとう訪問

- (1) 目的
  - ①身近な地域に育児についての相談ができる人がいることを知ってもらう。
  - ②産婦の育児不安などを早期に把握し、心配に応じ保健師の訪問へとつなげる。
  - ③育児に役立つ情報の提供。
- (2) 対象

令和4年1月から令和4年12月生まれの児とその保護者(生後2か月頃に訪問)

(3) 訪問従事者

母子保健推進員又は市職員

(4) 実績 (単位:人)

対象数(乳児)	保護者数	母子保健推進員による訪問	市職員による訪問	訪問未実施
562	558	322	218	22

未実施の理由: 入院中 1人 拒否 2人 転出 1人 前市 6人

里帰り中 11人(うち6人は里帰り先へ依頼) 来所 1人

#### 21 赤ちゃんサロン

- (1) 目的
  - ①月齢の低い児をもつ保護者が安心して集える場とする。
  - ②保護者同士が交流し仲間つくりをすることで、育児の孤立化を防止する。
- (2) 対象 生後5か月までの児とその保護者
- (3) 従事者 母子保健推進員6名、保健師
- (4) 実施日 月2回 木曜日 実施回数24回
- (5) 実施場所 保健センター

(6) 参加者数

(単位:人)

開催回数	延べ人数	新規参加者(再掲)
24	297	92

#### 22 家庭訪問

- (1) 目的
  - (1)妊産婦及び乳幼児の健康の保持増進のための訪問指導を行う。
  - ②新生児及び乳幼児の育児支援としての母子訪問指導を行う。
  - ③乳幼児健診などで継続支援の必要な児に対して訪問指導を行う。

(2) 実績 (単位:件数)

対 象	妊産婦	新生児	乳 児	幼 児	その他	合 計
延件数	225	29	204	72	70	600

※妊産婦、乳児の件数は、「赤ちゃんお誕生おめでとう訪問」を含む

#### 23 養育支援訪問事業

(1) 目的

養育支援が特に必要であると判断した家庭に対して、養育に関する指導、助言等を行うことにより、当該家庭の適切な養育の実施を確保する。

- (2) 対象
  - ①妊娠期から継続的な支援を特に必要とする家庭
  - ②子育てに対して強い不安や孤立感等を抱える家庭
  - ③虐待のおそれやそのリスクを抱える、特に支援が必要と認められる家庭
- (3) 支援内容

目標、支援計画に基づき下記のような支援を行う

- ①安定した妊娠・出産・育児を迎えるための相談支援
- ②育児不安の解消や養育技術の提供のための相談支援
- ③養育環境の維持改善や児の発達に関する相談支援
- (4) 支援員 養育支援員、保健師
- (5) 支援数

(単位:人)

対象者数	支援回数	ケース検討回数
0	0	0

支援終了者 0人 継続支援数 0人 検討のみ 0人

(6) 検討会議構成メンバー

刈谷児童相談センター、こども課、養育支援員等支援に係わる関係機関

(7) 中核機関

健康課

## 24 一般不妊治療費助成事業(保険適用開始前の事業)

(1) 目的

不妊治療を受けている夫婦に対し、不妊治療に要する費用を助成することにより、当 該夫婦の経済的な負担の軽減を図り、もって少子化対策の推進に寄与する。

(2) 対象者

碧南市に住民登録している夫婦で、国民健康保険法、社会保険各法の被保険者又は被 扶養者

(3) 助成の対象

不妊の検査、一般不妊治療(タイミング法、人工授精)

- (4) 助成の額及び期間
  - ①助成額

本人が負担した医療費の全額(千円未満切捨て)とする

②助成期間

助成を開始した最初の月から、継続する2年間

(5) 実績

申請数	妊娠確認数(R 5年3月末現在)
6件 (6人)	2 人

#### 25 一般不妊治療費助成事業(保険適用開始後の事業)

(1) 目的

不妊治療を受けている夫婦に対し、不妊治療に要する費用を助成することにより、当該夫婦の経済的な負担の軽減を図り、もって少子化対策の推進に寄与する。

(2) 対象者

法律上の夫婦又は事実上の婚姻関係にあることが確認できる夫婦で、次のいずれにも 該当する方

- ①申請時において、夫婦の一方又は両方が碧南市に住所を有していること
- ②医療機関によって一般不妊治療が必要であると認められたこと
- ③夫婦いずれもが、医療保険各法の規定による被保険者、組合員又は被扶養者であること
- (3) 助成の対象

不妊の検査、一般不妊治療(タイミング法、人工授精)

- (4) 助成の額及び期間
  - ①助成額

保険診療で支払った額の全額(千円未満切捨て)とする

②助成期間

助成を開始した最初の月から、継続する2年間

(5) 実績

申請数	妊娠確認数(R 5年3月末現在)
18件 (18人)	6人

#### 26 生殖補助医療費助成事業

(1) 目的

不妊治療を受けている夫婦に対し、不妊治療に要する費用を助成することにより、当該夫婦の経済的な負担の軽減を図り、もって少子化対策の推進に寄与する。

(2) 対象者

法律上の夫婦又は事実上の婚姻関係にあることが確認できる夫婦で、次のいずれにも 該当する方

- ①申請時において、夫婦の一方又は両方が碧南市に住所を有していること
- ②医療機関によって生殖補助又は先進医療が必要であると認められたこと
- ③夫婦いずれもが、医療保険各法の規定による被保険者、組合員又は被扶養者であること

#### (3) 助成の対象

生殖補助医療(体外受精・顕微授精、男性不妊の手術) および先進医療を受ける時に 医療保険が適用された入院基本料など一般の診療と共通する部分(基礎的部分)

#### (4) 助成の額及び期間

①助成額

保険診療で支払った額、1回の治療につき上限10万円(千円未満切捨て)とする

- ②助成回数
  - 40歳未満であるときは6回まで
  - 40歳以上であるときは3回まで
- (5) 実績

申請数	妊娠確認数(R 5年3月末現在)
43件 (26人)	17 人

## 27 特定不妊治療費助成事業

- (1) 目的
  - 一般不妊治療費助成と同様。
- (2) 対象者
  - ①愛知県が実施する特定不妊治療費助成事業の対象者
  - ②愛知県が実施する特定不妊治療費助成事業の要件に該当する43歳以上の方
  - ③夫及び妻の前年(1月から5月までの間に第6条の申請をする場合にあっては、前々年)の所得の合計額が、730万円未満であること
- (3) 助成の対象

特定不妊治療にかかる費用

(愛知県が実施する特定不妊治療費助成事業の要件に該当する費用)

- (4) 助成の額及び回数
  - ①助成額
    - ア特定不妊治療

特定不妊治療の内愛知県特定不妊治療費助成金を控除した額とし、その額が 10万円を超えるときは、10万円とする

イ 男性不妊治療

男性不妊治療の内愛知県特定不妊治療費助成金を控除した額とし、その額が 10万円を超えるときは、10万円とする

#### ②助成回数

#### ア 当該年度が初めての申請の場合

治療開始日の妻の年齢が40歳未満 6回

治療開始日の妻の年齢が40歳以上 3回

- イ 当該年度以前に愛知県の助成金の受給歴のある夫婦の場合、愛知県の助成回数に準ずる
- ウ 令和3年1月1日以降に治療終了したものについて、1子ごとに助成回数は改める

#### (5) 実績

申請	青数	妊娠確認数
43 歳未満	43 歳以上	(R 5年3月末現在)
47件 (37人)	0件(0人)	5人

## 28 産後ケア事業

## (1) 目的

出産直後の母子支援として、一定期間、医療機関又は助産施設において、母体の休養 及び体力の回復並びに母体及び乳児のケアを行うことにより、母子の心身の安定及び 育児不安の解消を図る。

#### (2) 対象者

碧南市に住所を有する出産後1年を経過していない母親とその子で、家族等から子育 て等の支援を受けることができない者のうち、次のいずれかに該当する者

- ①出産後の身体的な不調又は体調の回復の遅れがあり、休養の必要があると認められる者
- ② 育児に対する不安等があり、心理的なケアの必要があると認められる者
- ③育児に係る保健指導の必要があると認められる者 ただし、母親またはその子が、感染性の疾患に罹患している場合または入院・治療等 が必要な場合は利用不可

#### (3) 内容

産後のからだやこころのケアや生活のアドバイス、授乳相談、育児相談など

## (4) 契約医療機関

碧南市民病院、医療法人清風会 岡村産科婦人科、かとう助産院、碧助産院、りこ助産院

## (5) 実績

宿泊ケア 2件 通所ケア 0件

## 29 出産・子育て応援事業

#### (1) 目的

全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てができるよう、妊娠期から出産・子育でまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ「伴走型相談支援」と妊娠期の妊婦及び出生した子どもを対象として応援給付金を支給する「経済的支援」を一体的に実施する。

## (2) 内容および対象

#### ①伴走型相談支援

出産・育児の見通しを一緒に立てるため、①妊娠届出時、②妊娠8か月頃、③出産後に面談をし、その後継続的な情報の発信や随時の相談を実施する

## ②経済的支援

令和4年4月1日以降に妊娠の届出をした妊婦および出生した児を対象に出産および子育で応援給付金を各5万円支給する

#### (3) 実績

#### ①伴走型相談支援

① 妊娠届出時面談	面談数(人)	91
② 妊娠8か月頃	アンケート返送数(人)	74
	うち面談希望数(人)	1
③ 出生後	赤ちゃんお誕生おめでとう訪問数	76
	(人)	

## ②経済的支援 (遡及分・転入分含む)

出産応援給付数(人)	916
子育て応援給付(人)	422

別表1

集計基準日: 2022/4/1 ~ 2023/3/31

疾病の発見

<u> </u>	り発見						
		97パーセンタイル超	90パーセンタイル超	90~10パーセンタイル	10パーセンタイル未満	3パーセンタイル未満	未入力
	体重	13	28	435	41	31	0
発育	身長	0	7	419	74	48	0
<i>7</i> . H	頭囲	6	19	471	39	13	0
	身体発育不良	所見なし	1~2階級	2階級超	未入力		
	3 MARIE R	439	96	9	4		
		所見なし	所見あり	未入力			
神経系	筋緊張	548	0				
HATN	反射	548	0				
運動発	定頚	538	10				
運動発 達	手の握り(物をつかまない)	547	1	0			
	<b>姿</b> 勢	548	0	0			
精神発	笑わない	548	0	0			
相种光	声が出ない	548	0	0			
Ų	視線が合わない	548	0	0			
感覚器	追視	548	0	0			
心光加	聴覚異常	547	1	0			
循環器	心音異常	542	6	0			
消化器	腹部腫瘤	548	0	0			
	そけいヘルニア	548	0	0			
泌尿	停留精巣(男児)	260	2	0			
	仙骨皮膚洞·腫瘤	547	1	0			
	外性器異常	545	2	1			
股関節	股関節開排制限	529	19	0	1		
	血管腫	535	13		1		
皮膚	湿疹	495	53	0	1		
	被虐待跡	548	0	0	1		

保健排	<b>旨導・支援</b>									
	授乳	支援不要	自ら対処可能	保健機関 継続支援	他機関 連携支援	状況確認	未入力			
	1276	490	43	13	0	2	0			
24.44		母乳	人工	混合	未入力					
栄養 方法	1か月時	171	63	311	3					
7372	3~4か月時	208	170	170	0					
生活	メディアの視聴	いいえ	はい	未入力						
習慣		503	43	2						
	子育ての相談相手	いる	いない	未入力						
		534 はい	13 いいえ	何とも言えない	未入力	1				
	ゆったりとした気分で子と過ごせる	477	12		<b>本八万</b> 1					
	現在、あなた(お母さん)は喫煙をして		なし	あり	本数合計	本数回答者	ありの内0または未入力	未入力	1	
	いますか。	母	532	13	144	12	1	3	1	
	現在、お子さんのお父さんは喫煙をして	父	なし	あり	本数合計	本数回答者	ありの内0または未入力	未入力		
	いますか。		377	164	1723	139	25	7	]	
	事故防止(誤飲)	はい	いいえ	未入力						
		388	159	12+2-14=5+0	±1±	1				
	妊娠・出産について満足している	はい 411	いいえ 40	どちらとも言えない 89	未入力					
	妊娠中、あなた(お母さん)は喫煙をし	なし	あり	本数合計	本数回答者	ありの内0または未入力	未入力			
	ていましたか。	529	10		9	1	9			
	妊娠中、あなた(お母さん)は飲酒をし	なし	あり	未入力						
	ていましたか。	538	7	3			_			
	この地域で、今後も子育てをしていきた	そう思う	どちらかといえば		そう思わない	未入力				
	いですか。		そう思う	そう思わない		76,773				
	お子さんのお父さんは、育児をしていま	399 よくやっている	129 時々やっている	13 ほとんどしない	0 何ともいえない	未入力				
	お子さんのお父さんは、何兄をしていますか。	よくやっている 406	時々やっている	10	門とせいえない	- 木八刀 Ω				
健やか	あなたは、お子さんに対して、育てにく		いつも感じる	時々感じる	感じない	未入力				
親子・	さを感じていますか。	育てにくさ	3		479	5				
問診項 目	育てにくさを感じた時に、相談先を知っているなど、何ら	対処方法	はい	いいえ	未入力		<u>.</u> l			
Н Н	かの解決する方法を知っていますか。	对处力压	46	15	3					
	子どもの社会性の発達過程	はい	いいえ	未入力						
	1 0 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	498	42	8	=-+== A - <del>-</del> - /				ı	
	この数か月の間に、ご家庭で以下のこ	しつけのし過ぎ	感情的に叩いた	乳幼児だけを家 に残して外出した	長時間食事を与えなかった(は	感情的な言葉で		子どもを激しく 揺さぶった(は	該当なし(は	未入力
	とがありましたか。	があった(はい)	(はい)	(はい)	(い)	怒鳴った(はい)	さいだ(はい)	(い)	い)	本人刀
		4	1	3	2	14	0	2	497	31
	乳幼児ゆさぶられ症候群	はい	いいえ	未入力						
		523	22							
	子ども医療電話相談(#8000)を知って	はい	いいえ	未入力						
	いますか。	433	111	4 何ともいえない	未入力	1				
	子どものかかりつけ医(医師)	367	いいえ 124	何ともいえない	木八刀 7					
	お子さんのお母さんは妊娠中、働いて		働いていたことがある	働いていない	未入力					
	いましたか。	妊娠中の就労	343	195	10					
	妊娠中、仕事を続けることに対して、職場から配		はい	いいえ	未入力					
	慮をされたと思いますか。	配慮の有無	298	32	13					
	妊娠中、マタニティマークを知っていま	妊娠中の周知	知らなかった	知っていた	未入力					
	したか。	妊娠中の周知	36	506	6					
	マタニティマークを身につけたりするなどして利	妊娠中の利用	利用したことがある	利用したことはない	未入力					
	用したことがありますか。	>= 30X : 1 : <> 1-1/17	417	86	3					
		支援不要	自ら対処可能	保健機関	機関連携支援	状況確認	未入力			
1	子の要因(発達)	532	6	継続支援 5	0	5	0			
子育て	子の要因(先達)	433	64	10	0	41	0			
支援	親、家庭の要因	481	48	9	2	8	0			
1	親子関係	546	2	0	_	0				
	実件数	372	104	<u> </u>		51	0			
	F 311 FF.	0,2					· ·			

別表2

集計基準日: 2022/4/1 ~ 2023/3/31

<u>疾病σ</u>	)発見(医科)							
		97パーセンタイル超	90 パーセンタイル超	90 ~10 パーセンタイル	10 パーセンタイル未満	3パーセンタイル未満	未入力	
	体重	18	29	464	49	22	1	
発育	身長	14	14	447	74	34	0	
		所見なし	1~2階級	2階級超	未入力			
	<b>良</b>	405	160	0	0			

	身体発育不良	405	160	9
		所見なし	所見あり	未入力
	歩行の遅れ	577	6	0
運動	胸郭・脊柱の変形	583	0	0
理期 発達	步容	576	6	1
70.2	O脚	579	4	0
	手の使い方が未熟	582	1	0
	発語の遅れ	533	49	1
発達	視線が合わない	579	2	2
	指示理解の遅れ	573	8	2
	多動	580	1	2
精神 発達 指 家 家 覚器	斜視	581	2	0
恋見爺	聴覚異常	583	0	0
消化架	歩行の遅れ     577     6     0       毎野 脊柱の変形     583     0     0       歩容     576     6     1       お脚     579     4     0       手の使い方が未熟     582     1     0       総括の遅れ     533     49     1       場合かない     579     2     2       音不理解の遅れ     573     8     2       多動     580     1     2       は規     581     2     0       変覚異常     583     0     0       夏の健康     583     0     0       夏へルニア     582     1     0       宇宙精巣(男児)     294     4     0       アトビー性皮膚炎     574     9     0	0		
感覚器 腹 腹 胸 水尿 停	臍ヘルニア	582	1	0
	停留精巣(男児)	294	4	0
泌尿	そけいヘルニア	581	1	1
皮膚	アトピー性皮膚炎	574	9	0
及隋	被虐待跡	583	0	0

疾病の発見(歯科)

	77676 (124 14 7						
	う歯数	総本数	処置歯数	未入力			
う蝕	<b>万国</b> 奴	3	0	0			
	う蝕罹患型	O1型	O2型	A型	B型	C型	未入力
	プは推忠室	271	311	1	0	0	0
		なし	あり	未入力			
	歯列·咬合異常	542	41	0			
口腔	軟組織異常	560	23	0			
	その他異常	562	21	0			
I	歯垢付着	576	7	0			

	その他異常	562	21	0						
	歯垢付着	576	7	0						
-										
保健指	≨導•支援									
11/1/22/14	1	ほぼ毎日食べる	週4~5日食べる	週2~3日食べる	ほとんど食べない	未入力				
	朝食	552	14	<u> </u>	18C/0C JQ **80*	7(7/)				
		9時前	9時台	1 時台	11時以降	未入力				
	就寝時間	202	269	1 HT C						
					10	/				
	メディアの視聴	いいえ	はい	未入力						
		319		9						
	おやつの回数	3回未満	3回以上	未入力						
生活習		509		0						
性質	甘いおやつを食べる習慣	ない	ある	未入力						
・食習慣	日で105~ラと及一の目膜	496	87	0						
	甘い飲み物を飲む習慣	ない	ある	未入力						
	日で飲み物を飲む自復	435	148	0	i					
		ない	ある	未入力						
	母乳を飲みながら寝る習慣	504	79							
		ない	ある	未入力	1					
	哺乳ビンで飲みながら寝る習慣	531	52	7(7)	1					
		保護者が仕上げみがきをしている		子どもだけでみがく	みがかない	未入力				
	歯みがき		proper in comment of the comment	ナともだけ じみかく		-				
		407	154		5	U				
	飲み込めない・かまずに丸飲み	ない	時々ある	いつもある	未入力					
		333	240	10	0	]				
	食事のときに足裏が床についてい	はい	いいえ	未入力						
能	る	410	173	0						
	ナハナ効大 しもに 住田士 7 + の	コップ	ストローマグ	その他	未入力					
	水分を飲むときに使用するもの	342	234	7	0					
	7 * - 0 to 50 to 7	いる	いない	未入力		2				
	子育ての相談相手	563								
	ゆったりした気分で子と過ごせ	はい	いいえ	何ともいえない	未入力	1				
	る	456	22	103	2(2)	1				
		430			± #4 A =1	+*	+14			
	現在、あなた(お母さん)は喫煙を していますか。	母	なし	あり	本数合計	本数回答者	未入力			
			556	26		26				
	現在、お子さんのお父さんは喫煙を	父	なし	あり	本数合計	本数回答者	未入力			
	していますか。		399	172		154	12			
	事故防止 (浴室)	はい	いいえ	該当しない	未入力					
	7.4402	393	178	9	_					
		四種混合	はい	いいえ	未入力					
	又 叶·拉廷	口往/比口	557	4	22					
	予防接種	<b>⇔</b> . / <b>□</b> . /	はい	いいえ	未入力					
健やか		麻しん・風しん	528	15	40	1				
親子・問			どちらかといえばそ	どちらかといえげそう思						
診項目	この地域で、今後も子育てをしてい きたいですか。	そう思う	う思う	わない	そう思わない	未入力				
	さにいどりか。	452	110	9	4	8				
	お子さんのお父さんは、育児をしてい	よくやっている	時々やっている	ほとんどしない	何ともいえない	未入力				
	ますか。	396	141	17	9	20				
	あなたは、お子さんに対して、育てにく		いつも感じる	時々感じる	感じない	未入力				
	さを感じていますか。	育てにくさ	5	126	444	20,77,73				
			1+1 >			0				
	育てにくさを感じた時に、相談先を知っているな ど、何らかの解決する方法を知っていますか。	対処方法	はい	いいえ	未入力					
			108		4	]				
	子どもの社会性の発達過程	はい	いいえ	未入力	1					
	/	550	26	7						
		しつけのし過ぎがあった		乳幼児だけを家に残して	長時間食事を与えな	感情的な言葉で怒鳴っ	子どもの口をふさいだ	子どもを激しく揺さぶっ		
	この数か月の間に、ご家庭で以下のこ	(はい)	感情的に叩いた(はい)	外出した(はい)	かった(はい)	た(はい)	(はい)	た(はい)	該当なし(はい)	未入力
	とがありましたか。	5	15	3	2	57	2		494	4.0
<del>                                     </del>				,				4	494	14
		支援不要	自ら対処可能	保健機関 継続支援	機関 連携支援	状況確認	未入力			
	子の要因(発達)	350	54	<u> </u>	建拐叉接	148	0			
		527					0			
子育て	子の要因(その他)		38	6			0			
支援	親、家庭の要因	547	23	8						
	親子関係	563	19	<u>-</u>		— · · · — · · · — · · ·	0			
	実件数	294	99	31	0	159	0			

別表3 集計基準日: 2022/4/1 ~ 2023/3/31

<b>ξ病</b> 0	D発見(医科)							
		ふとりすぎ	ややふとりすぎ	ふとりぎみ	ふつう	やせ	やせすぎ	未入力
	肥満度	5	11	13	554	2	1	Ę
発育		所見なし	10 パーセンタイル未満	3パーセンタイル未満	未入力			
九月	低身長	484	75	28	4			
		所見なし	1~2階級	2階級超	未入力			
	身体発育不良	392	173	3	23			
		所見なし	所見あり	未入力				
	胸郭・脊柱の変形	590	0	1				
運動	歩容	577	10	4				
発達	O脚	590	0	1				
	母指と示指で輪ができない	507	71	13				
	発語の遅れ	527	62	2				
精神	視線が合わない	562	27	2				
育仲 発達	指示理解の遅れ	566	22	3				
70.EE	多動	555	32	4				
	吃音	570	10	11				
皮膚	アトピー性皮膚炎	581	10	0				
及肩	被虐待跡	591	0	0				
	視覚検査	異常なし	管理中	異常の疑いあり	未入力			
		383	7	73	128			
覚器	聴覚検査	異常なし	主治医管理	異常の疑い (滲出性中耳炎等)	異常の疑い(難聴等)	未入力		
	40.元1天旦	509	1	5	17	59		

疾病0	D発見(歯科)						
	う歯数	総本数	処置歯数	未入力			
う蝕	<b>万</b> 国 奴	71	8	1			
JER	う蝕罹患型	O型	A型	B型	C1型	C2型	未入力
	プ風性忠空	569	14	6	0	2	0
	歯列・咬合異常	なし	反対咬合 (下顆前突)	上顎前突 (過蓋咬合)	開咬	その他	未入力
		529	23	23	7	9	0
	軟組織異常	なし	小帯	歯肉	その他	未入力	
口腔	<b>并入水丘州以为</b> 市	581	10	0	0	0	
		なし	あり	未入力			-
	歯の形態・歯数異常	559	32	0			
	その他異常	591	0	0			
	歯垢付着	580	11	0			
口腔	生! みどは.む! みどは	なし	あり	未入力			

	<u> </u>							
	朝食	ほぼ毎日食べる	週4~5日食べる	週2~3日食べる	ほとんど食べない	未入力		
	771.3%	552	16		6			
	就寝時間	9時前	9時台	10時台	11時以降	未入力		
		139	288	138	21	5		
	メディアの視聴	いいえ	はい	未入力				
		241	343	7		1		
	排泄の自立	できる	手伝えばできる	できない	未入力			
		180	251	156	4			
智	おやつの回数	3回未満	3回以上	未入力				
貫		508	83	0				
質	甘いおやつを食べる習慣	ない	<b>ある</b>	未入力				
re.		367	224	+1+				
	甘い飲み物を飲む習慣	ない	ある 100	未入力				
		401	190	+1+				
	母乳を飲みながら寝る習慣	ない	<b>ある</b>	未入力				
		575	16	+1+				
	哺乳ビンで飲みながら寝る習慣	ない	ある 15	未入力				
		576	15		(T. ). / 12 T. LEL, d-1 -	+14		
	歯みがき	親が仕上げみがきをする	親だけでみがく	子どもだけでみがく	ほとんどみがかない	未入力		
_		495	87 n± = z	1)0+ = 2	± 1 +	1		
	飲み込めない・かまずに丸飲み	ない	時々ある	いつもある	未入力			
udu Late	A = 0.1 + 1-12 = 1/+ 1-1-1	432 はい	154 いいえ	未入力	1			
空機 能	食事のときに足裏が床について いる	13LV 446	144	木人刀				
15	v ··o	(はい	144 いいえ	未入力				
	口を閉じて食べる	548	いいえ 41	木人刀				
		548 いる	いない	未入力				
	子育ての相談相手	ະາວ 571	19	<b>本</b> 人刀				
	ゆったりした気分で子と過ご	はい	いいえ	何ともいえない	未入力			
	ゆったりした気がで于と過こ せる	422	38	刊 2 もいえない	本人が 0			
	現在、あなた(お母さん)は喫煙をし		38 なし		本数合計	本数回答者	未入力	7
	現任、めなた(お母さん)は喫煙をし ていますか。	母	7554	33	<b>平</b> 蚁口司 318	<b>本</b> 数凹合相 33	/\/\/J	1
	現在、お子さんのお父さんは喫煙をし		554 なし		本数合計	本数回答者	未入力	ĺ
	現在、お子さんのお又さんは英種をし ていますか。	父	402	172	2021	本数四百石 152	17	f
		はい	いいえ	未入力	2021			•
	事故防止(転落)	549	36	6				
				けんこム いっこばてこ思り かっ	スネ用わわい	±1+		
	この地域で、今後も子育てをしてい きたいですか。	そう思う		どちらかといえばそう思わない	そう思わない	未入力		
2/11		440	127	12	5	7		
子・ 诊項	お子さんのお父さんは、育児をし	よくやっている	時々やっている	ほとんどしない	何ともいえない	未入力		
12.48	ていますか。	383	155	22	14	17		
	あなたは、お子さんに対して、育てにくさを感じ	育てにくさ	いつも感じる	時々感じる	感じない	未入力		
	ていますか。		. 11	166	405	9		
	育てにくさを感じた時に、相談先を知っている など、何らかの解決する方法を知っています	対処方法	はい	いいえ	未入力			
	か。		153	17	7			
	子どもの社会性の発達過程	はい	いいえ	未入力				
		479	105	7				1
	この数か月の間に、ご家庭で以下の	しつけのし過ぎがあった (はい)	感情的に叩いた(はい)	乳幼児だけを家に残して外出した (はい)	長時間食事を与えなかった (はい)	感情的な言葉で怒鳴った(は	該当なし(はい)	未入力
	ことがありましたか。		25	(1866.7)		- /	100	
		19		3	4 (Fig. 4)	136	429	16
	スピナのかかりつけ医	DE ÁE	はい	いいえ	何ともいえない	未入力		
	子どものかかりつけ医	医師 歯科医師	475 257	58 276	29 25	29		
	. —		257	保健機関		33		1
		支援不要	自ら対処可能	保健機関 継続支援	他機関 連携支援	状況確認	未入力	İ
	子の要因(発達)	386	115	41	12	36	1	1
	子の要因(その他)	521	67	1	0	1	1	1
育て	親、家庭の要因	556	16	- 11	0	7	1	1
122		000			·		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	-
援	親子関係	578	9	3	0 11	0	1	

【精密	5検査受診結果】

	【精密	密検査受診結果 <b>】</b>													別表	長4						
	健診					3か月児健診						1 7	歳6か月児健診							3歳児健診		
	健診					受診結果	再						受診結果	再		受診結果				再		
	健診受診状況	対象者数	受診者数	異常なし	要額・実別	病名など	介他 院 紹		対象者数	受診者数	異常なし	要解・異め	病名など	介他 院 紹		対象者数	受診者数	異常なし	要観・異り	病名など	介他 院 紹	未受診
2	骨 関節 疾患	82	71	57	14	両股関節開排制限 (4) 右股関節開排制限 (2) 両内反膝(1) 右臼蓋形成不全(2) 発育性臼蓋形成不全 (2) 発育性股関節形成不全 疑い(1) 先天性股関節脱臼疑い (1)	0	11	8	7	3	4	両内反膝 (2) 歩行遅延 (1) 胸郭変形 (1)	1	1	5	3	0	3	両外反膝 (1) 内輪歩行 (1) 突発性つま先歩行 (1)	0	2
	泌尿 器 腎疾 患															4	3	0	3	無症候性血尿疑い(3)	0	1

健診					3か月児健診						1	歳6か月児健診							3歳児健診		
健診					受診結果	再						受診結果	再						受診結果	再	
診受診状況	対象者数	受診者数	異常なし	要観 察・ 異常 あり	病名など	介他 院紹	未受診	対象者数	受診者数	異常なし	要解・異り	病名など	介他院紹	未受診	対象者数	受診者数	異常なし	要観・異り	病名など	介他 院紹	+:
眼科	4				両乱視(1)	1	1				0		0	2			8		乱視(18) 乱視疑い(1) 遠視(4) 遠視(4) 遠視(4) 遠視(4) (5) 遠視(4) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	18	23
耳鼻科								1	1	0	1	右難聴疑い(1)	1	0	25	13	5	8	アデノイド増殖症(1) アデノイド増殖症疑い (1) 左感音性難聴(1) 難聴疑い(3) 聴力医療機関経過観察 (1) 受診したが詳細不明 (1)	0	12

健診					3か月児健診						1	歳6か月児健診							3歳児健診		
健診					受診結果	再					•	受診結果	再						受診結果	再	
健診受診状況	対象者数	受診者数	異常なし	要察異あり	病名など	介他 院 紹	未受診	対象者数	受診者数	異常なし	要察異あ	病名など	介他 院 紹	未受診	対象者数	受診者数	異常なし	要察異あり	病名など	介他 院 紹	未受診
その他		2	0		右停留精巣(1) 先天性肺動脈弁狭窄症 (1)	0				2		左陰嚢水腫(2) 左停留精巣(1) 肝脾腫疑い(1) 低身長(1) 低身長・低体重 (2) 体重増加不良・大泉 門開大(1) 言語発達遅延(4) 精神発達遅延(1)	3		32	23	4	19	鼻炎(1) 左停留精巣(1) 構音障害(1) 知的障害(1) 言語発達遅滞(11) 言語発達遅滞、ASD疑い、ADHD疑い(1) 知的能力症、精神運動発 達遅滞(1) 自閉症スペクトラム (1) 自閉症スペクトラム疑い (1)	6	
合計	90	76	59	17		1	14	31	23	5	18		5	8	141	94	17	77		24	47

紹介先 両乱視→加藤眼科

胸郭変形→あいち小児保健医療総合センター 右難聴疑い→あいち小児保健医療総合センター 間歇性外斜視 遠視→加藤眼科 左陰囊水腫→安城更生病院 左停留精巣→安城更生病院

言語発達遅延→三河青い鳥医療療育センター

両乱視→加藤眼科(8)、田中眼科(1)

視力障害→加藤眼科

左外斜視 左屈折異常弱視疑い→加藤眼科

右遠視→加藤眼科

遠視性不同視弱視疑い→加藤眼科

右流涙 右先天性鼻涙管閉塞症疑い→ほしの眼科

両遠視 不同視→加藤眼科

両弱視疑い→加藤眼科

両近視性乱視→加藤眼科

左停留精巣→碧南市民病院

言語発達遅滞→刈谷病院(1)、

刈谷豊田総合病院(1)

三河青い鳥医療療育センター(3)

39

## 第2 各種予防接種事業

#### 1 予防接種の歩み

昭和37年 インフルエンザ予防接種集団接種開始、勧奨接種

昭和41年 定期予防接種(5種類)ジフテリア・百日咳(2種混合)・急性灰白髄炎・種痘・腸パラチフス・ジフテリア

昭和44年 ジフテリア・百日咳(2種混合)に破傷風を加えて3種混合となる 腸パラチフス予防接種廃止

昭和45年 予防接種対象者全員に問診票、体温測定(37℃以上中止)および胸部聴打診 開始

昭和46年 日本脳炎予防接種対象者の変更(小学2年・中学1年)

昭和49年 予防接種小委員会発足

種痘予防接種について第1期2歳以上は中止

(安城更生病院小児科部長の協力を得て、年長児について Lc ワクチンにて実施)

昭和50年 3種混合予防接種による死亡事故が県内にあり2月より中止、10月より百日 咳を除く2種混合にて再開

種痘予防接種中止

予防接種事故対策委員会設置

昭和51年 予防接種法改正(対象疾病10種類)

定期予防接種(6種類) 痘そう・百日咳・ジフテリア・急性灰白髄炎・麻しん・ 風しん

一般的臨時予防接種(3種類)インフルエンザ・日本脳炎・ワイル病

緊急的臨時予防接種

痘そう・コレラ及び厚生大臣が定める疾病

定期一般的臨時予防接種が義務接種となる

義務違反の罰則は、緊急的臨時予防接種に限定された

新保健センター設立に伴い各公民館で実施していた予防接種を保健センター にて統一会場として1月13日より開始する

予防接種相談コーナー開設

ジフテリア第Ⅲ期廃止になり、第Ⅳ期が繰り上がる

昭和52年 9月インフルエンザ予防接種実施要領変更(接種間隔・接種量) 1月より風しん予防接種開始(中学2年生女子・中学3年生女子の一部)

昭和53年 12月より麻しん予防接種開始

(集団的個別接種方法により保健センターにて実施)

- 昭和54年 百日咳患者の発生が見られ5月より百日咳を含むジフテリア・百日咳・破傷風 (3種混合)を再開
- 昭和55年 8月痘そう撲滅宣言 (WHO) により廃止 ポリオ投与量の変更1ml→0.05ml
- 昭和56年 ジフテリア・百日咳・破傷風混合新ワクチン (沈降性) にて実施
- 昭和57年 自動噴射式注射機 (ハイジェッター) にて予防接種実施 園児・小・中学生に使用 (インフルエンザ・日本脳炎)
- 昭和58年 日本脳炎予防接種を園児に保健センターで実施
- 昭和59年 自動噴射式注射機は中学生のみに使用
- 昭和60年 ジフテリア第Ⅲ期ワクチンをジフテリア単味より、ジフテリア・破傷風の2種 混合(液状)に変更する
- 昭和62年 8月インフルエンザ予防接種について、保護者の同意方式にて実施通達あり 8月自動噴射式注射機の使用禁止の通達あり、全面的に中止する
- 昭和63年 麻しん予防接種、平成元年3月まで保健センターにて実施
- 平成元年 麻しん・おたふくかぜ、風しん新3種混合 (MMR)、9指定医療機関にて実施 (個別接種開始)接種期間は、5月と10月日本脳炎予防接種ワクチンが中山予研株から北京株に変更接種量の変更1ml→0.5ml 集団接種禁忌者を碧南市民病院へ接種依頼開始
- 平成2年 MMRワクチンによる無菌性髄膜炎の発生頻度が高いため原則とし、麻しんワクチンを接種するよう通達あり、麻しんワクチンを主に実施し、希望者のみ MMRを実施
- 平成3年 2種混合ワクチンを液状より沈降性に変更
- 平成 4年 3種混合の接種開始年齢を2歳から1歳5か月に変更する 麻しんは9指定医療機関にて、7・8月を除く毎月実施となる
- 平成5年 MMRワクチン接種については当面、実施を見合わせるように通達あり、全面的に中止

麻しん指定医療機関 9機関→8機関

平成 6年 10月予防接種法の大改正(実施は、平成7年度より) 義務接種→勧奨接種、問診票→予診票、集団接種→個別接種の推奨 定期予防接種(7種類)ジフテリア・百日咳・急性灰白髄炎・麻しん・風しん・ 日本脳炎・破傷風 臨時予防接種は、疾病の曼延予防上、緊急の必要があると認められた場合に知事が接種対象者、接種期間を指定して行う(想定される疾病はない) インフルエンザ予防接種中止

接種対象年齢変更 接種対象年齢が生後90月(7歳6か月)未満となる 「予防接種ガイドライン」が策定される それに伴い碧南市予防接種診断基準 の見直しを行う

10月結核予防法の改正(実施は、平成7年度より)

ツベルクリン反応判読基準の変更

陰性4mm以下→9mm以下、陽性10mm以上とし、擬陽性はなし

BCGは、義務接種→勧奨接種

平成7年 麻しんは、8指定医療機関で、通年実施となる

風しん予防接種

1歳2か月児を対象に接種開始

経過措置として

小学1年生全員を対象に接種開始(平成11年度まで実施) 中学生への接種は、男子も接種対象となる(平成15年度まで実施) 日本脳炎予防接種の対象学年の変更

小学2年生→小学4年生、中学1年生→中学3年生

平成8年 麻しん指定医療機関 8機関→9機関

平成9年 麻しん指定医療機関 9機関→7機関

平成11年 3種混合予防接種開始年齢を1歳5か月から生後6か月に変更する 風しん予防接種

経過措置対象者(小学生)への学校での接種終了

平成12年 5月から6月の(2回分)のポリオ予防接種は、厚生省の通達により見合わせる(接種後に副反応と思われる症例2例発生のため)

平成13年 11月7日予防接種法改正、定期予防接種の二類疾病として高齢者インフルエンザ予防接種開始(個別接種により市内25医療機関)

風しん予防接種

経過措置対象者(中学生)への学校での接種終了

平成14年 インフルエンザ指定医療機関 25機関→26機関

風しん予防接種

経過措置対象者(昭和54年4月2日から昭和62年10月1日生)の方へ 再度接種勧奨をする(広報掲載) 乳幼児の接種日に同時実施

12月結核予防法施行令一部改正(実施は平成15年4月から)

児童・生徒のツベルクリン反応検査及びBCG接種廃止

平成15年 風しん予防接種

経過措置対象者への接種終了(9月30日まで)

日本脳炎第2期・第3期及び2種混合第2期の予備日接種会場の変更 学校→保健センター

平成17年 4月ツベルクリン反応を実施しないBCG直接接種開始

BCG対象者の変更 4歳未満→生後6か月未満

5月日本脳炎予防接種の積極的勧奨の差し控え

現行ワクチン使用による重症ADEM(急性散在性脳脊髄炎)との因果関係が認められたため積極的勧奨を差し控える通知あり見合わせる

7月予防接種法施行令等の一部改正

ジフテリア・破傷風・百日咳の定期予防接種

使用ワクチンが3種混合ワクチンのみとなる

日本脳炎予防接種第3期の廃止

麻しん風しんの定期予防接種の対象年齢等の変更(施行日18年4月1日)

第1期 1歳から2歳未満 MRワクチン1回接種

第2期 5歳以上7歳未満 MRワクチン1回接種

接種期間は小学校へ入学する前年度4月1日から3月31日

接種間隔の変更

生ワクチンから他種類のワクチンを接種する場合

4週間以上→27日以上

不活化ワクチンから他種類のワクチンを接種する場合

1週間以上→ 6日以上

平成18年 4月麻しん風しん混合ワクチン (MR) の導入と2回接種制度開始(第2期は単抗原ワクチン対象者は除外する)

風しん・2種混合第2期が集団接種から個別接種へ変更

麻しん風しん指定医療機関 7機関→8機関

6月麻しん風しん第2期の対象変更(単抗原ワクチン接種者も対象となる) 接種開始は7月

平成20年 中学1年生(第3期)及び高校3年生(第4期)に相当する年齢のものに2回 目の麻しん風しん混合ワクチンの予防接種を5年間の時限措置として実施 (第3期、第4期については、市内13指定医療機関で対応)

- 平成21年 平成21年6月2日から乾燥細菌培養日本脳炎ワクチンの使用による予防接種を、今まで一度も接種をしていない第1期対象者について希望される者に接種開始
- 平成22年 11月1日から日本脳炎第2期について希望される者に、接種開始 日本脳炎の第1期接種の標準的年齢となる3歳児への積極的勧奨の開始
- 平成23年 日本脳炎の積極的勧奨の対象者の拡大 平成23年度9歳・10歳になるもので、第1期の不足分について勧奨 平成23年1月11日から「子宮頸がんなどワクチン接種緊急促進事業の実施 要領」に基づき、子宮頸がんワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン接種を平成25年3月30日の時限措置で実施
- 平成24年 日本脳炎の積極的勧奨の対象者の拡大 平成24年度8歳・9歳になるもので、第1期の不足分について勧奨 平成24年9月1日から、ポリオの予防接種が生ワクチンから不活化ワクチン に変わり、集団接種から個別接種に変更。3種混合予防接種も個別接種に変 更する

平成24年11月1日より4種混合(百日せき・ジフテリア・破傷風・ポリオ) の予防接種開始

平成25年 4月から子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン 接種が定期予防接種となる

平成25年6月14日付で、厚生労働省より「ヒトパピローマウイルス感染症の定期接種に対応について」勧告があり、積極的勧奨を差し控える 4月からBCG予防接種の接種対象月齢が、「生後6月から1歳に達するま

で」に変更される 6月から妊婦などが風しんに罹患することを防ぎ、先天性風しん症候群の発

7月から後期高齢者医療広域連合被保険者に対して高齢者肺炎球菌ワクチン接種助成事業を開始する。

日本脳炎の積極的勧奨の対象者の拡大

平成25年度8歳になるもので、第1期の不足分について勧奨 第2期として、平成7年度から平成10年度生まれの者に勧奨

生防止のために、風しんワクチン予防接種助成事業を開始する

平成26年 定期予防接種がすべて個別接種となる

10月から水痘ワクチン、高齢者肺炎球菌ワクチン接種が定期予防接種となる

平成27年 7月から子宮頸がん予防ワクチン接種後の症状に係る医療支援事業を開始

平成28年 10月からB型肝炎ワクチンが定期予防接種となる

令和元年 4月1日で子宮頸がん予防ワクチン接種後の症状に係る医療支援事業終了 令和元年度から3年間にかぎり、風しん第5期の予防接種開始

令和 2年 10月からロタウイルスワクチンが定期予防接種となる 中学3年生に対するインフルエンザ予防接種費用助成実施

令和3年 2月から新型コロナウイルスワクチンの初回接種(1・2回目接種)が臨時予防接種となる。

2月から医療従事者向け先行接種、3月から一般の医療従事者向け優先接種 開始

- 5月から優先順位に基づく一般接種の開始(個別医療機関)
- 6月から集団接種の開始(碧南市民病院)
- 12月から追加接種(3回目接種)

令和 4 年 1月から、5歳から11歳に対する新型コロナウイルスワクチンの初回接種 (1・2回目接種)が特例承認される

4月から令和3年11月26日付で、厚生労働省より「ヒトパピローマウイルス感染症に係る定期接種の今後の対応について」通知があり積極的勧奨を再開風しん第5期予防接種が令和7年3月31日までの時限措置となる

#### 2 定期予防接種(A類疾病)

令和4年度予防接種実施状況での報告数 令和5年5月末現在

(1) 混合ワクチン

①第1期 (百日咳・ジフテリア・破傷風)

	対象者数	被接種者数	接種率
初回1回目	0人	0(0)人	0.0%
2回目	0人	0(0)人	0.0%
3回目	0人	0(0)人	0.0%
追加	0人	0(0)人	0.0%

※ 対象者数は、新規対象者数、

() 内は、当該年度碧南市内での接種数

# ②第1期(百日咳・ジフテリア・破傷風・ポリオ)

	対象者数	被接種者数	接種率
初回1回目	556 人	537 (533) 人	96.6%
2回目	556 人	533 (527) 人	95.9%
3回目	556 人	549 (544) 人	98.7%
追加	556 人	558 (550) 人	100.4%

- ※ 対象者数は、新規対象者数、 () 内は、当該年度碧南市内での接種数

## ③第2期(ジフテリア・破傷風)

	対象者数	被接種者数	接種率
第2期(2混)	685 人	564 (560) 人	82.3%

- ※ 対象者数は、新規対象者数、 () 内は、当該年度碧南市内での接種数

## (2) ポリオ(急性灰白髄炎) 不活化ワクチン

	対象者数	被接種者数	接種率
初回1回目		0人	_
2回目		0人	_
3回目	_	0人	_
追加		1 (1) 人	—

## (3) 麻しん風しん

	対象者数	被接種者数	接種率
第1期	587 人	556 (551) 人	94.7%
第2期	629 人	592 (590) 人	94.1%

※ 対象者数は、第1期は当該年度10月1日現在での1歳児数、第2期は当該 年度内に6歳になった者の数、 () 内は、当該年度碧南市内での接種数

## (4) 日本脳炎

		対象者数	被接種者数	接種率
第	初回1回目	603 人	701 (699) 人	116.3%
1	2回目	603 人	689 (687) 人	114.3%
期	追加	614 人	914 (912) 人	148.9%
第2期		674 人	824 (821) 人	122.3%

※ 対象者数は、新規対象者数、 () 内は、当該年度碧南市内での接種数

### (5) BCG接種

対象者数	被接種者数	接種率
559 人	554 (549) 人	99.1%

※ 対象者数は、新規対象者数、 () 内は、当該年度碧南市内での接種数

### (6) 小児用肺炎球菌ワクチン

	対象者数	対象者数 被接種者数	
初回1回目	562 人	558 (554) 人	99.3%
2回目	562 人	541 (537) 人	96.3%
3回目	562 人	535 (529) 人	95. 2%
追加	562 人	563 (557) 人	100.2%

※ 対象者数は、新規対象者数、 () 内は、当該年度碧南市内での接種数

### (7) ヒブワクチン

	対象者数	被接種者数	接種率
初回1回目	562 人	556 (552) 人	98.9%
2回目	562 人	542 (538) 人	96.4%
3回目	562 人	534 (528) 人	95.0%
追加	562 人	564 (559) 人	100.4%

※ 対象者数は、新規対象者数、 () 内は、当該年度碧南市内での接種数

### (8) 子宮頸がん予防ワクチン

	対象者数	被接種者数	接種率
1回目	1,420人	147 (144) 人	10.4%
2回目	1,420人	136 (133) 人	9.6%
3回目	1,420人	101(99)人	7.1%

<sup>※</sup> 対象者数は、当該年度10月1日現在の対象年齢者数、

() 内は、当該年度碧南市内での接種数

### (9) 水痘

	対象者数	被接種者数	接種率
1回目	569 人	556(551)人	97.7%
2回目	569 人	511 (503) 人	89.8%

※ 対象者数は、新規対象者数、 () 内は、当該年度碧南市内での接種数

### (10) B型肝炎

	対象者数	被接種者数	接種率
1回目	562 人	556 (552) 人	98.9%
2回目	562 人	541 (537) 人	96.3%
3回目	562 人	524(518)人	93. 2%

※ 対象者数は、新規対象者数、 () 内は、当該年度碧南市内での接種数

### (11) ロタウイルス感染症ワクチン

	<b>社在学</b> 粉	被接種	接種率	
	対象者数	1価	5価	女性学
1回目	562 人	167 (165) 人	383 (382) 人	97.9%
2回目	562 人	170(167)人	364 (363) 人	95.0%
3回目	562 人		342 (341) 人	60.9%

※ 対象者数は、新規対象者数、 () 内は、当該年度碧南市内での接種数

### 3 予防接種広域化実施状況

予防接種種類	接種件数	予防接種種類	接種件数
ロタウイルス感染症	8	麻しん風しん	7
B型肝炎	14	水痘	13
ヒブ	19	日本脳炎	9
小児用肺炎球菌	20	2種混合	4
4種混合	23	子宮頸がん予防	8
BCG	5		

接種件数合計 130件

依頼者数 34人

(理由 かかりつけ医のため 31人、施設入所中のため 3人)

### 4 県外医療機関依頼実施状況

令和5年5月31日現在 (単位:件)

(単位:件)

予防接種種類	接種件数	予防接種種類	接種件数
ロタウイルス感染症	15	B型肝炎	13
ヒブ	16	小児用肺炎球菌	16
4種混合	7	麻しん風しん	1
水痘	3	子宮頸がん予防	0

接種件数合計 71件

依頼者数 13人

(理由 里帰り中 10人、かかりつけ医のため 1人、県外在住 2人)

### 5 風しん第5期予防接種

(1) 対象者

昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性

(2) 実施期間

令和元年度から令和6年度

(3) 実施方法

風しん抗体検査を実施後、抗体価が基準の範囲内の場合、風しんの予防接種を実施

### (4) 実績

風しん抗体検査実施数	133人
風しん予防接種実施数	27人

### 6 定期予防接種(B類疾病)

### (1) 高齢者インフルエンザ予防接種

(単位:人)

年 齢	60~64	65~69	70~74	75~79	80以上	計
対象者	31	3, 847	4, 413	3, 363	5, 965	17, 619
指定医療機関接種者	23	2, 267	2,776	2, 305	4, 007	11, 378
広域接種者等	1	71	67	50	124	313
総接種者	24	2, 338	2,843	2, 355	4, 131	11, 691
接種率	77.4	60.8	64. 4	70.0	69. 3	66. 4

### (2) 高齢者肺炎球菌予防接種

(単位:人)

年 齢	65	70	75	80	85	90	95	100	計
対象者	721	436	463	372	224	133	39	15	2, 403
指定医療機関接種者	245	87	80	66	28	23	6	2	537
広域接種者等	12	5	2	1	0	3	0	0	23
総接種者	257	92	82	67	28	26	6	2	560
接種率	35. 6	21. 1	17.7	18.0	12.5	19. 5	15. 4	13. 3	23. 3

### 7 新型コロナウイルスワクチン予防接種

対象人口は令和4年9月末時点の人口

令和5年3月31日現在

年代	対象人口	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
65 歳以上	17,402 人	16,581 人	16,516 人	15,591 人	13,563 人	9,735 人
		95.3%	94.9%	89.6%	77.9%	55.9%
60-64歳	4,038 人	3,625 人	3,617 人	3,359 人	2,541 人	1,325 人
		89.8%	89.6%	83.2%	62.9%	32.8%
18-59歳	39,283 人	33,584 人	33,452 人	24,557 人	10,605 人	860 人
		85.5%	85.2%	62.5%	27.0%	2.2%
12-17 歳	4,419 人	3,253 人	3,238 人	1,620 人	473 人	_
		73.6%	73.3%	36.7%	10.7%	_
5-11 歳	4,686 人	800人	778人	248 人	_	_
		17.1%	16.6%	5.3%	_	_
6か月-4歳	2,664 人	92人	85 人	36人	-	-
		3.5%	3.2%	1.4%		
合計	72,492 人	57,935 人	57,686 人	45,411 人	27,182 人	11,920 人
		79.9%	79.6%	62.6%	41.7%	19.6%

### 8 風しんワクチン予防接種助成事業(任意接種)

### (1) 目的

風しんの発病を予防し、妊婦が風しんに罹患することを防ぐとともに、先天性風しん症候群の発生の防止を目的とする。

### (2) 対象者

接種当日、碧南市民で、事前の抗体検査結果が次表の風しん抗体価に該当し、下記に該当する者(但し、風しんの罹患歴のある者及び過去に風しんワクチン予防接種事業助成を受けた者を除く)

HI 法	EIA 法(酵素抗体法)			
(赤血球凝集抑制法)	デンカ生研株式会社製	その他		
16位以下	0 0 七滩	(1)国際単位30IU/ml 未満		
16倍以下	8.0未満 	(2) 国際単位45IU/ml 未満		

- ① 妊娠を予定又は希望している女性(但し、経産婦を除く)
- ② 妊娠を予定又は希望している①以外の女性

③ 妊娠を予定又は希望している女性又は妊娠をしている女性の夫(事実上婚姻関係にある者を含む)または同居者

ただし、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性を除く

### (3) 実施期間

令和4年4月1日から令和5年3月31日

(4) 助成回数及び助成内容

一人あたり1回、接種費用の助成上限5,000円

(5) 実績 (単位:人)

	風しんワクチン	麻しん風しん 混合ワクチン
① 妊娠を予定又は希望している女性(但し、経産婦を除く)	0	7
② 妊娠を予定又は希望している①以外の女性	4	36
③ 妊娠を予定又は希望している女性又は、妊娠をしてい	0	0
る女性の夫(事実上婚姻関係にある者を含む)または同居者	U	2

### 第3 献血推進事業

### 1 献血推進の歩み

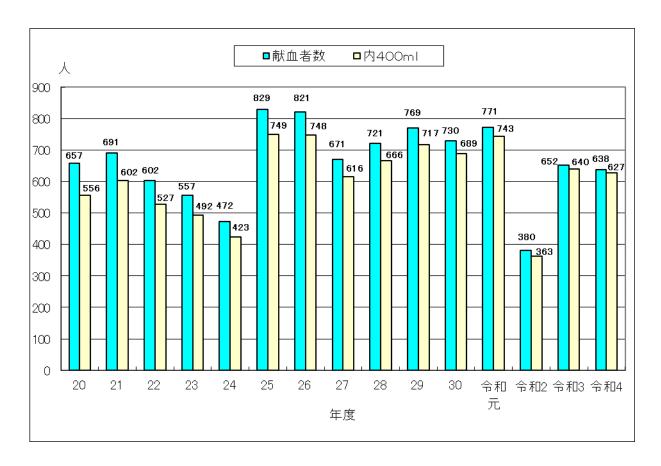
- 昭和27年 日本赤十字社が血液銀行を設置し血液事業を開始
- 昭和39年 輸血用血液を献血により確保する体制を確立するよう閣議決定
- 昭和42年 「碧南市健康を守る会」の発足と同時に献血部会をもうけて「碧南市献血グループ」結成
- 昭和43年 献血運動開始
- 昭和46年 「碧南市健康を守る会」愛知県知事表彰受賞
- 昭和47年 愛知県献血推進協議会に加盟
- 昭和48年 健康を守る会で感謝状・記念品の贈呈開始(30回以上)
- 昭和49年 「預血制度」が廃止され、輸血用血液はすべて献血でまかない得る体制が確立
  - 「市民献血グループ」厚生大臣賞受賞
- 昭和52年 「企業団体献血グループ」愛知県知事表彰受賞
- 昭和57年 市民憲章推進協議会で感謝状・記念品の贈呈開始
- 昭和61年 400m1献血と成分献血導入
- 平成元年 感謝状・記念品の贈呈を健康を守る会は50回以上、市民憲章推進協議会は 30回以上に変更
- 平成6年 感謝状・記念品の贈呈を健康を守る会は30回以上、市民憲章推進協議会は 50回以上に変更
- 平成9年 感謝状・記念品の贈呈を市民憲章推進協議会は70回以上に変更
- 平成19年 市民憲章推進協議会の感謝状・記念品の贈呈事業の中止
- 令和4年 「市民献血グループ」愛知県知事表彰受賞

# 2 市民献血結果

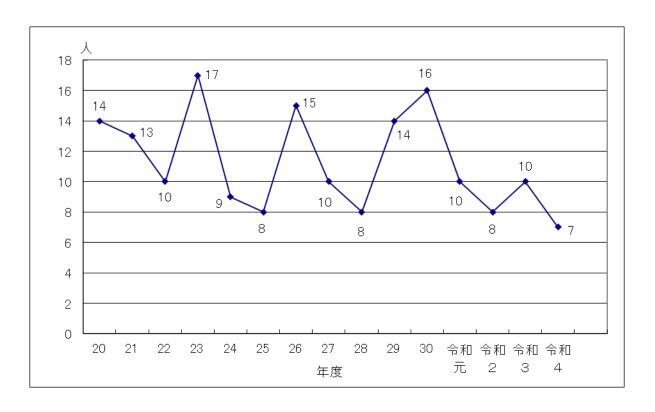
(単位:人)

月·日 (曜日)	開催場所	受付	採血	内400 ml	内200 ml	不採血	備考
5月31日(火)	(株) JERA碧南火力発電所	33	31	31	0	2	企業献血
6月10日(金)	日本コーンスターチ(株)衣浦事業所	17	12	10	2	5	企業献血
6月	(株)アイシン衣浦工場			中止			企業献血
6月	(株)アイシン衣浦工場			中止			企業献血
7月20日(水)	碧南市役所 正面玄関	82	74	74	ı	8	
9月2日(金)	愛知県中央信用組合本店	46	44	41	3	2	
9月24日(土)	hay自動車(株)豊養会衣浦支部	101	92	92	0	9	企業献血
10月21日(金)	名古屋トヨペット(株)碧南店	78	64	63	1	14	企業献血
11月16日(水)	碧南市役所 正面玄関	86	79	79	1	7	
12 月	(株)アイシン衣浦工場	中止				企業献血	
12 月	(株)アイシン衣浦工場			中止			企業献血
1月21日(土)	碧南営農センター	中止	(農業ま~	つりの規模	縮小によ	(る)	農業まつり
1月24日(水)	日本コーンスターチ(株)衣浦事業所	8	7	7	0	1	企業献血
1月24日(水)	(株)JERA碧南火力発電所	19	19	18	1	0	企業献血
2月	スギ製菓(株)		中止			企業献血	
3月5日(日)	lay自動車(株)豊養会衣浦支部	114	106	106	0	8	企業献血
3月15日(水)	碧南市役所 正面玄関	85	73	73	_	12	
3月17日(金)	愛知県中央信用組合本店	44	37	33	4	7	
	17日 18会場	713	638	627	11	75	

### 3 碧南市献血事業における献血年度推移



### 4 碧南市健康を守る会の年度別表彰者数



# 第4 成人保健事業

### 1 成人保健事業の歩み

(1) 健康手帳の交付

昭和57年 65歳以上の者に健康手帳の送付を開始 平成11年 健康手帳の送付を中止

- (2) 健康教育事業
  - ①市民健康教育講座

昭和52年 市民健康教育講座を開始

②食生活改善学級

昭和53年 碧南市保健衛生推進員地区活動として開始

平成6年 食生活改善推進員養成のための栄養教室を開始

平成10年 食生活改善推進員養成のための栄養教室を隔年開催とする

③健康づくりの集い

昭和59年 健康づくりの集いを開始

平成26年 健康づくりの集いを中止

④健康づくり体操講習会

平成元年 健康づくり体操講習会を開始 平成26年 健康づくり体操講習会を中止

- ⑤病熊別健康教室
  - ア 貧血予防教室

平成7年 貧血予防のための栄養教室を開始

平成13年 貧血予防のための栄養教室を中止

イ 骨粗しょう症予防教室

平成7年 骨粗しょう症予防教室を開始

平成8年 骨コツ教室を開始

平成12年 骨粗しょう症予防教室を中止

平成15年 骨コツ教室を中止

ウ 高脂血症予防教室

平成7年 成人病予防(高脂血症予防)のための健康教室を開始

平成15年 高脂血症予防のための健康教室を中止、高脂血症個別健康教室を開始

工 糖尿病予防教室

平成8年 糖尿病教室を開始

平成13年 糖尿病教室を中止、糖尿病個別健康教室を開始

平成15年 糖尿病個別健康教室を中止、糖尿病予防教室を実施

平成 16 年 糖尿病予防教室を中止、糖尿病個別健康教室を実施

平成26年 糖尿病予防プチ講座を開始

平成27年 糖尿病予防プチ講座をボディメンテナンス教室~糖尿病予防~に 変更し実施

### 才 高血圧予防教室

平成16年 高血圧個別健康教室を開始

力 生活習慣病予防教室

平成18年 高脂血症、糖尿病、高血圧を合わせて開始

平成24年 生活習慣病予防教室を中止

### ⑥女性の健康教室

平成24年 女性の健康教室を実施

#### (7)栄養教室

平成9年 中年男性のヘルシークッキング教室 (男性のヘルシークッキング教室) を 開始

平成 15 年 6 0歳以上の男性を対象とした「6 0歳からの男性のヘルシークッキング 教室」を実施

平成 16 年 3 0歳代から4 0歳代男性を対象とした「3 0歳代~4 0歳代男性のヘルシークッキング教室」を実施

平成17年 男性対象の栄養教室を中止

平成26年 大人の食育講座を実施

平成28年 65歳以上の男性対象に「男の料理塾」を開始

#### ⑧健康づくり教室

平成6年 ウォーキング健康教室を開始

平成13年 ヘルシーウォーキング教室に名称変更し、水中プログラムを取り入れ実施

平成15年 太極拳教室を実施

これから始める男性の運動教室~かっこいい!からだづくり~を実施

平成28年 スリムアップ教室実施(愛知県国民健康保険団体連合会健康体操普及事業)を単年実施

#### ⑨ゲートキーパー研修会

令和元年 へきなん自殺対策計画(平成31年3月策定)推進の一環として、ゲート キーパー研修を実施

#### (3) 健康相談事業

#### ①病態別健康相談

昭和57年 成人病健診受診者を対象に、病態別栄養指導(集団指導)を開始 平成3年 病態別栄養指導を集団指導から個別指導に変更

#### ②いきいき健康相談

平成4年 いきいき健康相談を7公民館で月1回開始 平成17年 保健センターを会場に週1回実施に変更

### ③糖尿病栄養相談

平成14年 糖尿病栄養相談を開始

#### ④こころの健康相談

平成22年 こころの健康相談を地域自殺対策緊急強化基金事業として開始 平成26年 こころの健康相談を中止

#### 2 健康手帳の交付

### (1) 目的

特定健康診査・保健指導等の記録、その他健康の保持のために必要な事項を記載し、健康管理と適切な医療に資することを目的とする。

- (2) 配布場所 保健センター、市内指定医療機関
- (3) 対象者 40歳以上の市民
- (4) 交付数 40から74歳 1,060冊75歳以上 803冊

#### 3 市民健康教育講座

日時・場所	演題	講師	受講人数
7月26日(火)	鼻、のどの疾患について	碧南市医師会 藤浦 一喜 先生	50
8月23日(火)	食べる機能のしくみと誤嚥 〜嚥下体操〜	碧南市看護師会 八木 祐子 先生	44
9月27日(火)	肺がんの基礎知識と最近の話題	碧南市民病院 杉浦 誠治 先生	42
10月25日(火)	セルフメディケーションとかかり つけ薬剤師	碧南市薬剤師会 菅井 俊作 先生	39

日時・場所	演題	講師	受講人数
11月22日(火)	オーラルフレイルと口腔ケア	碧南歯科医師会 林 直樹 先生	30
12月13日(火)	関節リウマチの診断と治療	碧南市民病院 松原 浩之 先生	39
1月24日(火)	わかりやすい食物アレルギーの話	碧南市医師会 山路 和孝 先生	44

会場は市役所会議室4・5

### 4 ボディメンテナンス教室~糖尿病予防~

### (1) 目的

碧南市は特定健康診査の結果から、糖尿病に関連した有所見率が愛知県より男女とも高くなっている。糖尿病の発症・重症化予防を目的とし、糖尿病に関する正しい知識の提供、生活習慣の改善を支援する。

- (2) 場所 保健センター
- (3) 時間 第1回 午後1時30分から3時30分第2回 午前9時30分から12時30分 第3回 午前10時から12時

### (4) 対象

碧南市の令和3年度特定健康診査・生活習慣病予防健診受診者のうち、HbA1c (NGSP値) 6から6.4%の70歳未満の服薬なしの者(個別通知)または血糖値が高めの一般成人の市民

### (5) 日程・内容・参加人数

日 程	内容(講義と実技)	参加人数
6月9日(木) 【1回目】	・糖尿病とは(碧南市医師会 鈴木厚氏) ・歯周病と糖尿病の関係・オリエンテーション	19
6月24日(金) 【2回目】	・運動と休養について ・運動実践 ・血糖値を改善する食事 ・糖尿病予防にお勧めの食材配布	19
個別面談【1回目】	・ライフコーダ、食事調査の結果説明と目標設定	19
個別面談【2回目】	・生活改善状況等の確認	19

電話相談【3回目】	・生活改善状況等の確認	19
10月14日(金)【3回目】	<ul><li>・糖尿病理解度チェック(グループワーク)</li><li>・間食について・果物の適量(バイキング)</li><li>・振り返り</li></ul>	16

### 5 男の料理塾

# (1) 目的

高齢男性の介護予防を目的とし、自分で簡単な料理ができることで自立した在宅生活を実現できるよう支援する。

- (2) 場所 保健センター
- (3) 時間 午前10時から12時
- (4) 対象 65歳以上の男性市民
- (5) 日程・内容・参加人数

	日程	内 容	参加人数
1 11 日 10 日 (小)		講話「食べて元気にフレイル予防・栄養バランス	4
1	11月16日(水)	について」など	4
2 12月21	12月21日(水)	講話、調理実習「ご飯の炊き方、みそ汁と基本の	4
2		おかず」	4
3	1月18日(水)	講話、調理実習「簡単ランチメニュー」	4
4	2月15日(水)	講話、調理実習「レトルト活用術」	4

### 6 ゲートキーパー研修

へきなん自殺対策計画(平成31年3月策定)推進の一環として実施

日時	対 象	参加人数	
8月30日 (火)	碧南市内小中学校生徒指導主事主任、養護	71	
午後1時30分~3時30分	教諭等	71	
9月13日 (火)	古日 伊京部に佐ずらいた・マ	00	
午後1時30分~3時30分	市民、健康課所管ボランティア	22	
1月12日(木)		00	
午前9時30分~11時30分	<b>士啦</b> 县	22	
1月12日(木)	市職員	90	
午後1時30分~3時30分		20	

講師 株式会社オフィス・ウィズ 代表取締役 竹内和美氏 (プロフェッショナル・キャリア・カウンセラー)

場所 市役所 会議室4・5

### 7 他機関からの依頼による健康教室

種 別	実施回数	参加人数	担 当
職域出前講座	6 旦	169 人	保健師
高齢者教室	2 回	104人	保健師
地域包括支援センター	7 回	51 人	栄養士、歯科衛生士
老人クラブ連合会	1 回	318 人	保健師
碧南高校定時制課程	1 回	71 人	栄養士
出前講座	5 回	79 人	保健師、栄養士、歯科衛生士
計	22 回	792 人	

### 8 健康相談

(1) 目的

心身の健康に関する個別の相談に応じ、健康管理に資することを目的とする。

- (2) 内容·実施日
  - ①いきいき健康相談 毎週月曜日 午前9時から11時30分
  - ②電話・面接・家庭訪問による相談 随時
- (3) 実施状況

種	別	延人数	実施回数	
いきいき健康	相談	5人	5 回	
電話相談		80 人		
面接相談		16 人	<b>ν</b> ±π±:	
学龄针明	特定保健指導	56 人	随時	
家庭訪問	その他	4人		

### 9 病態別健康相談

(1) 目的

生活習慣や食生活の改善等の相談に応じ、疾病の予防と健康の保持増進を図る。

(2) 実施日 毎週木曜日 午後1時から3時

### (3) 対象者

生活習慣病予防健診受診者、医療機関より紹介された者、相談希望者、特定保健指導 対象者

- (4) 従事者 管理栄養士、保健師
- (5) 実施状況

	1
主内容	相談者数
肥 満	8人
糖尿病	15 人
高血圧	2 人
脂質異常症	8人
貧 血	1人
高尿酸血症	3人
肝臓病	1人
腎臓病	10 人
消化器系	0人
その他	4人
計	52 人

### 10 糖尿病栄養相談

### (1) 目的

糖尿病の発症・重症化予防を目的とし、糖尿病に関する正しい知識の提供、食生活を中心に生活習慣の改善を支援する。

- (2) 実施日 毎月第2・4木曜日 午前9時から12時
- (3) 対象者 医療機関より紹介された者、相談希望者
- (4) 内容 糖尿病個別栄養相談、食事調査
- (5) 従事者 管理栄養士
- (6) 実施状況

			相談	動機			<b>≅</b> □	- <b>L</b>
	広幸	服等	医療機	関紹介	個人	通知	Ē	1
	新規	再来	新規	再来	新規	再来	新規	再来
人数	5人	2人	1人	1人	2人	2人	8人	5人

### 11 生活習慣病予防健診事業

(1) 生活習慣病予防健診の歩み

昭和42年 結核住民健診と併せて、成人病健診として公民館で開始

昭和52年 保健センターで成人病健診を開始

40歳無料健診を開始

昭和57年 新保健センターで成人病健診を実施。受診者に、医師による個別指導を開始

昭和58年 保健衛生推進員の体験受診を開始

昭和59年 50歳半額健診を開始

昭和60年 超音波検査による乳腺検診を開始

昭和62年 婦人総合健診 (乳腺検診及び婦人健診) を開始

昭和63年 腹部超音波検査を開始

平成2年 デジタル乳房撮影による乳がん検診を開始

平成7年 骨粗しょう症検診を開始

平成10年 超音波検査による乳腺検診を中止

平成14年 前立腺がん検診を開始

平成16年 マンモグラフィによる乳がん検診に変更

脳ドック検診を開始

平成17年 生活習慣病予防健診に名称変更

女性専用日健診として、乳がん検診を併せて実施

平成18年 女性専用日健診に、子宮頸がん検診を追加実施

乳がん検診を公民館等で実施

平成25年 婦人健診を中止

平成27年 生活習慣病予防健診を碧南市医師会臨床検査センターへ委託

胃がんリスク検査を開始

# (2) 生活習慣病予防健診コース別検査項目

コース別			Cコース	Eコース	婦人総合健診	乳がん	胃がん	骨粗鬆症	前立腺	T0/ 10
検査内容	Aコース	Bコース	(30歳以上)	(腹部超音波)	(子宮がん+乳がん)	検診	リスク検査	検診	がん検診	脳ドック
尿検査	0	0	0		0					
問診	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
内科診察		0	0							
身体測定	0	0	0	0	0			0		0
腹囲測定	0	0	0							
視力測定	0	0	0		0					
血圧測定	0	0	0		0					0
貧血検査	0	0	0		0					
血液生化学検査	0	0	0							
聴力検査		0	0							
心電図検査		0	0							
肺機能検査		0	0							
眼圧検査		0	0							
眼底撮影		0	0							
胸部X線撮影	0	0	0							
胃部X線撮影			0							
便潜血		0	0							
スメアテスト(子宮がん)					0					
腹部超音波				0						
ピロリ菌抗体検査							0			
血清ペプシノーゲン検査							0			
乳がん検診(X線検査)					0	0				
骨密度測定								0		
前立腺がん検診(PSA)									0	
頭部MRI										0
頭部MRA										0
頚椎MRI										•
VSRAD										•

\*脳ドックの●は、選択項目

### (3) コース別・性別・年齢別内訳

(男) 単位:人

コース別	Δ	D	C	E	胃がん	骨粗しょう	前立腺がん	脳ドック	譜	+
年齢別	Α	В	С	Е	リスク検査	症検診	検診	検診	人	%
20歳未満	2	2	0	0	0	0	0	0	4	0.2
20~29歳	7	39	0	7	2	1	0	0	56	3. 2
30~39歳	5	23	47	28	6	2	0	0	111	6.3
40~49歳	8	13	96	63	8	2	0	9	199	11. 2
50~59歳	6	20	96	81	11	11	53	10	288	16. 2
60~69歳	2	45	156	150	6	23	127	19	528	29.8
70歳以上	0	60	135	180		50	140	23	588	33. 1
計	30	202	530	509	33	89	320	61	1, 774	100.0

(女) 単位:人

コース別	4	D	0	-	胃がん	婦人総合健診	可	骨粗しょう	脳ドック	言	+
年齢別	А	В	С	Е	リスク検査	师人総 古 健診	礼がん快衫	症検診	検診	人	%
20歳未満	1	1	0	1	0	0	0	0	0	3	0.1
20~29歳	7	53	0	7	0	3	10	3	0	83	2.7
30~39歳	14	74	48	38	12	9	74	28	0	297	9. 5
40~49歳	5	109	130	93	18	25	202	23	7	612	19.6
50~59歳	9	116	136	145	13	41	204	41	19	724	23. 1
60~69歳	5	133	157	213	3	34	236	75	26	882	28. 2
70歳以上	2	58	70	123		31	172	44	29	529	16. 9
計	43	544	541	620	46	143	898	214	81	3, 130	100.0

- 40歳の無料健診(B・Cコース)を862人、
  - 50歳の半額健診(B・Cコース)を1,146人に案内
    - 40歳 受診者数:男性32名・女性56名・計88名で10.2%受診
    - 50歳 受診者数:男性19名・女性38名・計57名で 5.0%受診
- ・健康推進員、連絡委員に生活習慣病予防健診の受診を通して、市民への健診の 普及啓発施策としてB・Cコースの無料体験受診を実施

健康推進員 Bコース14名・Cコース30名・計44名受診

連絡委員 Bコース 3名・Cコース19名・計22名受診

# (4) コース別・性別・判定別内訳

### ① A コース (実施回数37回)

単位:人

判定	総数			男	7		性				,	女		性	
年齢別	心 奴	Α	В	С	D	Е	F	計	A	В	С	D	Е	F	計
20歳未満	;	3	0	1	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	1
20~29歳	14	1 0	0	5	2	0	0	7	3	3	1	0	0	0	7
30~39歳	19	0	0	3	2	0	0	5	0	5	7	2	0	0	14
40~49歳	15	3 1	0	3	4	0	0	8	0	2	1	2	0	0	5
50~59歳	15	5 0	0	4	2	0	0	6	0	0	5	4	0	0	9
60~69歳	,	7 0	0	1	0	0	1	2	0	0	1	3	0	1	5
70歳以上	4	2 0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
計	7:	3 2	0	17	10	0	1	30	3	11	16	12	0	1	43

# ②Bコース (実施回数74回)

単位:人

判定	総数			男	17		性					女		性	
年齢別	松 数	A	В	С	D	Е	F	計	A	В	С	D	Е	F	計
20歳未満	3	1	0	1	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	1
20~29歳	92	2	6	21	9	0	1	39	5	18	23	6	0	1	53
30~39歳	97	0	3	10	9	1	0	23	4	14	38	18	0	0	74
40~49歳	122	0	0	5	7	0	1	13	2	11	51	40	0	5	109
50~59歳	136	0	0	10	7	0	3	20	1	1	54	51	0	9	116
60~69歳	178	0	0	10	27	2	6	45	0	2	46	52	0	33	133
70歳以上	118	0	0	8	37	1	14	60	0	0	16	26	0	16	58
計	746	3	9	65	96	4	25	202	12	46	228	194	0	64	544

### ③Cコース (実施回数74回)

単位:人

判定	総数			男	i 7		性					女		性	
年齢別	総数	Α	В	С	D	Е	F	計	Α	В	С	D	Е	F	計
30~39歳	95	0	1	25	20	0	1	47	4	6	22	15	0	1	48
40~49歳	226	3	2	37	48	1	5	96	0	8	62	55	0	5	130
50~59歳	232	0	1	29	52	0	14	96	1	2	59	63	0	11	136
60~69歳	313	0	0	27	93	4	32	156	0	1	35	77	2	42	157
70歳以上	205	0	0	20	76	5	34	135	0	0	13	38	0	19	70
計	1, 071	3	4	138	289	10	86	530	5	17	191	248	2	78	541

### <A・B・Cコースの判定>

A: 今回の検査の範囲内では、異常は認められません。

B:僅かな異常を認めますが、日常生活に支障ありません。

C:僅かな異常があり、日常生活上注意が必要です。

D:精密検査のため、または治療のため医師にかかってください。

E: 異常が認められます。すぐ医師にかかってください。

F:治療中

# ④胸部レントゲン決定判定区分(A・B・Cコース)

4	年齢	20歳	未満	20~	29歳	30∼	39歳	40~	49歳	50~	59歳	60~	69歳	70歳	以上	i	+	総計
1	性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
	В	4	2	46	58	73	127	117	237	116	249	188	271	169	115	713	1,059	1,772
判	С	0	0	0	2	1	0	0	2	1	8	11	16	17	10	30	38	68
定決	D 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	1	2	3	5
定区	D 3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	4	0	6	0	6
分	D 4	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	2
	E 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1
	計	4	2	46	60	74	128	117	239	117	257	202	289	192	127	752	1, 102	1,854

### ⑤婦人総合健診 (実施回数6回)

単位:人

判定	۷\\ ¥\-	総	合	判	定		ベセン	スダシブ	ベテム	
年齢別	総数	1	2	3	4	NILM	ASC- US	ASC-H	LSIL	HSIL
20~29歳	3	2	1	0	0	3	0	0	0	0
30~39歳	9	9	0	0	0	9	0	0	0	0
40~49歳	25	12	4	1	8	25	0	0	0	0
50~59歳	41	23	6	2	10	39	2	0	0	0
60~69歳	34	18	8	5	3	34	0	0	0	0
70歳以上	31	14	6	2	9	31	0	0	0	0
計	143	78	25	10	30	141	2	0	0	0

総合判定 1:異常なし 2:経過観察 3:再検査 4:精密検査 ベセスダシステム NILM以外:要精密検査

### ⑥女性専用日 子宮がん検診(実施回数16回) 単位:人

判定	総	*/-		ベセン	スダシン	ステム	
年齢別	稻	数	NILM	ASC- US	ASC-H	LSIL	HSIL
20~29歳		7	7	0	0	0	0
30~39歳		41	40	0	0	1	0
40~49歳		107	106	1	0	0	0
50~59歳		120	118	2	0	0	0
60~69歳		129	128	1	0	0	0
70歳以上		49	49	0	0	0	0
計		453	448	4	0	1	0

ベセスダシステム NILM以外:要精密検査

⑦ E コース (腹部超音波検査) (実施回数 8 0 回) 単位:人

判定	√/\ ¥/-			男	性				女	生	
年齢別	総数	異常なし	放置可	要観察	要精検	計	異常なし	放置可	要観察	要精検	計
20歳未満	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
20~29歳	14	7	0	0	0	7	5	0	1	1	7
30~39歳	66	12	1	14	1	28	20	0	15	3	38
40~49歳	156	22	0	39	2	63	34	4	51	4	93
50~59歳	226	12	1	60	8	81	29	4	106	6	145
60~69歳	363	13	0	128	9	150	39	0	162	12	213
70歳以上	303	13	1	143	23	180	21	0	92	10	123
計	1, 129	79	3	384	43	509	149	8	427	36	620

# ⑧骨粗しょう症検診(実施回数90回)

単位:人

判定	総数		男		性		女		性
年齢別	松 奴	A	В	С	計	A	В	С	計
20歳未満	(	0	0	0	0	0	0	0	0
20~29歳	4	1	0	0	1	2	1	0	3
30~39歳	30	1	1	0	2	23	5	0	28
40~49歳	25	2	0	0	2	20	3	0	23
50~59歳	52	10	1	0	11	25	15	1	41
60~69歳	98	13	10	0	23	35	35	5	75
70~79歳	78	22	14	5	41	12	22	3	37
80歳以上	16	6	1	2	9	2	1	4	7
計	303	55	27	7	89	119	82	13	214

A:異常なし B:要指導 C:要再検査

### ⑨前立腺がん検診 (実施回数57回)

判定 値 Р S Α 測 定 総 数 年齢別 4以上 (10以上) 4未満 2 50~59歳 (0)53 51 (0)60~69歳 127 116 11 (1) 70歳以上 140 126 14 (1) 計 320 293 27

PSA測定值4以上:要精密検査

### ⑩胃がんリスク検査(実施回数44回)

単位:人

単位:人

判定	γ.Λ. Ψ.Γ.		男性			女性					
年齢別	総数	А	В	С	D	計	А	В	С	D	計
20歳未満		0 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20~29歳		2 2	0	0	0	2	0	0	0	0	0
30~39歳	1	8 4	2	0	0	6	7	3	2	0	12
40~49歳	2	6 7	1	0	0	8	9	8	1	0	18
50~59歳	2	4 9	2	0	0	11	12	1	0	0	13
60~64歳		9 5	1	0	0	6	2	0	1	0	3
計	7	9 27	6	0	0	33	30	12	4	0	46

A: 異常なし B・C・D: 要精密検査

### ⑪乳がん検診 (実施回数33回)

単位:人

判定	総数	異常なし	要 精 検		要精検カテゴリー					
年齢別	松	共 吊 な し	安 相 供	1	2	3	4	(5)		
20~29歳	10	8	2	1	0	1	0	0		
30~39歳	74	72	2	1	0	1	0	0		
40~49歳	202	190	12	1	0	11	0	0		
50~59歳	204	198	6	1	0	5	0	0		
60~69歳	236	221	15	2	0	12	1	0		
70歳以上	172	166	6	0	0	6	0	0		
計	898	855	43	6	0	36	1	0		

### ⑩脳ドック検診

単位:人

判定	総数			男	性					女	性		
年齢別	心奴	Α	В	С	D	Е	計	A	В	С	D	Е	計
40~49歳	16	5	4	0	0	0	9	2	3	0	2	0	7
50~59歳	29	2	1	4	3	0	10	5	9	1	4	0	19
60~69歳	45	2	8	4	5	0	19	4	15	6	1	0	26
70~79歳	39	0	7	4	9	0	20	2	12	2	3	0	19
80歳以上	13	0	2	0	1	0	3	0	7	0	3	0	10
計	142	9	22	12	18	0	61	13	46	9	13	0	81

### <脳ドック検診の判定>

A:検査では異常は認められません。

B:わずかな異常は認められましたが、日常生活には差し支えがありません。

C:日常生活に注意を要し、経過観察を必要とします。

D:専門医の診察を必要とします。

E:治療中

### (5) 各コースの要精密検査受診状況(令和5年6月15日現在)

### ①コース別受診者及び精密検査受診状況

単位:人

	□ = \ + \	精密検査	精密検査			精密検査受	診結果		
コース	受診者	対象者	受診者	異常なし	通院治療	入院治療	経過観察	他院へ紹介	ピロリ菌 除菌
A	73	22	5	1	2	0	2	0	0
В	746	243	145	23	54	1	65	2	0
С	1,071	386	232	49	94	0	83	6	0
(胸部X線(肺野))	(1, 854)	7	5	3	0	0	2	0	0
(胃透視)	(1, 071)	77	54	4	1	0	35	0	14
(胃がんリスク検査)	(79)	22	11	1	1	0	1	0	8
(女性専用日子宮がん検診)	(453)	23	13	8	3	0	2	0	0
(子宮がん検診細胞診)	(453)	5	3	1	0	1	1	0	0
Е	1, 129	79	64	22	0	6	35	1	0
婦人総合健診	143	30	19	5	6	0	6	2	0
(婦人総合健診細胞診)	(143)	2	2	0	1	0	1	0	0
乳がん検診	898	43	39	19	1	0	19	0	0
骨粗しょう症検診	303	20	10	2	7	0	1	0	0
前立腺がん検診	320	27	20	4	1	1	12	2	0
脳ドック検診	142	31	17	2	6	0	8	1	0

がん発見者 乳がん1名、前立腺がん3名、すい臓がん1名

### ②便潜血反応検査(B・Cコース)

単位:人

提出	提出数		陽性者		受診者	精検受診結果		
男	女	男	女	男	女	異常なし	異常あり	
710	1,050	42	41	29	31	15	45	
1, 7	760	8	3	6	0	10	40	

がん発見者 大腸がん3名

③肝炎ウイルス検査(A・B・Cコース)

### ア B型肝炎検査

検査者数	陽性者数
254 人	0人

### イ C型肝炎検査

検査者数	陽性者数
267 人	0人

### 12 医療機関委託等の健康診査事業

(1) 個別方式の健康診査事業の歩み

昭和58年 老人保健法による子宮がん検診(30歳以上)、胃がん検診(40歳以上) 開始

昭和63年 肺がん検診(40歳以上)、乳がん検診(30歳以上)、子宮体がん検診(30歳以上)開始

平成2年 大腸がん検診(40歳以上)開始

平成14年 肝炎ウイルス検診(40歳以上)開始

平成16年 前立腺がん検診(50歳以上)開始 子宮がん検診の対象年齢を20歳以上に変更

平成20年 健康増進法に基づく事業としてがん検診実施 個別方式の乳がん検診(マンモグラフィ・40歳以上)実施

平成22年 碧南市医師会臨床検査センターに委託した特定健康診査集団方式に併せて、 胃・肺・大腸・前立腺がん検診、肝炎ウイルス検診を開始

平成23年 ヒトパピローマウイルス検査を開始

令和2年 子宮・乳がん検診を通年実施

令和4年 乳がん検診に超音波検査を開始

#### (2) 個別方式の健康診査事業の概要

#### ①実施内容

がん検診(胃・肺・大腸・子宮・乳・前立腺がん)、肝炎ウイルス検診(B・C型肝炎ウイルス検査) \*特定健康診査等と同時実施

種別	内 容	対象年齢		
胃がん検診	胃部X線写真撮影			
肺がん検診	胸部X線写真撮影			
(結核の検査を含みます)	喀痰検査: 医師が必要と認めた場合	40 높이 L		
大腸がん検診	便潜血反応検査	40 歳以上		
	乳房X線写真撮影(マンモグラフィ)・医師による			
□ よい 140=55	視触診・自己触診法の説明			
乳がん検診	乳房超音波(エコー)検査・医師による視触診・自	as Ibou		
	己触診法の説明	20 歳以上		
前立腺がん検診	前立腺特異抗原(PSA)値測定(血液検査)	50 歳以上		
	触診: 医師が必要と認めた場合			

子	- 宮 が ん 検 診	
子宮頸部がん検診	内診・子宮頸部の細胞診	
子宮体部がん検診	体部細胞診:頸部検診で医師が必要と認めた場合	20 歳以上
ヒトパピローマウイルス検査	HPV検査(希望者のみ有料)	
	*子宮頸部がん検診に併せて実施	

### ②実施期間

令和4年6月1日(水)から令和5年1月31日(火) ※令和4年6月1日(水)から令和4年11月30日(水)を延長し実施

### ③実施医療機関

碧南市医師会の推薦に基づいて市が契約する医療機関

压炸松明	<b>分</b> 正	特定健診・肝			がん	検診		
医療機関名	住 所	炎ウイルス	胃	肺	大腸	子宮	乳	前立腺
岡村産科婦人科	沢渡町 29	•				0		
長 田 医 院	源氏町 4-36	0	0	0	0			0
加 藤 病 院	松本町 158	0	0	0	0			0
上 平 医 院	野田町 52	0		0	0			0
小 林 記 念 病 院	新川町 3-88	0	0	0	0	0	0	0
小林クリニック	立山町 1-10	0		0	0			0
さ か べ 医 院	志貴町 2-86	0	0	0	0			0
作塚杉浦クリニック	作塚町 3-10	0	0	0	0			0
新川中央病院	松江町 6-83	0	$\circ$	0	0			0
杉 浦 医 院	音羽町 2-6	0		0	0			0
SDC 鈴木糖尿病内科	東山町 3-72	0		0	0			0
にしばたクリニック	札木町 2-74	0	$\circ$	0	0			0
原 田 医 院	湖西町 1-50	0	$\circ$	0	0			0
碧 南 市 民 病 院	平和町 3-6						0	
へきなん中央クリニック	栄町 1-21	0		0	0			0
堀 尾 医 院	新川町 5-108	0	0	0	0			0
みどりの森クリニック	向陽町 1-41	0	0	0	0			0
もぎ内科クリニック	中山町 1-25	0	0	0	0			0
山中従天医館	東浦町 2-85	0	0	0	0			0
わしづかクリニック	旭町 4-32-1	0	0	0	0			0

◎印は、令和5年3月31日まで実施、● 印は、肝炎ウイルス検診のみ実施

### (3) 集団方式の健康診査事業

#### ①実施内容

がん検診(胃・肺・大腸・前立腺がん)、肝炎ウイルス検診(B・C型肝炎ウイルス検査)

\*特定健康診査等と同時実施、胃がん検診は②イ土曜日特定健康診査のみ実施

#### ②実施日·場所

### ア 巡回特定健康診査

令和4年8月17日(水) 碧南市医師会臨床検査センター(保健センター内)

令和4年8月30日(火) 南部市民プラザ

令和4年8月31日(水) 碧南市医師会臨床検査センター(保健センター内)

### イ 土曜日特定健康診査

令和5年1月21日(土)·1月28日(土)

### ③実施機関

碧南市医師会臨床検査センター

# (4) 各検診結果(令和5年5月31日現在)

# ①がん検診

# ア 胃がん検診

# a 医療機関委託分

単位:人

	年 齢	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	合 計
	受診者数	40	57	214	1,003	1, 314
	要精検者数	0	1	12	47	60
男	精検受診者数	0	1	3	42	46
Ħ	異常なし	0	0	1	0	1
	がん以外の疾患	0	1	2	37	40
	がん	0	0	0	5	5
	受診者数	54	73	203	943	1, 273
	要精検者数	1	1	4	30	36
+-	精検受診者数	1	1	4	24	30
女	異常なし	0	0	0	0	0
	がん以外の疾患	1	1	4	24	30
	がん	0	0	0	0	0
	受診者数	94	130	417	1, 946	2, 587
	要精検者数	1	2	16	77	96
<b>≟</b> L.	精検受診者数	1	2	7	66	76
計	異常なし	0	0	1	0	1
	がん以外の疾患	1	2	6	61	70
	がん	0	0	0	5	5

# b 集団健診分

	年 齢	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	合 計
	受診者数	3	1	6	13	23
	要精検者数	0	0	0	0	0
男	精検受診者数	0	0	0	0	0
Ħ	異常なし	0	0	0	0	0
	がん以外の疾患	0	0	0	0	0
	がん	0	0	0	0	0
	受診者数	0	1	3	2	6
	要精検者数	0	0	0	0	0
女	精検受診者数	0	0	0	0	0
女	異常なし	0	0	0	0	0
	がん以外の疾患	0	0	0	0	0
	がん	0	0	0	0	0
	受診者数	3	2	9	15	29
	要精検者数	0	0	0	0	0
計	精検受診者数	0	0	0	0	0
司	異常なし	0	0	0	0	0
	がん以外の疾患	0	0	0	0	0
	がん	0	0	0	0	0

# イ 肺がん検診

# a 医療機関委託分

単位:人

	年 齢	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	合 計
	受診者数	70	102	445	2, 515	3, 132
	X線判定E	1	1	5	34	41
	(再) 喀痰細胞診受診	4	6	36	306	352
	判定D・E	0	0	0	0	0
男	要精検者数	3	2	10	77	92
	精検受診者数	2	1	9	63	75
	異常なし	0	1	2	17	20
	がん以外の疾患	2	0	7	43	52
	がん	0	0	0	3	3
	受診者数	77	162	559	3, 212	4, 010
	X線判定E	0	1	8	43	52
	(再) 喀痰細胞診受診	1	7	19	155	182
	判定D・E	0	0	0	0	0
女	要精検者数	1	6	15	89	111
	精検受診者数	1	6	13	73	93
	異常なし	0	0	4	18	22
	がん以外の疾患	1	6	9	53	69
	がん	0	0	0	2	2
	受診者数	147	264	1,004	5, 727	7, 142
	X線判定E	1	2	13	77	93
	(再) 喀痰細胞診受診	5	13	55	461	534
	判定D・E	0	0	0	0	0
計	要精検者数	4	8	25	166	203
	精検受診者数	3	7	22	136	168
	異常なし	0	1	6	35	42
	がん以外の疾患	3	6	16	96	121
	がん	0	0	0	5	5

# b集団健診分

単位:人

	年 齢	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	合 計
	受診者数	13	13	12	18	56
	要精検者数	0	0	0	0	0
	X線判定E	0	0	0	0	0
男	精検受診者数	0	0	0	0	0
	異常なし	0	0	0	0	0
	がん以外の疾患	0	0	0	0	0
	がん	0	0	0	0	0
	受診者数	8	18	13	6	45
	要精検者数	0	1	0	0	1
	X線判定E	0	0	0	0	0
女	精検受診者数	0	1	0	0	1
	異常なし	0	0	0	0	0
	がん以外の疾患	0	1	0	0	1
	がん	0	0	0	0	0
	受診者数	21	31	25	24	101
	要精検者数	0	1	0	0	1
	X線判定E	0	0	0	0	0
計	精検受診者数	0	1	0	0	1
	異常なし	0	0	0	0	0
	がん以外の疾患	0	1	0	0	1
	がん	0	0	0	0	0

# ウ 大腸がん検診

a 医療機関委託分

	年 齢	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	合 計
	受診者数	56	79	352	1, 962	2, 449
	要精検者数	4	6	35	241	286
	便潜血(+)者数	4	6	35	239	284
男	精検受診者数	2	3	17	126	148
	異常なし	0	1	1	25	27
	がん以外の疾患	2	1	13	98	114
	がん	0	1	3	3	7
	受診者数	72	153	467	2, 323	3, 015
	要精検者数	5	5	25	220	255
	便潜血(+)者数	5	5	24	219	253
女	精検受診者数	3	3	14	115	135
	異常なし	2	1	4	24	31
	がん以外の疾患	1	2	10	87	100
	がん	0	0	0	4	4
	受診者数	128	232	819	4, 285	5, 464
	要精検者数	9	11	60	461	541
	便潜血(+)者数	9	11	59	458	537
計	精検受診者数	5	6	31	241	283
	異常なし	2	2	5	49	58
	がん以外の疾患	3	3	23	185	214
	がん	0	1	3	7	11

b 集団健診分 単位:人

	年 齢	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	合 計
	受診者数	11	12	11	15	49
	要精検者数	3	4	1	0	8
	便潜血(+)者数	3	4	1	0	8
男	精検受診者数	1	3	0	0	4
	異常なし	1	0	0	0	1
	がん以外の疾患	0	3	0	0	3
	がん	0	0	0	0	0
	受診者数	7	17	13	6	43
	要精検者数	0	2	0	0	2
	便潜血(+)者数	0	2	0	0	2
女	精検受診者数	0	1	0	0	1
	異常なし	0	1	0	0	1
	がん以外の疾患	0	0	0	0	0
	がん	0	0	0	0	0
	受診者数	18	29	24	21	92
	要精検者数	3	6	1	0	10
	便潜血(+)者数	3	6	1	0	10
計	精検受診者数	1	4	0	0	5
	異常なし	1	1	0	0	2
	がん以外の疾患	0	3	0	0	3
	がん	0	0	0	0	0

# エ 子宮がん検診

年 齢	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	合 計
頸部受診者数	189	223	354	297	184	209	1, 456
ASC-US以上	15	7	12	11	8	4	57
(再)体部受診	0	5	32	45	14	5	101
疑陽性以上	0	0	1	1	2	0	4
要精検者数	15	8	25	19	16	10	93
精検受診者数	9	4	18	14	6	6	57
異常なし	1	1	6	8	3	2	21
がん以外の疾患	8	3	11	6	3	4	35
がん	0	0	1	0	0	0	1

### aヒトパピローマウイルス検査結果

単位:人

年齢	20~	29歳	30~	39歳	40~	49歳	50~	59歳	60~	69歳	70歳	以上	合	計
HPV ベセスダ	+		+		+	_	+	ı	+		+	ı	+	
NILM	6	33	4	58	10	78	1	55	1	26	0	28	22	278
ASC-US	1	3	2	0	0	1	0	1	1	1	0	0	4	6
ASC-H	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
LSIL	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	2	2
HSIL	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
∆ <b>⇒</b> 1.	8	36	7	58	10	80	3	56	2	27	0	29	30	286
合計	4	4	6	5	9	0	5	9	2	9	2	9	3]	16

### オ 乳がん検診

a マンモグラフィ検査結果

単位:人

年 齢	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	合 計
受診者数	127	139	135	221	622
要精検者数	23	13	9	21	66
精検受診者数	19	10	8	16	53
異常なし	8	6	4	4	22
がん以外の疾患	11	4	4	12	31
がん	0	0	0	0	0

### b超音波検査結果

単位:人

年 齢	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	合 計
受診者数	22	53	62	61	63	121	382
要精検者数	1	6	4	3	6	7	27
精検受診者数	1	5	3	2	5	5	21
異常なし	0	1	0	0	1	0	2
がん以外の疾患	1	4	3	2	4	4	18
がん	0	0	0	0	0	1	1

### カ 前立腺がん検診

a 医療機関委託分

年 齢	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	合 計
受診者数	2	173	450	2, 363	2, 988
要精検者数	0	3	31	207	241
精検受診者数	0	1	23	143	167
異常なし	0	0	4	16	20
がん以外の疾患	0	1	18	109	128
がん	0	0	1	18	19

年 齢	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	合	計
受診者数	0	12	13	16		41
要精検者数	0	0	0	1		1
精検受診者数	0	0	0	0		0
異常なし	0	0	0	0		0
がん以外の疾患	0	0	0	0		0
がん	0	0	0	0		0

# ②肝炎ウイルス検診

# ア B型肝炎ウイルス検査

# a 医療機関委託分 検査結果

単位:人

	年	齢	40歳	41~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	合 計
	陰	性	22	19	22	82	118	263
男	陽	性	1	0	0	0	0	1
	合	計	23	19	22	82	118	264
	陰	性	33	29	33	92	94	281
女	陽	性	0	0	0	0	0	0
	合	計	33	29	33	92	94	281
	陰	性	55	48	55	174	212	544
計	陽	性	1	0	0	0	0	1
	合	計	56	48	55	174	212	545

# b 医療機関委託分 精密検査結果

	年 齢	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	合 計
	要精検者数	1	0	0	0	1
	精検受診者数	0	0	0	0	0
男	肝炎	0	0	0	0	0
	キャリア	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
女	要精検者数	0	0	0	0	0
	要精検者数	1	0	0	0	1
	精検受診者数	0	0	0	0	0
計	肝炎	0	0	0	0	0
	キャリア	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0

c 集団健診分 単位:人

	年	齢	40歳	41~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	合 計
男	陰	性	0	5	3	0	2	10
	陽	性	0	0	0	0	0	0
	合	計	0	5	3	0	2	10
	陰	性	0	7	3	1	0	11
女	陽	性	0	0	0	0	0	0
	合	計	0	7	3	1	0	11
計	陰	性	0	12	6	1	2	21
	陽	性	0	0	0	0	0	0
	合	計	0	12	6	1	2	21

# イ C型肝炎ウイルス検査

a 医療機関委託分

	年 齢	40歳	41~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	合 計
H	判 定 1	0	0	0	0	1	1
	判 定 2	0	0	0	0	0	0
	判 定 3	0	0	0	0	0	0
男	判 定 4	0	0	0	1	2	3
	判 定 5	23	19	22	82	116	262
	合 計	23	19	22	83	119	266
	判 定 1	0	0	0	0	0	0
	判 定 2	0	0	0	0	0	0
女	判 定 3	0	0	0	0	1	1
女	判 定 4	0	0	0	0	3	3
	判 定 5	33	29	33	91	86	272
	合 計	33	29	33	91	90	276
址	判 定 1	0	0	0	0	1	1
	判 定 2	0	0	0	0	0	0
	判 定 3	0	0	0	0	1	1
	判 定 4	0	0	0	1	5	6
	判 定 5	56	48	55	173	202	534
	合 計	56	48	55	174	209	542

b 医療機関委託分 精密検査結果

単位:人

	年 齢	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	合 計
	要精検者数	0	0	0	1	1
男	精検受診者数	0	0	0	1	1
力	C型肝炎	0	0	0	1	1
	その他	0	0	0	0	0
	要精検者数	0	0	0	0	0
++	精検受診者数	0	0	0	0	0
女	C型肝炎	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
航	要精検者数	0	0	0	1	1
	精検受診者数	0	0	0	1	1
	C型肝炎	0	0	0	1	1
	その他	0	0	0	0	0

# c 集団健診分

	年 齢	40歳	41~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	合 計
	判 定 1	0	0	0	0	0	0
	判 定 2	0	0	0	0	0	0
男	判 定 3	0	0	0	0	0	0
<del>7</del>	判 定 4	0	0	0	0	0	0
	判 定 5	0	5	3	0	3	11
	合 計	0	5	3	0	3	11
	判 定 1	0	0	0	0	0	0
	判 定 2	0	0	0	0	0	0
女	判 定 3	0	0	0	0	0	0
女	判 定 4	0	0	0	0	0	0
	判 定 5	0	7	3	1	0	11
	合 計	0	7	3	1	0	11
	判 定 1	0	0	0	0	0	0
計	判 定 2	0	0	0	0	0	0
	判 定 3	0	0	0	0	0	0
	判 定 4	0	0	0	0	0	0
	判 定 5	0	12	6	1	3	22
	合 計	0	12	6	1	3	22

#### 第5 特定健康診査等

#### 1 特定健康診査等の歩み

- 平成20年 高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、特定健康診査を開始 介護保険第1号被保険者で要介護等認定を受けていない者に生活機能評価を 同時実施
- 平成22年 後期高齢者医療広域連合加入者に医師が必要と認める詳細な項目を実施 碧南市医師会臨床検査センターに委託した特定健康診査集団方式を開始
- 平成25年 生活機能評価は廃止、介護保険第1号被保険者で要介護等認定を受けていない者に介護予防のための基本チェックリストを同時実施
- 平成27年 介護保険第1号被保険者で要介護等認定を受けていない者に介護予防のため の基本チェックリストを廃止
- 令和2年 後期高齢者医療広域連合加入者にフレイル状態に着目した「後期高齢者の質問票」を導入

#### 2 特定健康診査等の概要

- (1) 対象者
  - ①碧南市国民健康保険加入者で年度内に40から74歳に達する者
  - ②後期高齢者医療広域連合加入者
  - ③碧南市在住の生活保護受給者で40歳以上の者
    - ※ 高齢者の医療の確保に関する法律第55条第1項第2号から第5号までに規定する施設に入所している者は対象外
- (2) **実施期間・場所** 
  - ①医療機関委託

令和4年6月1日(水)から令和5年1月31日(火)

- ※令和4年6月1日(水)から令和4年11月30日(水)を延長し実施 碧南市医師会の推薦に基づいて市が契約する医療機関(73ページを参照)
- ②生活習慣病予防健診(特定健康診査として、対象者のうち①のみを対象) 通年 保健センター
- ③集団健診(特定健康診査として、対象者のうち①のみを対象)
  - ア 巡回特定健康診査

令和4年8月17日(水) 碧南市医師会臨床検査センター(保健センター内)

令和4年8月30日(火) 南部市民プラザ

令和4年8月31日(水) 碧南市医師会臨床検査センター(保健センター内)

イ 土曜日特定健康診査

令和5年1月21日(土)·1月28日(土)

碧南市医師会臨床検査センター(保健センター内)

## (3) 検査項目

#### ①基本的な項目

ア 問診:現病・既往歴・生活習慣等

イ 身体測定:身長・体重・腹囲・BM I

ウ 理学的所見:聴打診・触診

工 血圧測定

オ 尿検査 (糖・蛋白・潜血)

カ 血液検査:脂質(HDL・LDLコレステロール、中性脂肪)

肝機能 (GOT・GPT・γ - GTP)

血糖(空腹時または随時)、ヘモグロビンA1c

アルブミン、e-GFR、尿酸

#### ②医師が必要と認める詳細な項目

ア 貧血検査:赤血球・血色素量・ヘマトクリット

イ 心電図検査(標準12誘導心電図)

ウ 眼底検査 (無散瞳又は散瞳型カメラによる眼底写真撮影)

エ クレアチニン

# 3 健康診査受診者数状況

(1)	医療機	對委託	分									(単位	: 人)
								詳糸	田健診耳	<b></b>			
		男	女	合計	負	<b>貧血検</b> 3	堂	心	電図検	査	II	艮底検査	14
				男 女 合計 男 女						合計	男	女	合計
	40~64歳	355	442	797	326	411	737	334	418	752	86	142	228
国保	65~74歳	1, 170	1, 319	2, 489	1,067	1, 185	2, 252	1, 131	1, 273	2, 404	254	271	525
	小計	1,525	1,761	3, 286	1, 393	1,596	2, 989	1, 465	1,691	3, 156	340	413	753
後期高	高齢者	1, 765	2, 285	4,050	1,642	2,073	3, 715	1,725	2, 220	3,945	342	408	750
生活保証	<b>嬳受給者</b>	17	24	41	14	23	37	16	24	40	6	10	16
合	計	3, 307	4,070	7, 377	3, 049	3, 692	6, 741	3, 206	3, 935	7, 141	688	831	1,519

# (2) 生活習慣病予防健診分(単位:人)

		男	女	合計
	40~64歳	143	175	318
国保	65~74歳	194	156	350
	合計	337	331	668

#### (3) 集団健診分(単位:人)

		男	女	合計
	40~64歳	44	55	99
国保	65~74歳	29	18	47
	合計	73	73	146

# 4 医療機関委託分 健診結果

## (1) 国民健康保険加入者分

		異常	なし	要養	見察	要指	<b></b> 1 導	要图	<b>E</b> 療	判定	なし	合	計
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
<b>₩</b> Δ	男	68	4. 5	440	28. 9	218	14. 3	793	52. 0	6	0.4	1, 525	100.0
総合 判定	女	110	6. 2	552	31.3	226	12.8	862	48.9	11	0.6	1, 761	100.0
1470	合計	178	5. 4	992	30. 2	444	13.5	1,655	50.4	17	0.5	3, 286	100.0
	男	380	24. 9	384	25. 2	128	8.4	625	41.0	8	0.5	1,525	100.0
循環器	女	432	24. 5	438	24. 9	165	9.4	712	40.4	14	0.8	1, 761	100.0
	合計	812	24. 7	822	25.0	293	8.9	1, 337	40.7	22	0.7	3, 286	100.0
	男	1, 166	76. 5	228	15.0	30	2.0	33	2. 2	68	4.5	1,525	100.0
貧血	女	1, 369	77.7	253	14. 4	17	1.0	30	1.7	92	5. 2	1, 761	100.0
	合計	2, 535	77. 1	481	14. 6	47	1.4	63	1.9	160	4.9	3, 286	100.0
	男	506	33. 2	546	35.8	201	13. 2	266	17. 4	6	0.4	1, 525	100.0
糖尿病	女	605	34. 4	712	40.4	235	13.3	198	11. 2	11	0.6	1,761	100.0
	合計	1, 111	33.8	1, 258	38. 3	436	13.3	464	14. 1	17	0.5	3, 286	100.0
	男	1,055	69. 2	302	19.8	102	6.7	60	3. 9	6	0.4	1, 525	100.0
肝疾患	女	1, 487	84. 4	203	11.5	30	1.7	30	1.7	11	0.6	1,761	100.0
	合計	2, 542	77.4	505	15. 4	132	4.0	90	2. 7	17	0.5	3, 286	100.0
	男	1,013	66. 4	366	24. 0	92	6.0	48	3. 1	6	0.4	1, 525	100.0
腎疾患	女	1, 139	64. 7	472	26.8	98	5.6	41	2. 3	11	0.6	1, 761	100.0
No Color Laboration	合計	2, 152	65. 5	838	25. 5	190	5.8	89	2. 7	17	0.5	3, 286	100.0

※判定なしは、詳細健診等未実施等の場合

※%は小数点以下第2位を四捨五入して計上

## (2) 後期高齢者医療広域連合加入者分

		異常	なし	要領	見察	要排	<b>計</b> 導	要图	医療	判定	なし	合	計
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
総合	男	35	2.0	359	20.3	287	16.3	1,079	61.1	5	0.3	1, 765	100.0
料定	女	67	2.9	518	22. 7	348	15. 2	1, 348	59.0	4	0.2	2, 285	100.0
1370	合計	102	2. 5	877	21.7	635	15.7	2, 427	59.9	9	0.2	4,050	100.0
	男	290	16. 4	457	25. 9	217	12.3	794	45.0	7	0.4	1, 765	100.0
循環器	女	411	18.0	521	22.8	233	10.2	1, 115	48.8	5	0.2	2, 285	100.0
	合計	701	17. 3	978	24. 1	450	11.1	1,909	47. 1	12	0.3	4,050	100.0
	男	957	54. 2	551	31. 2	102	5.8	83	4. 7	72	4. 1	1, 765	100.0
貧血	女	1, 451	63. 5	526	23. 0	87	3.8	93	4. 1	128	5.6	2, 285	100.0
	合計	2,408	59. 5	1,077	26.6	189	4. 7	176	4. 3	200	4.9	4,050	100.0
	男	455	25.8	597	33.8	356	20.2	352	19.9	5	0.3	1, 765	100.0
糖尿病	女	585	25.6	908	39. 7	449	19.6	339	14.8	4	0.2	2, 285	100.0
	合計	1,040	25. 7	1,505	37. 2	805	19.9	691	17. 1	9	0.2	4,050	100.0
	男	1, 362	77. 2	266	15. 1	82	4.6	50	2.8	5	0.3	1, 765	100.0
肝疾患	女	1,943	85.0	258	11. 3	54	2.4	26	1. 1	4	0.2	2, 285	100.0
	合計	3, 305	81.6	524	12. 9	136	3.4	76	1.9	9	0.2	4,050	100.0
	男	917	52.0	497	28. 2	215	12.2	131	7.4	5	0.3	1, 765	100.0
腎疾患	女	1, 209	52. 9	702	30. 7	272	11.9	98	4. 3	4	0.2	2, 285	100.0
	合計	2, 126	52. 5	1, 199	29.6	487	12.0	229	5. 7	9	0.2	4,050	100.0

※判定なしは、詳細健診等未実施等の場合

※%は小数点以下第2位を四捨五入して計上

#### (3) 生活保護受給者分

(3)	工作体	異常		要領	見察	要打	旨導	要图	医療	判定	なし	合	計
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
<b>₩</b> Λ	男	0	0.0	3	17. 6	2	11.8	12	70.6	0	0.0	17	100.0
総合 判定	女	0	0.0	7	29. 2	3	12.5	14	58. 3	0	0.0	24	100.0
TILL	合計	0	0.0	10	24. 4	5	12. 2	26	63. 4	0	0.0	41	100.0
	男	4	23. 5	4	23. 5	0	0.0	9	52. 9	0	0.0	17	100.0
循環器	女	2	8.3	7	29. 2	1	4. 2	14	58. 3	0	0.0	24	100.0
	合計	6	14. 6	11	26.8	1	2. 4	23	56. 1	0	0.0	41	100.0
	男	12	70.6	4	23. 5	0	0.0	0	0.0	1	5. 9	17	100.0
貧血	女	17	70.8	5	20.8	1	4. 2	0	0.0	1	4. 2	24	100.0
	合計	29	70.7	9	22. 0	1	2. 4	0	0.0	2	4. 9	41	100.0
	男	5	29. 4	8	47. 1	0	0.0	4	23. 5	0	0.0	17	100.0
糖尿病	女	6	25. 0	12	50.0	2	8.3	4	16. 7	0	0.0	24	100.0
	合計	11	26.8	20	48.8	2	4. 9	8	19. 5	0	0.0	41	100.0
	男	11	64. 7	5	29. 4	1	5. 9	0	0.0	0	0.0	17	100.0
肝疾患	女	17	70.8	6	25. 0	1	4. 2	0	0.0	0	0.0	24	100.0
	合計	28	68. 3	11	26.8	2	4. 9	0	0.0	0	0.0	41	100.0
	男	9	52. 9	3	17.6	3	17.6	2	11.8	0	0.0	17	100.0
腎疾患	女	12	50.0	6	25. 0	6	25.0	0	0.0	0	0.0	24	100.0
	合計	21	51. 2	9	22. 0	9	22.0	2	4. 9	0	0.0	41	100.0

※判定なしは、詳細健診等未実施等の場合

※%は小数点以下第2位を四捨五入して計上

# 5 碧南市国民健康保険加入者 特定健康診査結果

# (1) 令和4年度分

①メタボリックシンドローム判定

		基準	該当	予備群該当		非認	亥当	判定	不能	合	計
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
40 64	男	155	28.6	98	18. 1	289	53. 3	0	0.0	542	100.0
40~64 歳	女	68	10. 1	41	6. 1	562	83.6	1	0. 1	672	100.0
////X	小計	223	18. 4	139	11. 4	851	70. 1	1	0. 1	1, 214	100.0
CF - 74	男	527	37.8	214	15. 4	652	46.8	0	0.0	1, 393	100.0
65~74 歳	女	240	16. 1	115	7. 7	1, 138	76. 2	0	0.0	1, 493	100.0
////X	小計	767	26. 6	329	11. 4	1,790	62.0	0	0.0	2,886	100.0
合	計	990	24. 1	468	11.4	2,641	64. 4	1	0.0	4, 100	100.0

<sup>※%</sup>は小数点以下第2位を四捨五入して計上

#### ②保健指導レベル

		積極	<b>返的</b>	動機	づけ	服薬の 情報		情報	提供	判定	不能	合	計
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
10 - 61	男	92	16. 9	50	9. 2	131	24. 1	269	49. 5	1	0.2	543	100.0
40~64 熊	女	26	3. 9	49	7. 3	83	12.3	514	76. 4	1	0. 1	673	100.0
歳	小計	118	9. 7	99	8. 1	214	17.6	783	64. 4	2	0.2	1, 216	100.0
CF - 74	男	_	-	168	12. 1	604	43.4	619	44. 5	0	0.0	1, 391	100.0
65~74 歳	女	_	_	96	6.4	381	25.5	1,015	68.0	1	0. 1	1, 493	100.0
////X	小計	_	-	264	9. 2	985	34. 2	1,634	56. 7	1	0.0	2,884	100.0
合	計	118	2. 9	363	8.9	1, 199	29.2	2, 417	59.0	3	0.1	4, 100	100.0

<sup>※%</sup>は小数点以下第2位を四捨五入して計上

#### (2) 医療機関委託分

①メタボリックシンドローム判定

		基準	該当	予備郡	洋該当	非訓	亥当	判定	不能	合	計
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
10 - 61	男	108	30. 4	68	19. 2	179	50.4	0	0.0	355	100.0
40~64 歳	女	56	12. 7	28	6. 3	357	80.8	1	0.2	442	100.0
////	小計	164	20.6	96	12.0	536	67.3	1	0. 1	797	100.0
CF - 74	男	474	40.5	184	15. 7	512	43.8	0	0.0	1, 170	100.0
65~74 歳	女	223	16. 9	112	8.5	984	74.6	0	0.0	1, 319	100.0
////	小計	697	28.0	296	11. 9	1, 496	60. 1	0	0.0	2, 489	100.0
合	計	861	26. 2	392	11. 9	2, 032	61.8	1	0.0	3, 286	100.0

<sup>※%</sup>は小数点以下第2位を四捨五入して計上

#### ②保健指導レベル

		積極	函的	動機	づけ	服薬の 情報		情報	提供	判定	不能	合	計
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
40~64	男	57	16. 1	36	10. 1	95	26.8	167	47.0	0	0.0	355	100.0
	女	14	3. 2	32	7. 2	67	15. 2	328	74. 2	1	0.2	442	100.0
歳	小計	71	8.9	68	8.5	162	20.3	495	62. 1	1	0. 1	797	100.0
CE - 74	男	-	-	148	12.6	535	45. 7	486	41.5	1	0. 1	1, 170	100.0
65~74 歳	女	-	_	88	6.7	355	26. 9	875	66. 3	1	0. 1	1, 319	100.0
//3X	小計	-	_	236	9. 5	890	35.8	1, 361	54. 7	2	0.1	2, 489	100.0
合	計	71	2. 2	304	9.3	1,052	32.0	1,856	56. 5	3	0.1	3, 286	100.0

※%は小数点以下第2位を四捨五入して計上

## (3) 生活習慣病予防健診分

①メタボリックシンドローム判定

		基準	該当	予備郡	洋該当	非認	亥当	判定	不能	合	計
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
10 - 61	男	34	23.8	21	14. 7	88	61.5	0	0.0	143	100.0
40~64 歳	女	8	4.6	7	4. 0	160	91.4	0	0.0	175	100.0
////	小計	42	13. 2	28	8.8	248	78.0	0	0.0	318	100.0
CF 74	男	45	23. 2	28	14. 4	121	62. 4	0	0.0	194	100.0
65~74 歳	女	15	9.6	3	1. 9	138	88. 5	0	0.0	156	100.0
////X	小計	60	17. 1	31	8.9	259	74.0	0	0.0	350	100.0
合	計	102	15. 3	59	8.8	507	75. 9	0	0.0	668	100.0

※%は小数点以下第2位を四捨五入して計上

## ②保健指導レベル

		積極	函的	動機	づけ	服薬の 情報		情報	提供	判定	不能	合	計
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
10 - 61	男	26	18. 2	8	5. 6	26	18.2	83	58. 0	0	0.0	143	100.0
40~64 歳	女	3	1.7	13	7.4	12	6.9	147	84.0	0	0.0	175	100.0
歳	小計	29	9. 1	21	6.6	38	11.9	230	72. 3	0	0.0	318	100.0
CE - 74	男	_	-	17	8.8	61	31.4	116	59.8	0	0.0	194	100.0
65~74 歳	女	_	-	6	3.8	23	14. 7	127	81.4	0	0.0	156	100.0
////	小計	_	-	23	6.6	84	24. 0	243	69. 4	0	0.0	350	100.0
合	計	29	4. 3	44	6.6		18.3	473	70.8	0	0.0	668	100.0

※%は小数点以下第2位を四捨五入して計上

# (4) 集団健診分 ①メタボリックシンドローム判定

		基準	該当	予備郡	羊該当	非認	亥当	判定	不能	合	計
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
40 64	男	13	29. 5	9	20.5	22	50.0	0	0.0	44	100.0
40~64 歳	女	4	7. 3	6	10.9	45	81.8	0	0.0	55	100.0
////	小計	17	17. 2	15	15. 2	67	67.7	0	0.0	99	100.0
CF - 74	男	8	27.6	2	6. 9	19	65. 5	0	0.0	29	100.0
65~74 歳	女	2	11. 1	0	0.0	16	88. 9	0	0.0	18	100.0
////	小計	10	21. 3	2	4. 3	35	74. 5	0	0.0	47	100.0
合	計	27	18. 5	17	11.6	102	69. 9	0	0.0	146	100.0

※%は小数点以下第2位を四捨五入して計上

# ②保健指導レベル

		積極	函的	動機	づけ	服薬の 情報		情報	提供	判定	不能	合	計
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
10 - 61	男	9	20. 5	6	13. 6	10	22. 7	19	43. 2	0	0.0	44	100.0
40~64 歳	女	9	16. 1	4	7. 1	4	7. 1	39	69. 6	0	0.0	56	100.0
////	小計	18	18.0	10	10.0	14	14.0	58	58. 0	0	0.0	100	100.0
CE - 74	男	-	-	3	10.7	8	28.6	17	60.7	0	0.0	28	100.0
65~74 歳	女	_	-	2	11. 1	3	16.7	13	72. 2	0	0.0	18	100.0
///	小計	_	-	5	10.9	11	23.9	30	65. 2	0	0.0	46	100.0
合	計	18	12.3	15	10.3	25	17. 1	88	60.3	0	0.0	146	100.0

※%は小数点以下第2位を四捨五入して計上

#### 6 特定保健指導等

- (1) ライフデザイン相談(特定保健指導個別支援型)
  - ①対象 積極的支援・動機付け支援対象者
  - ②日時 予約制・1人30分程度
  - ③場所 保健センター
  - ④従事 管理栄養士·保健師
  - ⑤内容 個別面接による特定保健指導
  - ⑥実施状況 (健診年度に関わらず、令和4年度に特定保健指導を実施した者)

(単位:人)

内訳	積極的	動機付け	計
初回面接	9	96	105
中間評価	9	-	9
最終評価	11	64	75

※初回面接は、ライフデザイン講座(特定保健指導グループ支援型)参加者も含む。

- (2) ライフデザイン講座 (特定保健指導グループ支援型)
  - ①対象 積極的支援・動機付け支援対象者
  - ②場所 保健センター
  - ③従事 管理栄養士・保健師
  - ④内容 1グループ90分・8名以内による特定保健指導

(5)実施状況 (単位:人)

	実 施 月 日		積極的	動機付け	計
1	4月20日(水)	午後	0	10	10
2	4月22日(金)	午前	0	9	9
3	4月27日(水)	午前	1	4	5
4	11月28日 (月)	午後	1	4	5
5	11月29日 (火)	午前	0	1	1
6	令和5年1月24日(火)	午後	0	5	5
7	1月25日(水)	午前	0	2	2
8	1月31日 (火)	午前	0	1	1
9	2月24日(金)	午後	0	10	10
10	2月27日(月)	午後	1	11	12

	実 施 月 日	積極的	動機付け	計
11	2月28日(火) 午前	0	7	7
12	3月24日(金) 午後	1	6	7
13	3月27日(月) 午前	0	2	2
	計	4	72	76

#### (3) 実践講座

- ①対象 積極的支援・動機付け支援対象者等
- ②日時 毎月概ね第1木曜日 午後1時30分から3時
- ③場所 へきなん福祉センターあいくる まちかどホール
- ④講師 運動実技指導 森田東子氏
- ⑤従事 保健師
- ⑥内容 血圧測定等健康チェック・運動実技

⑦実施状況 (単位:人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	R5. 1	2	3	計
日	7	26	2	7	4	1	6	24	1	5	2	2	977
人数	23	17	20	22	23	24	24	19	23	26	25	31	277

- (4) 国民健康保険健康づくりイベント(かろやかウォーキングツアー)
  - ①対象 40歳から74歳までの碧南市国民健康保険加入者
  - ②日時 ア 5月27日(金)午前9時30分から12時 イ 10月21日(金)午前9時30分から12時
  - ③場所 保健センター
  - ④従事 保健師、管理栄養士
  - ⑤協力 在宅保健師会「あいち」(愛知県国民健康保険団体連合会保健事業支援)、健康 づくり食ボランティア協議会
  - ⑥内容 血圧測定・健康チェック、ウォーキング(保健センター・臨海公園往復約 5 km) 健康づくりに関する講義
    - ア 感染症に負けない身体づくり (保健師)
    - イ 効果的なウォーキング (健康運動実践指導者)
  - ⑦参加人数 ア 18人 イ 16人

# (5) ウォーキング自主グループ活動

①日時 第2・4月曜日 (祝日の場合は振替) 月2回 午前9時から約1時間(夏季は午前8時30分から)

②内容 ア ウォーキング (保健センター・臨海公園往復約5km)、準備・整理体操 イ 5月25日(水) チャレンジデーにウォーキングイベント実施 18人

③実施状況 会員34人(年度末) (単位:人)

					1
月	日	人数	月	日	人数
4	11	12	10	3	12
4	25	11	10	24	12
E	9	10	11	14	11
5	23	11	11	28	10
6	13	11	12	12	11
U	27	10	12	26	9
7	11	11	R5. 1	16	12
1	25	10	кэ. 1	23	*中止
8	8	8	2	13	*中止
0	22	9	۷	27	13
9	12	9	3	13	*中止
9	26	11	3	27	12
	計	_		225	_

<sup>\*</sup>の日程は、悪天候のため中止とした。

# 第6 介護予防事業

#### 1 介護予防事業の歩み

平成18年度の介護保険制度改正により介護予防事業を含む地域支援事業が創設された ことに伴い、健康相談・教育の一部を変更しつつ、介護予防事業として組み立てた。

#### 2 介護予防把握事業の歩み

(1) なごやかアンケート調査

平成18年 なごやか訪問を開始

平成28年 家庭訪問による基本チェックリスト等の回収を、在宅介護支援センター廃止 に伴い、社会福祉協議会(委託)・市地域包括支援センター・健康課で実施

平成29年 平成27年度の介護保険法改正により、一次・二次介護予防事業を介護予防・日常生活支援総合事業の一般介護予防事業として再編したことに伴い、なごやかアンケート調査として実施

令和4年 高齢介護課で実施

#### (2) 介護予防スクリーニング

平成20年 特定健康診査等と同時に、介護保険第1号被保険者で要介護等認定を受けて いない者に生活機能評価を実施

平成25年 生活機能評価は廃止。特定健康診査等と同時に、介護保険第1号被保険者で 要介護等認定を受けていない者に基本チェックリストを実施

平成27年 特定健康診査等時の基本チェックリストを中止。過去3年間、基本チェック リストの未実施者を対象に実施

平成29年 平成27年度の介護保険法改正により、一次・二次介護予防事業を介護予防・日常生活支援総合事業の一般介護予防事業として再編したことに伴い、 介護予防スクリーニングは、なごやかアンケート調査にて実施

#### (3) 介護予防相談

平成 18 年 介護予防相談を東部市民プラザ高齢者元気ッス館で開始

平成19年 8月より東部市民プラザ筋トレルーム60内で実施

平成29年 農業活性化センターあおいパーク筋トレルーム60開設に伴い、あおいパーク筋トレルーム60内で開始

平成30年 介護予防栄養相談を開始(介護予防相談に併設)

令和元年 5月の勤労青少年水上スポーツセンター筋トレルーム60開設に伴い、勤労 青少年水上スポーツセンター筋トレルーム おわ内で開始 令和2年 介護予防歯科相談を開始(介護予防相談に併設) したが、感染拡大防止の ため中止

令和3年 1月の筋トレルーム60委託事業者変更に伴い、事業者による相談を開始 したため、筋トレルーム60内での介護予防相談は中止

#### 3 通所型介護予防事業の歩み

(1) 元気はつらつ教室

平成18年 元気はつらつ教室を開始

平成27年 市地域包括支援センターで実施

(2) 貯筋塾

平成19年 貯筋塾を開始(一部を株式会社愛知スイミングへ委託)

平成26年 一部を東郷町施設サービス株式会社へ委託

平成28年 市地域包括支援センターで実施

#### 4 訪問型介護予防事業の歩み

平成 18 年 訪問型介護予防事業を開始

平成28年 訪問型介護予防事業を終了

#### 5 介護予防普及啓発事業の歩み

(1) すこやか健康教室

昭和54年 老人クラブを対象に老人保健大学、老人健康相談を開始

昭和55年 老人保健大学をシルバー保健学級に名称変更

平成元年 老人健康相談をすこやか健康教室に名称変更

平成2年 シルバー保健学級をすこやか健康教室に統合、各老人クラブ年3回実施

平成11年 各老人クラブ年2回実施に変更

平成18年 介護保険法の地域支援事業に位置付けて実施

平成20年 各老人クラブ年1回実施に変更

(2) 筋力トレーニング教室

平成14年 高齢者のための筋力トレーニング教室を開始

平成15年 メディカル筋力トレーニング教室に名称変更

平成 18 年 介護保険法の地域支援事業に位置付けて実施、筋力トレーニング教室に名称 変更

平成23年 介護予防普及啓発事業「おたっしゃ大学」の講座として実施

#### (3) 運動機能向上事業

平成 18 年 運動機能向上事業を開始(碧南スイミングスクールへ委託) 平成 20 年 運動機能向上事業を中止

#### (4) 回想法教室

平成18年 回想法カレッジを開始

平成21年 回想法教室に名称変更

平成23年 介護予防普及啓発事業「おたっしゃ大学」の講座として実施

#### (5) ピンシャン講座

平成18年 ピンシャン講座を開始

平成23年 介護予防普及啓発事業「おたっしゃ大学」の公開講座として実施

#### (6) 低栄養予防、口腔機能向上事業

平成18年 低栄養予防として「自分でできるヘルシー栄養教室」を実施

平成19年 低栄養予防、口腔機能向上として「歯れやか栄養教室」を開始

平成22年 「歯れやか栄養教室」を中止

平成23年 低栄養予防、口腔機能向上事業を介護予防普及啓発事業「おたっしゃ大学」 の講座として実施

#### (7) 認知症・閉じこもり予防事業

平成22年 認知症・閉じこもり予防事業として「手作りを楽しんでみませんかクッキング編」を実施

平成23年 認知症・閉じこもり予防事業を介護予防普及啓発事業「おたっしゃ大学」 の講座として実施

#### (8) おたっしゃ大学

平成23年 介護予防を目的とした事業を統合し、「おたっしゃ大学」を開始 平成29年 「おたっしゃ大学」脳の健康教室終了者で自主活動を開始

#### (9) 筋トレルーム60

平成19年 8月より東部市民プラザ高齢者元気ッス館に開設 (株式会社愛知スイミングに委託)

平成20年 実施日・時間を土・日曜日と午後に時間拡大

平成21年 碧南ライオンズクラブ45周年記念、ヒップAB/ADD寄贈

平成26年 東郷町施設サービス株式会社に委託

平成29年 農業活性化センターあおいパークに開設 9月より、名称を筋トレルーム60に変更(旧貯筋ルーム)

令和元年 5月21日勤労青少年水上スポーツセンターに開設

#### 6 地域介護予防活動支援事業の歩み

#### (1) リハビリ教室

平成3年 老人保健法機能訓練A型(基本型)として開始

平成7年 送迎を開始

平成12年 介護保険法施行に伴い、自主グループへ移行 要介護等認定非該当を対象にはつらつ教室を開始、年度末で中止

#### (2) 遊友の会

平成12年 老人保健法機能訓練B型(地域参加型)として、新川地区で開始

平成13年 旭地区を追加し実施

平成14年 中央・棚尾地区を追加し実施

平成15年 大浜・西端地区を追加し、市内全域で実施

平成18年 介護保険法の地域支援事業に位置付けて実施

平成27年 市包括支援センター実施の通所型介護予防事業「元気いきいき教室」を中止 希望者で地域介護予防活動支援事業に位置付け「元気いきいき会」を開始

#### (3) 介護予防サポーター養成講習会

平成18年 介護予防サポーター養成講習会を開始、遊友の会ボランティアを介護予防 サポーターへ位置付ける

#### (4) 傾聴ボランティア養成講習会

平成22年 地域自殺対策緊急強化基金事業として、傾聴ボランティア養成講習会を開始

平成25年 傾聴ボランティア「へきなん傾聴の会」発足

平成 27 年 地域自殺対策緊急強化基金事業終了に伴い、地域介護予防活動支援事業と して実施

#### 7 令和4年度 一般介護予防事業

事業	健康課事業
介護予防把握事業	介護予防相談
介護予防普及啓発事業	すこやか健康教室
	おたっしゃ大学
	筋トレルーム60

事 業	健康課事業			
	遊友の会			
地域介護予防活動支援事業	介護予防サポーター養成・活動支援			
	傾聴ボランティア養成・活動支援			

#### 8 すこやか健康教室

#### (1) 目的

疾病予防、介護予防についての知識を身につけ、健康管理に役立ててもらうことで介 護予防につなげる。

- (2) 対象 老人クラブ (市内28クラブ) 会員等
- (3) 実施期間 令和4年6月21日から令和5年2月21日
- (4) 場所 各地区老人憩いの家、区民館等
- (5) 内容
  - ①介護予防・健康づくりに関する講演、レクリエーション
  - ②健康相談(血圧測定)
- (6) 実施状況

#### ①医師 (碧南市医師会依頼)

実施日	地区	演題	講師名	参加
天旭日		( )	再即行	人数
6月21日	前浜	そうだ健診いこう!	坂部 慶幸氏	10 人
9月29日	久 沓	元気で長生きするために	小林 学氏	22 人
10月11日	東町内会	iPS 細胞がつなぐ未来の医療	松本 佳久氏	17人
2月1日	大浜上	胃・大腸・内視鏡検査について	加藤 丈博氏	23 人
		合 計		72 人

#### ②歯科医師(碧南歯科医師会依頼)

実施日	地区	演題	講師名	参加			
天旭日		(共)	14年11117日	人数			
9月7日	田尻	かむことの大切さ	石川 義人氏	16人			
11月2日	中山	歯科医のお仕事	永坂 直哉氏	中止			
11月11日	西松江	オーラルフレイルについてご存じ ですか―お口の健康を保つ予防法 について―	浅井健太郎氏	13 人			
	合 計						

# ③薬剤師(碧南市薬剤師会依頼)

実施日	地区	演題	講師名	参加人数
9月30日	伏見屋	睡眠の悩みと薬の問題	中西 貞治氏	16 人
12月1日	浜 尾	薬剤師からみた認知症の治療と予防	辻野 友章氏	17 人
12月12日	神有	_	神谷 直人氏	中止
		合 計		33 人

# ④保健センター

実施日	地区	演題	≇垢々	参加	
<b>夫</b> 旭口		<b>伊</b>	講師名	人数	
6月28日	棚尾			12 人	
10月21日	天 王	食事でコツコツ予防!骨粗しょう	<b>冶姜</b> 士	21 人	
12月19日	鶴ケ崎	症			24 人
2月21日	西部連合			中止	
6月29日	東松江			16 人	
9月13日	西端下	歯と口のケアが健康長寿の秘訣で		14 人	
10月13日	東山	困とロのグノが健康 <del>反対</del> の他試じ す	歯科衛生士	34 人	
10月20日	半崎	) 		16 人	
2月13日	西山			23 人	

実施日	地区	<b>没</b>	≇垢々	参加		
天旭日		演 題 講師名  - 防ごう!ロコモティブシンドロー ム	人数			
9月21日	西新居			13 人		
10月11日	川口			17人		
11月4日	鷲塚住宅			14 人		
11月15日	千 福	けざる!ローエニュディバロ		31 人		
11月30日	大浜中		保健師	12 人		
12月2日	平 七	4		13 人		
12月6日	大浜下			25 人		
12月7日	道場山					14 人
2月6日	西端上			24 人		
		合 計		323 人		

※各クラブ1回合計25回実施 総参加人数457人(参加者人数には健康推進員も含む。) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部の地区は中止とした。

#### 9 おたっしゃ大学

介護予防を目的とした事業を平成22年度までは、一つ一つの教室として実施してきたが、多くの高齢者の方に興味を持ってもらい、楽しみながら体系的に介護予防を学んでいただけるような仕組みとして「大学」という制度を設け、平成23年度より「おたっしゃ大学」を開校。

#### (1) 目的

- ①介護予防に関する知識の普及啓発をして、活動的で生きがいのある生活や人生を送る事が出来るよう支援する。
- ②「大学」という登録制度を作り、市が行う介護予防事業を体系的にまとめ、効果的な介護予防の普及啓発を行う。
- ③「大学」という登録制度を作り、介護予防に資する自発的な活動を促し、介護予防に向けた取り組みが主体的に実施されるような地域社会の構築を目指す。
- (2) 対象者 65歳以上の市民で、自分で講座に参加できる人

#### (3) 内容

下記のとおり各種講座を実施。各種講座は、入学者が選択して受講する。各種講座ごとに受講認定ポイントを定め、必要ポイント達成者は、修了式に修学認定証を授与する。

- ①入学説明会
- ②始業式·基調講演
- ③介護予防基本講座
  - ア 運動機能向上講演会
  - イ 口腔機能向上講演会
  - ウ 栄養講座
- ④脳機能の維持・向上実践講座
  - ア 脳の健康教室(23回コース)
  - イ おたっしゃサロン~むかし話に花咲かせよう~(5回コース)【内容を変更し実施】
- ⑤身体機能の維持・向上実践講座
  - ア チャレンジデーを盛り上げよう
  - イ ロコモ予防講座
  - ウ からだ、こころ 動き出す 体操講座
  - エ 筋力トレーニング教室(13回コース)
  - オ 太極拳 (3回コース)
- ⑥介護予防全般の講座
  - ア もしバナゲーム (カードゲーム) で望む生き方、過ごし方を考えよう!
  - イ 体力測定会
  - ウ ピンシャン講座(公開講座)
- ⑦修了式

## 令和4年度登録者数 146人(令和5年3月末)

講座名	実施日	内容・講師等	参加人数
入学説明会	4月12日 (火)	入学説明会 担当:保健師	9人
始業式 基調講演	5月10日 (火)	「あなたの元気、おとなりの元気」 講師:名古屋大学医学部附属病院 老年内科講師 大西丈二氏	109人
介護予防 基本講座(ア)	9月6日 (火)	運動機能向上講演会 「転倒予防のための素早く巧みな 運動トレーニング〜座って行う運動編 〜」 講師:愛知学院大学 心身科学部 健康科学科 准教授 長崎 大氏	61 人

講座名	実施日	内容・講師等	参加人数
介護予防 基本講座(イ)	12月6日(火)	口腔機能向上講演会 「人生100年時代 口腔機能向上で健 康長寿を目指しましょう!」 講師:碧南歯科医師会 齋藤英延氏 実技担当:歯科衛生士	33 人
介護予防	1月27日(金)	講話:「食べて元気にフレイル予防」、グループワーク「食事バランスガイド」、バ	9人
基本講座(ウ)	1月30日 (月)	ランス食食材紹介 担当:栄養士、保健師	13 人
脳機能の 維持・向上 実践講座(ア)	5月30日(月) ~11月21日(月)	脳の健康教室 (23 回コース) くもん学習療法センター「くもん脳の健 康教室」を実施 担当:保健師	実9人 延182人
脳機能の 維持・向上 実践講座(イ)	8月19日(金) ~9月16日(金)	おたっしゃサロン~むかし話に花咲かせよう~ (5回コース) 担当:保健師	実10人 延47人
身体機能の 維持・向上 実践講座(ア)	5月25日 (水)	15 分運動! チャレンジデーを盛り上げよう	60 人
身体機能の 維持・向上 実践講座(イ)	6月14日 (火)	ロコモ予防講座 講師:愛生館コバヤシヘルスシステム 外科診療科 科長 岡 裕光氏	61 人
身体機能の 維持・向上 実践講座(ウ)	7月29日(金) 午前・午後	からだ、こころ 動き出す 体操教室 講師:たぶち 優子氏	50 人
身体機能の 維持・向上 実践講座(エ)	8月29日(月) ~12月5日(月)	筋力トレーニング教室(13回コース) 講演「筋力トレーニングの必要性及び継続のために」 講師:日本福祉大学 社会福祉総合研究 センター 荒深裕規氏 愛知県健康づくりアドバンスリーダー 石川春代氏	実 11 人 延 128 人

講座名	実施日	内容・講師等	参加人数
身体機能の 維持・向上 実践講座(オ)	①10月5日(水) ~10月19日(水) ②11月8日(火) ~11月22日(火)	太極拳3回コース 講師:太極拳世界チャンピオン 太極拳世界連盟理事長 謝 美花氏	実 45 人 延 127 人
介護予防全般 の講座(ア)	9月20日 (火)	もしバナゲーム (カードゲーム) で望む 生き方、過ごし方を考えよう! 担当:在宅医療サポートセンター 高齢介護課 地域支援係	24 人
介護予防全般 の講座(イ)	10月4日(火)	体力測定、身体組成測定 指導:日本福祉大学スポーツ科学部 准教授 兒玉 友氏	54 人
介護予防全般 の講座(ウ)	1月13日(金)	公開講座 ピンシャン講座 「いたみへの対応を知ろう ~イキイキ元気でいるために~」 講師:愛知医科大学医学部学際的 痛みセンター長 教授 牛田享宏氏	82 人
修了式	3月17日(金)	健康課 保健師	70 人

- (4) 従事者 保健師、栄養士、歯科衛生士
- (5) 協力者 介護予防サポーター、おたっしゃ大学生サポーター
- (6) 周知方法
  - ①広報、ホームページ
  - ②令和3年度登録者に個別通知
- (7) その他
  - ①事業評価については、名古屋大学 大西丈二氏より提供される チェックシートにて実施
  - ②入学は、随時可とする。
- (8) 脳の健康教室修了者による自主活動
  - ①名称 脳活塾へきなん
  - ②日程 毎月第2・4月曜日 (祝日はお休み) 午後1時30分から2時30分
  - ③会場 へきなん福祉センターあいくる
  - ④内容 学習 (計算、すうじ盤、音読)、レクリエーション等

- ⑤経緯 平成29年度「脳の健康教室」終了後、平成30年1月から開始 令和4年度は28人にて活動
- ⑥実績 22回実施 参加者延329人

#### 10 筋トレルーム60

(1) 目的

介護予防トレーニングマシンを利用して、老化により動かなくなった神経・筋を再活動化させて動作性の向上・維持を促すことにより生活機能を向上させ要介護状態になることを防ぐことを目的とする。

- (2) 対象 60歳以上の市民
- (3) 実施日 火曜日から日曜日

東部市民プラザ高齢者元気ッス館の休館日、農業活性化センターあおい パークの休園日、勤労青少年水上スポーツセンターの12月29日~1月3 日は除く

- (4) 場所 東部市民プラザ 高齢者元気ッス館 筋トレルーム60 農業活性化センターあおいパーク 筋トレルーム60 勤労青少年水上スポーツセンター 筋トレルーム60
- (5) 内容
  - ①健康チェック
  - ②簡易な個人プログラム作成
  - ③マシンの使用説明、ウォーミングアップ・ストレッチ等の指導
- (6) 従事者 健康運動指導士等(委託事業者)
- (7) 実施状況

会 場	会員 登録者数	利用 可能者数	開設日	延利用者数	利用率
東部市民プラザ	1,217人	36 人/日	292 日	6, 237 人	59.3%
あおいパーク	1,040人	40 人/日	303 日	7,506人	61.9%
勤労青少年水上 スポーツセンター	828 人	63 人/目	307 日	13,774人	71.2%
計	_	_	_	27,517人	65.6%

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予約・入替制等にして実施

#### 11 遊友の会

- (1) 目的
  - ①心身機能の低下により生じる閉じこもりや孤立の防止を図る。
  - ②社会との交流を持つことにより生きがいのある生活を送ることができるよう支援する。
  - ③参加者同士の結びつきを広め、仲間作りの機会とする。
  - ④認知症の予防、寝たきり予防を図る。
- (2) 対象 65歳以上の市民で、自分で来所できる人
- (3) 実施場所・日程

会 名	会 場	実施日	実施時間
みなわ会	へきなん福祉 センターあいくる	第1・3金曜日	午後1時30分~3時
なでしこ会	東部市民プラザ	第2・4水曜日	午後1時~2時30分
友楽会	棚尾公民館	第2・4金曜日	午後1時30分~3時
わかば会	中部公民館	第2・4水曜日	午後1時30分~3時
浜友会	大浜 まちかどサロン	第2・4 火曜日	午前9時30分~11時
さくら会	碧南社協地域 包括支援センター 西端出張所 (宮下住宅地内)	第1・3 木曜日	午後1時30分~3時
元気いきいき会	文化会館	第2・4 木曜日	午後1時~2時30分

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施時間を30分短縮して実施

#### (4) 内容

- ①参加者の健康状況把握(健康チェック、血圧測定など)
- ②脳活性化ゲーム、体操、手工芸等の創作活動や施設外活動等
- ③基本チェックリストを実施し、生活機能等の低下がみられる方に介護予防事業、 訪問等を通じた支援
  - ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、施設外活動は中止とした。

# (5) 実施回数・参加状況

	実施	会員数	延べ参加	平均参加	江手4月月47日十十月
会 名	回数 (回)	(人)	人数(人)	率 (%)	活動開始時期
みなわ会	21	17	265	65. 3	平成14年1月
なでしこ会	22	18	220	56. 1	平成14年2月
友楽会	21	12	157	84. 4	平成15年4月
わかば会	23	15	254	72. 2	平成15年4月
浜友会	24	9	166	70. 9	平成16年3月
さくら会	22	14	140	37. 5	平成16年4月
元気いきいき会	22	17	250	60.8	平成27年5月
計	155	102	1, 452	63. 9	_

※会員数は、令和5年3月末現在

(6) 従事者 保健師1名、介護予防サポーター3から7名

# (7) 行事

講座名	実施日	内容・講師	参加人数	参加人数内訳
講演会	① 1月6日 ② 3月22日 ③ 8月26日 ④12月28日 ⑤11月8日 ⑥12月1日 ⑦ 2月9日	「知って実践オーラルフレイル 対策」 担当:歯科衛生 士	会員 64 人 サポーター25 人	①みなわ会 13 人 サポーター5 人 ②なでしこ会 8 人 サポーター3 人 ③友楽会 8 人 サポーター3 人 ④わかば会 9 人 サポーター4 人 ⑤浜友会 8 人 サポーター1 人 ⑥さくら会 8 人 サポーター3 人 ⑦元気いきいき会 10 人 サポーター6 人

講座名	実施日	内容・講師	参加人数	参加人数内訳
講演会	①10月7日 ②10月26日 ③10月28日 ④7月13日 ⑤2月14日 ⑥2月2日 ⑦10月27日	「糖尿病の予防 と食事のポイン ト」 担当:栄養士 (食ボランラス アによる糖尿 予防のようと 介・試食)	会員 65 人 サポーター23 人	①みなわ会 10 人 サポーター5 人 ②なでしこ会 12 人 サポーター1 人 ③友楽会 8 人 サポーター4 人 ④わかば会 10 人 サポーター3 人 ⑤浜友会 6 人 サポーター3 人 ⑥さくら会 5 人 サポーター2 人 ⑦元気いきいき会 14 人 サポーター5 人
	9月2日	「健康寿命の延 ばし方 〜寝たきりにな らないために 〜」 講師: 碧南市医師会 西中康人氏	会員 18人 サポーター10人 他 1人	<ul><li>①みなわ会 12 人 サポーター5 人</li><li>②他会場会員 6 人 他会場サポーター5 人</li><li>③サポーター 養成講座 1 人</li></ul>
ロコモ 予防	11月9日	「ロコモティブ シンドロームの 予防」 講師:森田東子 氏	会員 11 人 サポーター 4 人	わかば会 11 人 サポーター4 人
レクレーション	1月26日	「楽しくレクで 健康づくり」 講師:スポーツ 推進委員 榊原節子氏	会員 9人 サポーター 4人	元気いきいき会9人 サポーター4人
懐かしの音楽	9月13日	「懐かしの歌を 歌おう」 講師:鈴木恵美 氏	会員 8人 サポーター 3人	

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、懐かしのおやつ作りと回想法、施設外活動、健康づくり食ボランティアによるお楽しみ食事会は中止とした。

(お楽しみ食事会は、糖尿病予防のレシピ紹介・試食に変更し実施)

# 第7 健康推進員事業

#### 1 健康推進員の歩み

#### (1) 目的

地域住民の自主的健康管理のために各種保健事業を企画および実施し、また市ならびに 碧南市健康を守る会が行う事業を運営する。

#### (2) 健康推進員の歩み

昭和51年 地区保健衛生組織育成事業開始(西端・天王地区)

昭和52年 各公民館保健衛生推進組織ができる(13か所)

昭和57年 保健衛生推進員市内全域に配置(25地区)

平成元年 名称を「保健衛生推進員」から「健康推進員」に改める

平成23年 健康推進員の地区を23地区(鷲塚・鷲林・旭町を1地区に統合)に変更

#### 2 研修会等参加状况 令和4年度 健康推進員23地区 197人

	THE TEXT WASHINGTON					
	実施日·場所	内 容	講師	参加人数		
1	4月26日(火) 市役所 会議室4·5	「碧南市健康を守る会事業について」 「へきなん健康づくり21プランにつ いて」	健康を守る会 会長 山中 寛紀氏 健康課 保健師	33 人		
	介護 子防6月6日(月) 保健センター 講義室	<ul><li>~あたまもからだもイキイキとした</li><li>生活を目指そう~</li><li>・介護予防の講義</li><li>・脳活性化ゲームの体験</li></ul>	健康課 保健師	9人		
2	ラ イフ デ 保健センター 講義室	<ul><li>~メタボリックシンドローム?とは 言わせない!~</li><li>・生活習慣病予防の講義</li><li>・料理カードのバイキングで献立作り</li></ul>	健康課 保健師 栄養士	5人		
3	7月1日(金) 市役所 会議室4・5	健康を守る会総会記念講演 「高齢者と生活習慣」	名古屋大学名誉教授 愛知淑徳大学 健康医療科学部教授 井口 昭久氏	16 人 (部会員 のみに ご案内)		

	実施日·場所	内 容	講師	参加人数
			碧南市健康を守る会 会長 山中 寛紀氏	R4 20 人
	令和5年		碧南市薬剤師会会長	R5 11人
4	3月22日(水)	  健康推進員活動報告会	片伯部 裕樹氏	
	市役所	VENTILE STATE A	碧南歯科医師会会長	合計
	会議室 4·5		齋藤 英延氏	31 人
			碧南市保健センター	31 /
			医長	
			茂木 仁志氏	

	健康推進員代表者会議					
実施日	場所	議題	出席人数			
4月7日 (木) 8日 (金)	保健センター講義室	健康推進員活動について	7日9人、8日13人、合計22人			
令和5年 2月2日(木) 3日(金)	保健センター講義室	活動報告、意見交換	2日9人、3日12人、合計21人			

# 3 家族検尿実施状況

家族検尿実施状況	2		(単位:件)	
地区名	検査数	検 尿 結 果		
地区石	快且数	異常なし	要注意	
鶴ヶ崎	5	5	0	
西部連合町内会	23	21	2	
西端	28	25	3	
計	56	51	5	

# (1) 検査内容等

①検査項目:蛋白・糖・ウロビリノーゲン・潜血

②検査料金:無料

③検査結果:健康課より個人通知

- 108 -

# 4 各地区健康推進員関係事業

地区	事業名	実施日	実施場所	参加人数	内容・講師等
	ゴキブリ団子作り	5月28日(土)	久沓区民館	26(3)人	
久 沓	こども会ラジオ体操	7月22日(金)	久沓公園	50(1)人	
	気軽にできる健康運動	7月23日(土)	久沓区民館	10(3)人	市出前講座
	クリスマスリース制作	12月3日(土)	久沓区民館	9(3)人	花の色 松井 尚子氏
	クリスマスリース作り	11月13日(日)	田尻区民館	21(4)人	花の色 松井 尚子氏
田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田			田尻区民館~		
尻	歩け歩け運動	12月10日(土)	遊歩道東屋(往復)	15(4)人	
			西松江区民館		
	第一回歩け歩け	6月26日(日)	~臨海水族館	(4)人	
西松			(往復)	(-// •	
	出前講座「防災講座」	9月11日(日)	西松江区民館	(4)人	碧南防災ボランティア
江	第二回 歩け歩け	11月20日(日)	西松江公民館		
			~臨海水族館	(4)人	
			(往復)		
東	防災講座	10月30日(日)	東松江区民館	8(4)人	市出前講座
松江	正月用寄せ植え教室	12月11日(日)	東松江区民館	24(4)人	花の色 松井 尚子氏
	カローリング体験教室	6月12日(日)	鶴ヶ崎区民館 ホール	20(8)人	碧南市レクリエーショ ン指導者協議会
			明石公園		
鶴	秋のウォーキング	11月20日(日)	ありがとうの里	22(6)人	
ケ			新川地区		
崎	お正月花 アレンジ教室	12月25日(日)	鶴ヶ崎区民館	20(7)人	花の色 松井 新吾氏
	ゴキブリ団子作り	2月26日(日)	鶴ケ崎区民館ホール	1(5)人	

地区	事業名	実施日	実施場所	参加人数	内容・講師等
	ヨガ教室	7月2日(土)	まつり会館	8(10)人	ョガインストラクター 窪回 千春氏
千福	防災訓練	11月20日(日)	新川中学校	55(6)人	
	フラワーアレンジメント 教室	12月11日(日)	千福区民館	13(9)人	アトリエ ROSE 榊原 春美氏
浜	ごきぶり団子作り	6月6日(月)	浜尾区民館	57(8)人	
尾	健康運動教室	9月 3日(土)	浜尾区民館	10(3)人	市出前講座
	おしゃれリース作り	11月12日(土)	浜尾区民館	26(8)人	竹村 弥生氏
	ゴキブリ団子作り	5月15日(目)	東山区民館	29(7)人	
#	ヨガ教室	6月12日(目)	東山区民館	6(4)人	村松 美由紀氏
東山	さわやかウォーキング	11月13日(目)	東山区民館	69(5)人	天候不良で中止
	フラワーアレンジメント 教室	12月4日(日)	東山区民館	20(7)人	松井 尚子氏
	タオルを使って簡単ヨガ	7月23日(土)	西山区民館	8(6)人	祢宜田 満代氏
西山	クリスマス フラワーアレンジメント	11月27日(日)	西山区民館	7(6)人	松井 尚子氏
	出前講座 家庭でできる気軽なスト レッチ体操	7月3日(日)	道場山区民館	6(12)人	レリア 足立 美穂氏
道場	防災訓練	10月23日(日)	道場山区民館 末広公園	35(3)人	
山	寄せ植え体験	12月17日(土)	道場山区民館	48(10)人	花の色 松井 尚子氏
	パン作り教室	1月14日(土)	文化会館	子22人	角谷 多恵氏
		1/1111 (1./	料理研究室4F	10(10)人	角 みどり氏
天	講座 フラダンス教室	7月16日(土)	天王区民館	12(10)人	豊田 幸江氏 他3名
王	講座 お正月リース作り	12月17日 (土)	天王区民館	15(9)人	村松 満代子氏

地区	事業名	実施日	実施場所	参加人数	内容・講師等
中	お口の健康に関する講座	6月26日(日)	中部公民館	10(4)人	
十 山	アロマワックスサシェ作 り教室	8月28日(日)	中部公民館	11(4)人	晴~SUN~ 磯貝 晴奈氏
大浜	第一回健康講座 リンパマッサージ教室	7月16日(土)	大浜上区民館	17(3)人	村松 美由紀氏
上	第二回健康講座 ハーバリウム教室	9月17日 (土)	大浜上区民館	14(4)人	花の色 松井 尚子氏
1.	講座 フラワーアレンジメント	7月3日(日)	大浜中区民館	11(4)人	松井 尚子氏
大浜中	防災訓練	11月13日(日)	防災備蓄倉庫 大浜中区民館	(4)人	
,	講座寄せ植え	12月18日 (日)	大浜中区民館	10(5)人	松井 尚子氏
	ヨガ教室 20 回	5月31日 (火) ~11月25日 (金)	大浜下区コミュ ニティセンター	*116 人 (*211) 人	袮宜田 満代氏
大	ごきぶり団子作り教室	5月29日(日)	大浜下区コミュ ニティセンター	78(14)人	
浜下	フラワー教室	11月13日(日)	大浜下区コミュ ニティセンター	30(14)人	武保 真紀子氏
	クリスマスケーキ教室	12月4日(日)	大浜下区コミュニティセンター	小学生30人 保護者9人 (14)人	角谷 和子氏 助手 野々山氏
棚	健康講座 みりんツアー	9月11日 (日)	棚尾公民館	7(3)人	杉浦みりん社長 杉浦 嘉信氏
尾	健康講座 寄せ植え教室	11月20日(日)	棚尾公民館	20(11)人	トレンタフラワーズ 高松 千尋氏
東	ゴキブリ団子作り	5月29日(日)	鷲塚公民館	23(8)人	
東町内会	アレンジフラワー教室	12月25日(日)	鷲塚公民館	31(8)人	花工房ラック本店 犬塚 好美氏

地区	事業名	実施日	実施場所	参加人数	内容・講師等
西部	早朝ラジオ体操と 歩け歩け運動	7月3日(日) ~7月24日(日)	西部区民館	178(8)人	
西部連合町内会	ふれあいスポーツ大会	10月16日(目)	神明社境内	46(8)人	
	ゴキブリ団子作り 材料配布	2月11日 (土)	鷲塚公民館 西部区民館	64(8)人	
	しめ縄リース教室	12月4日 (日)	神有公民館	20(7)人	
神有	ハーバリウム ディフェーザー教室	2月26日(日)	神有区民館	10(7)人	
鷲塚住宅	ゴキブリ団子作り	5月27日(金)	集会場	16(4)人	
住宅	リンパマッサージ	11月25日(金)	集会場	9(4)人	
	地域清掃	毎月最終日曜	伏見屋区民館周辺	*57(*45)人	
	料理教室	2月26日(日)	日進公民館	4(4)人	
115	早朝ウォーキング	毎週日曜日	日進地区内	*123 (*96) 人	
伏見屋	健康教室	5月29日(日) 7月31日(日) 9月25日(日) 1月29日(日) 3月26日(日)	伏見屋区民館	*36(*24)人	村松 美由紀氏
	ゴキブリ団子作り講習会	5月15日(日)	日進公民館	19(6)人	
平七	リンパマッサージ教室	9月3日(土)	霞浦会館	2(6)人	村松 美由紀氏
-6	多肉植物寄せ植え教室	12月10日(土)	霞浦会館	38(5)人	高橋 世利子氏
	ヨガ教室	9月13日 (火)	農業者コミュニ ティセンター	10(4)人	杉浦 秀美氏
西	リンパマッサージ教室	9月25日(日)	農業者コミュニ ティセンター	6(4)人	村松 美由紀氏
端	こどもハーバリウム教室	10月2日(日)	西端公民館	20(4)人	加藤 麻江氏
	フラダンス教室	11月13日(日)	西端公民館	10(4)人	プラナニアロハ 川崎氏
	味噌作り教室	1月24日 (火)	西端公民館	8(1)人	田中 真理氏

※参加人数には推進員を含まず、( )は推進員数。\*は延参加人数。

# 第8 介護予防サポーター育成事業等

#### 1 介護予防サポーター養成講習会

#### (1) 目的

高齢者の介護が大きな社会問題となる中で、高齢者自らの積極的健康づくりや介護 予防への取り組みを促進するためには、地域でその普及啓発などに協力していただ く支援者が必要となる。

そのための人材の育成について養成講習会を実施し、地域で支える介護予防活動を展開できる体制づくりに取り組む。

- (2) 場所 保健センター 講義室
- (3) 時間 午後1時30分から3時30分
- (4) 内容・参加人数

	実施日	内 容	参加人数
1	6月28日 (火)	<ul><li>・自己紹介</li><li>・講義「介護予防について」</li><li>・脳活性化ゲーム体験</li></ul>	5人
2	7月5日(火)	講義「レクリエーションのすすめ方(実技体験含む)」 講師:碧南市スポーツ推進委員 榊原節子氏	4人
3	7月12日 (火)	講義「介護予防活動を支援するサポーターの 役割」 講師:株式会社オフィス・ウィズ 代表取締役 竹内和美氏	4人
4	7月19日 (火)	・介護予防サポーター体験談 ・グループワーク「養成講習会、介護予防事業の見学・体験を終えて」	5人
見学体験	7月・8月	介護予防事業(遊友の会)の見学・体験	3人

実参加人数 5人(受講者のうち、介護予防サポーター登録2人) 延参加人数 18人

# 2 介護予防サポーター活動

(1) 登録人数 34人(令和5年3月末現在)

#### (2) 実績

事 業 名		活動回数(回)	延人数(人)
	みなわ会	21	100
	なでしこ会	22	53
	わかば会	23	94
遊友の会	浜友会	24	63
	友楽会	21	76
	さくら会	22	58
	元気いきいき会	22	108
脳の健康教室		24	78
脳活塾へき7	なん(継続活動支援)	22	20

#### (3) 打合せ会

	日程	内 容	出席人数
1	6月7日(火)	<ul><li>・ 令和3年度介護予防事業の実施状況について</li><li>・ 令和4年度介護予防事業の予定について</li><li>・ 令和4年度介護予防サポーター養成講習会の 予定について</li><li>・ 令和4年度介護予防事業のサポートについて</li></ul>	22 人
2	11月1日(火)	講演「ロコモ予防講座」 講師:愛生舘コバヤシヘルスケアシステム 外来診療科 科長 岡 裕光氏	22 人
3	3月7日(火)	・令和5年度介護予防事業(案)について ・令和5年度介護予防事業サポート(案)について	21 人

#### 3 傾聴ボランティア養成講習会

(1) 目的

傾聴(相手の心に耳を傾け、話を聞く)に必要な心構えや技術などを学習することに より、傾聴のできるボランティアの養成を目的とする。

- (2) 場所 市役所 会議室1
- (3) 時間 午前10時から午後3時(休憩1時間)
- (4) 講師 株式会社オフィス・ウィズ 代表取締役 竹内和美氏

(プロフェッショナル・キャリア・カウンセラー)

#### (5) 内容・参加人数

	日 程	内 容(講義と実技)	参加人数
1	11月18日(金)	・ 傾聴技術の基礎	10 人
2	11月25日(金)	・ 傾聴技術の基礎と応用	11 人
3	10 Н о П (Д)	・ボランティアとして活動する心構え	0 1
3	12月2日(金)	・傾聴技術の取得と練習	9人

実参加人数 11人(受講者のうち、へきなん傾聴の会登録2人) 延参加人数 30人

#### (6) 実践研修

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(7) へきなん傾聴の会 (傾聴ボランティア団体)

平成25年2月26日発足会。平成25年4月より、へきなん傾聴の会会則に基づき、 月1回定例会開催し、活動開始

ア 会員数:20人(令和5年3月末日現在)

イ 定例会:5回(4月、6月、9月、11月、3月)延71人 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、傾聴活動中止に伴い定例会も回数を減ら して開催

ウ 傾聴活動:個宅訪問 延9回(9月、10月、11月、2月、3月) 施設での活動は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

# 第9 碧南市健康づくり食ボランティア協議会

#### 1 歩み

(1) 栄養教室

平成6年 地域での食生活の改善のための原動力として食生活改善推進員 養成のための栄養教室を開始

平成10年 「食生活改善推進員養成のための栄養教室」を隔年開催とする

(2) 協議会

平成9年 地域保健法施行により食生活改善推進員養成事業が市町村に移行、 碧南市健康づくり食生活改善協議会の設立総会を行う (「A」、「B」、「むつみ」の3グループ)

愛知県食生活改善推進員連絡協議会に入会する

平成11年 「みどり」グループを新たに加え、4グループとなる

平成19年 「B」グループが脱会、「キャロット」グループを新設する

平成22年 愛知県食生活改善推進員連絡協議会から脱会する

全国食生活改善推進員協議会が「食生活改善推進員」を商標登録したことから、「碧南市健康づくり食生活改善協議会」の名称を「碧南市健康づくり食ボランティア協議会」と変更する

#### 2 目的

地域活動をもってひとりひとりが「自分の健康は自分で守る」という自覚と認識を広めるとともに、食育や調理実習を通して正しい食生活の普及浸透を図り、地域 住民の健康で文化的な食生活の維持・発展に寄与すること。

#### 3 会員数

4グループ 4 5人 (Aグループ 1 2人、むつみグループ 1 2人、 キャロットグループ 1 4人、みどりグループ 7 人)

#### 4 活動内容

グループ	A	むつみ	みどり	キャロット
時間	毎月第2月曜日	毎月第2金曜日	毎月第2木曜日	毎月第2木曜日
	午前9時30分~	午前9時30分~	午前9時30分~	午前9時30分~

※場所 保健センター

# 5 事業実施状況

# (1) 協議会事業

事業名	実施日	回数・内容	会員	市民参加	会 場
総会	4月11日		32 人		市役所
役員会	4~3月	全7回	38 人		保健センター
各グループ 活動	4~3月	テーマ毎に勉強会・ 打ち合わせ・調理	300 人		保健センター
	10月7日	糖尿病予防レシピ紹介と試食		72 人	福祉センター あいくる
高齢者レシピ 紹介と試食	10月26日		8人		東部市民プラザ
7,471 C # \X	10月27日				文化会館
	10月28日				棚尾公民館
親子食育クッ キング	7月28日	バランス良く食べる	5 人	8人	あおいパーク
合同研修会	11月14日	みそについて学ぶ	18 人		八丁みその郷

# (2) 市事業協力

事業名	実施日	回数・内容	会員	市民 参加	会 場
食育教室	4~6月	エプロンシアター 7回	14 人	207 人	市内保育園 · 幼稚園
会議	5月30日	地産地消委員会	1人		市役所
	6月3日	食育推進委員会	1人	_	市役所
離乳食教室 前期	4~3月	毎月1回試食作成	23 人	親子 119 組	保健センター
離乳食教室 後期	4~2月	偶数月1回試食作成	10 人	親子 50 組	保健センター
離乳食教室 完了期	5~3月	奇数月1回試食作成	9人	親子 32 組	保健センター
<b>国四事</b> 类	5 月	食事の提供	5 人	18 人	保健センター
国保事業	10 月		5 人	16 人	保健センター
糖尿病予防	6月	食事の準備提供	5人	18 人	保健センター
講座	10 月	果物の準備提供	5人	16 人	保健センター

# 6 碧南市健康づくり食ボランティア育成・支援

# (1) 役員会

	実施日	内 容	従事者	参加 人数
1	4月1日	令和5年度総会当日準備について		8人
2	6月28日	遊友の会での試食とレシピ配布について		6人
3	8月24日	遊友の会メニュー試作について ミニレクチャー計画		4 人
*	8月31日	糖尿病予防の低カロリーデザート試作調理	健康課	6人
4	9月29日	合同研修会について	栄養士	7人
5	2月20日	令和5年度活動計画案について		4 人
6	3月16日	令和5年度総会と役員について 感染予防対策の変更について		5 人
7	3月27日	令和5年度総会資料準備について		4 人

# (2) 勉強会栄養講話

実施日	内容	従事者	参加 人数
5月9・11・12・13日	糖尿病予防について 献立作成時のポイント		42 人
1月12・13日	高血圧予防について 献立作成時のポイント	健康課 栄養士	24 人
2月8・9・10日	メタボリックシンドローム予防 献立作成時のポイント		28 人

# (3) 各グループ献立作成・栄養価計算支援等

実施日	内容	従事者	参加 人数
令和 4 年 5 月	糖尿病・高血圧・メタボ予防・	健康課	300 人
~令和 5 年 2 月 (26 回)	親子食育・低カロリー肉料理等	栄養士	

## 第10 歯科保健事業

## 1 歯科保健の歩み

昭和36年 3歳児歯科健康診査開始

昭和48年 3歳児歯科健診部が健康を守る会小児保健部会に入る

昭和49年 市内保育園・幼稚園歯科口腔衛生講話とブラッシング指導開始

昭和50年 母親教室で歯科衛生教育開始

健康を守る会歯科保健部会設置

昭和51年 2歳児歯科健康診査フッ化物塗布開始

昭和52年 1歳6か月児歯科健康診査フッ化物塗布始まる。

2歳児歯科健康診査中止(10月)

昭和60年 成人歯科健康診査始まる

昭和62年 E6保護事業開始

寝たきり者歯科訪問治療県モデル地区指定(62年まで)

昭和63年 寝たきり者歯科訪問治療開始(モデル事業を発展) (18年度まで)

平成2年 8020県民歯科保健運動に伴い表彰者の審査開始

妊婦歯科健康診査開始(成人歯科健康診査と同時)

市民歯科実態調査開始

平成3年 7520市民歯科保健運動開始

平成4年 歯槽膿漏個別健診開始(30・60・65歳)

平成5年 歯槽膿漏個別健診対象者の拡大

(40・50・70・75歳、妊婦歯科健康診査を移す)

平成6年 7520市民歯科保健運動を7521市民歯科保健運動に変更

平成7年 E6保護育成事業内容変更

平成8年 施設歯科健康診査及び口腔衛生指導開始

平成9年 幼児歯科健康診査フッ化物塗布開始

(2歳児・2歳4か月児・2歳8か月児)

妊婦歯科健康診査集団を開始

3歳児歯科健康診査にフッ化物塗布開始

平成10年 よい子のよい歯のコンクール対象者拡大

休日歯科診療所開所

平成11年 よい子の歯みがき運動開始

歯槽膿漏個別健診を歯周病個別健診に名称変更

平成12年 障害者歯科診療所開始

平成13年 よい子の歯みがき運動とE6保護育成事業が協賛し市内幼稚園保育 園全園実施

歯周病個別健診対象者の拡大(45歳)

平成 15 年 歯磨き習慣確立事業開始

6024歯科保健運動開始

歯周病個別健診対象者の拡大(55歳)

平成 16 年 よい子のよい歯のコンクールにフッ化物塗布開始 歯の衛生週間に伴う歯科健診とフッ化物塗布の対象者を拡大

(3歳児追加)

集団妊婦歯科健康診査をマタニティークッキング教室と同日開催

平成17年 歯の衛生週間に伴う歯科健診とフッ化物塗布の対象者変更 (6か月児から1歳5か月児)

成人歯科健康診査実施回数増加(18回)

平成 19 年 個別妊婦歯科健康診査開始(集団中止)

平成24年 休日・障害者歯科診療所を移設

平成25年 よい子のよい歯のコンクール中止し、歯っぴい検定開始

歯の衛生週間を歯と口の健康週間に名称変更

E 6 保護育成事業開始(委託事業中止)

歯磨き習慣確立事業フッ化物洗口用コップ配布中止

平成26年 歯磨き習慣確立事業市内全小学校1年生健康教育開始

平成28年 歯と口の健康週間事業と歯っぴい検定事業を同時に参加可とした

平成29年 歯と口の健康週間事業と歯っぴい検定事業を午前・午後で開催して いたが午前のみで開催

令和元年 歯周病個別健診対象者の拡大 (20歳・妊婦のパートナー) 成人歯科健康診査実施回数変更 (12回)

令和2年 歯と口の健康週間事業と歯っぴい検定事業とよい子の歯みがき運動 を中止(新型コロナウイルス感染拡大防止のため)

8020歯科保健運動に伴う表彰式を各歯科医療機関にて実施 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため市民ふれあいフェスティバル中止)

令和3年 歯と口の健康週間事業、歯っぴい検定事業、E6保護育成事業を中止 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため)

令和4年 歯と口の健康週間事業を中止(新型コロナウイルス感染拡大防止のため)

3か月児健康診査集団を開始

## 2 妊婦歯科健康診査

(1) 事業概要

妊婦を対象に市内32指定医療機関で実施

(2) 目的

妊娠中は、歯牙・歯周疾患が進行しやすいため、その早期発見・早期治療を目的とする。

- (3) 健診内容
  - ①歯牙状況 ②CPI 判定 ③口腔内所見
- (4) 健診期間

令和4年4月1日から令和5年3月31日

(5) 歯科健診状況

実施者数	1人あたりの	1人あたりの	進行した歯周炎の
	現在歯数	う歯数	ある人の割合
210 人	28.4本	7.5本	45. 2%

#### 3 パートナー歯科健康診査

(1) 事業概要

妊婦のパートナーを対象に市内32指定医療機関で実施

(2) 目的

歯を失う大きな原因となっている歯周病を早期に発見し、治療を行うことにより、 市民の健康保持と増進を図る。

- (3) 健診内容
  - ①歯牙状況 ②CPI 判定 ③口腔内所見
- (4) 健診期間

令和4年4月1日から令和5年3月31日

(5) 歯科健診状況

実施者数	1 人あたりの	1 人あたりの	進行した歯周炎の
	現在歯数	う歯数	ある人の割合
116人	28.7本	7.0本	50.9%

## 4 歯のけんこう教室

(1) 事業概要

母子健康手帳交付時に初産婦を対象に集団指導

(2) 目的

妊娠中の食生活や生活リズム、母体の変化が口腔内に及ぼす影響について学習する 場を設け、歯科保健行動の定着を図る。

## (3) 実施状況

初産婦対象者	実施者数	実施者の割合
232 人	133 人	57.3%

## 5 1歳6か月児歯科健康診査

(1) 目的

乳前歯が萌出し、子どもの歯の健康に関心が高まるこの時期に、歯科疾患の早期 発見・早期予防につとめ、また家庭で子どもの歯科疾患の予防ができるよう、更 なる知識の普及を図る。

- (2) 内容
  - ①歯科健診 ②個別相談 ③フッ化物塗布 ④要精検者の追跡
- (3) 実施回数

月2回 (年24回)

(4) 歯科健診状況

対象者数	実施者数	フッ化物 塗布者数	むし歯の ある者数	1 人あたり のう歯数
594 人	583人(98.1%)	476人(81.6%)	1人(0.2%)	0.01本

## (5) むし歯の罹患状況

O1型	○2・要指導	O 2 · 要観察	A型	B型	C型
271	203	108	1	0	0

(単位:人)

(6) その他の状況 (単位:人)

指しゃぶりの	おしゃぶり	歯列・咬合異	軟組織異常の	その他の異常
ある者	のある者	常のある者	ある者	のある者
9	3	41	23	

## 6 2歳児歯科健康診査

(1) 目的

乳臼歯が萌出しはじめ、う蝕が急増するこの時期に、歯科疾患予防のための正しい 生活習慣を身につけ、歯科に対する意識を向上させる。

(2) 内容

①歯科健診 ②個別相談 ③フッ化物塗布 ④要精検者の追跡

(3) 実施回数

月1回 (年12回)

(4) 歯科健診状況

対象者数	実施者数	フッ化物 塗布者数	むし歯の ある者数	1 人あたり のう歯数
580 人	331人(57.1%)	301人(90.9%)	1人(0.3%)	0.01本

## (5) むし歯の罹患状況

(単位:人)

O1型	○2・要指導	○2・要観察	A型	B型	C型
134	108	88	1	0	0

(6) その他の状況

(単位:人)

指しゃぶりの	おしゃぶりの	歯列・咬合異常	軟組織異常の	その他の異常
ある者	ある者	のある者	ある者	のある者
7	2	33	15	8

## 7 2歳4か月児歯科健康診査

(1) 内容

①歯科健診 ②個別相談 ③染め出し ④フッ化物塗布 ⑤要精検者の追跡

(2) 実施回数

月1回(年12回)

(3) 歯科健診状況

対象者数	実施者数	フッ化物 塗布者数	むし歯の ある者数	1 人あたり のう歯数
599 人	285 人(47.6%)	272人(95.4%)	3人(1.1%)	0.01本

(4) むし歯の罹患状況

O1型	〇2・要指導	O2·要観察	A型	B型	C型
103	83	96	3	0	0

(単位:人)

(単位:人)

(5) その他の状況 (単位:人)

指しゃぶりの	おしゃぶりの	歯列・咬合異常	軟組織異常の	その他の異常
ある者	ある者	のある者	ある者	のある者
5	3	29	6	8

## 8 2歳8か月児歯科健康診査

(1) 内容

①歯科健診 ②個別相談 ③フッ化物塗布 ④要精検者の追跡

(2) 実施回数

月1回(年12回)

(3) 歯科健診状況

対象者数	実施者数	フッ化物 塗布者数	むし歯の ある者数	1 人あたり のう歯数
596 人	237 人(39.8%)	221 人(93.2%)	3人(1.3%)	0.01本

## (4) むし歯の罹患状況

O1型	○2・要指導	O 2 · 要観察	A型	B型	C型
86	73	75	3	0	0

(5) その他の状況 (単位:人)

指しゃぶりの	おしゃぶりの	歯列・咬合異常	軟組織異常の	その他の異常
ある者	ある者	のある者	ある者	のある者
5	1	19	8	4

## 9 3歳児歯科健康診査

## (1) 目的

乳歯列完成期にあたるこの時期に、歯科疾患を予防するための生活習慣が身についているかどうか確認し、今後萌出してくるであろう永久歯も含めて歯科疾患の予防が家庭でできるよう支援する。

#### (2) 内容

①歯科健診 ②個別相談 ③フッ化物塗布 ④要精検者の追跡

#### (3) 実施回数

月2回 (年24回)

## (4) 歯科健診状況

対象者数	実施者数	フッ化物 塗布者数	むし歯の ある者数	1 人あたり のう歯数
595 人	591人(99.3%)	383 人(64.8%)	22人(3.7%)	0.12本

## (5) むし歯の罹患状況

(単位:人)

O1型	O2・要指導	○2・要観察	A型	B型	C型
235	193	140	14	6	2

## (6) その他の状況

(単位:人)

指しゃぶりの	おしゃぶりの	歯列・咬合異常	軟組織異常の	その他の異常 のある者
ある者	ある者	のある者	ある者	
25	2	62	10	32

## 10 保育園・幼稚園の歯科健診状況

	むし歯のある子の割合(%)			1人あ	たりのう歯	数(本)
	年少児	年中児	年長児	年少児	年中児	年長児
3 年度	7. 9	18. 7	22. 6	0.30	0. 56	0. 92
4年度	6. 9	14. 7	26.8	0.30	0. 57	0. 97

資料:愛知県衣浦東部保健所 地域歯科保健業務状況報告(令和3年度·令和4年度)

## 11 よい子の歯みがき運動

#### (1) 目的

第一大臼歯が萌出しはじめる時期の子どもたちに自分で歯を健康に保つための 習慣や知識を身につけさせるとともに、8020運動を推進し生涯を通じた歯の 健康づくりに役立てるように支援する。

## (2) 対象者

年長児(年中児・年少児新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

#### (3) 内容

①歯科衛生士による園児への講話 「こんにちは6ちゃん~まいごの6ちゃん~」 ②新しい歯みがきスタイル ③歯みがきの練習 ④第一大臼歯について

## (4) 実施状況

(単位:人)

施設数	参加園児数	
幼稚園	5	158
保育園	13	378
認定こども園	3	75
合 計	21	611

## 12 E6保護育成事業

## (1) 目的

第一大臼歯が萌出しはじめる時期の子どもたちに、自分で歯を健康に保つための習慣や知識を身につけさせるとともに、保護者に歯科疾患予防に関して学習する機会をつくり、8020を達成するために必要とされる「第一大臼歯」を親子で保護育成できるように支援する。

## (2) 実施状況

(単位:人)

施設数	参加園児数	
幼稚園	5	398
保育園	13	1, 054
認定こども園	3	182
合 計	21	1, 634

## 13 口と歯の健康週間に伴う歯科健診とフッ化物塗布

#### (1) 目的

乳歯が萌出しはじめたお子さんに対し、歯みがきや食生活など、う蝕予防を目的とした生活習慣を身につけることができるように支援する。

#### (2) 対象者

6か月児から1歳5か月児

(令和2年12月1日から令和3年11月30日生まれの親子)

## (3) 実施状況

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

## 14 歯っぴい検定

(1) 目的

お口の健康の維持・増進について問題意識を高め、正しい口腔ケアを毎日楽しく続け、 歯科口腔衛生の普及を図る。

(2) 対象者

平成30年4月2日から平成31年4月1日生まれの児

(3) 実施状況

実施日	対象者数	参加者数	参加の割合	1級	2級	3級
5月29日(日)午前	614 人	130 人	21.2%	64 人	52 人	14人

## 15 歯科相談

(1) 目的

口の中に関する心配や不安を軽減し、よりよい生活が送れるように支援する。

(2) 実施回数

毎週月曜日(年42回)

(3) 実施状況

(単位:人)

乳児	幼児	計
36	67	103

## 16 歯みがき習慣確立事業

(1) 目的

小学校入学に向けて保護者に対し、子どものむし歯や歯肉の病気予防に必要な歯の 磨き方や正しい食生活を指導する。また、子ども自身に歯や口の健康を保つ習慣を身に つけてほしいため、歯科衛生士による健康教育を行う。

(フッ化物洗口用コップ配布:平成25年度まで)

(2) 対象者

市内小学校1年生とその保護者

- (3) 内容
  - ①入学説明会にて保護者に対して健康教育
  - ②1年生に対してクラス毎に健康教育
- (4) 実施状況

1	施設数	実施者数(人)
	7	626

2

小学校名	クラス数	実施者数(人)
棚尾小学校	4	105
中央小学校	4	116
大浜小学校	4	115
新川小学校	4	129
西端小学校	2	65
日進小学校	2	68
鷲塚小学校	4	130

## 17 小学生の歯科保健

(1) 永久歯にむし歯のある児童の割合

(単位:%)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
3年度	0.8	2.8	4. 9	6. 9	11. 1	16. 6
4年度	0.3	1. 7	4. 9	6. 9	11. 1	14. 0

(2) 永久歯の1人平均のむし歯数

(単位:本)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
3年度	0. 01	0.03	0.06	0. 11	0. 16	0. 27
4年度	0. 01	0.03	0. 08	0. 12	0. 19	0. 24

資料:愛知県衣浦東部保健所 地域歯科保健業務状況報告(令和3年度・令和4年度)

# 18 中学生の歯科保健

(1) 永久歯にむし歯のある児童の割合 (単位:%)

	1年生	2 年生	3年生
3年度	19. 1	23. 1	27. 3
4年度	19. 5	17.6	24. 2

(2) 永久歯の1人平均のう歯数

(単位:本)

	1 年生	2 年生	3年生	
3年度	0. 29	0. 38	0. 56	
4年度	0.36	0.40	0. 52	

資料:愛知県衣浦東部保健所 地域歯科保健業務状況報告(令和3年度・令和4年度)

#### 19 歯周病個別健診

(1) 目的

高齢社会となり、一生自分の歯で食べられることが健康保持の大切な要素となって きた歯の生活習慣病といわれる歯周病の早期発見・早期治療を推進する。

(2) 対象者

年度中に20,30,40,45,50,55,60,65,70,75歳の誕生日を 迎える市民

- (3) 内容
  - ①歯牙状況 ②CPI測定 ③口腔内所見
- (4) 実施期間

令和4年4月1日から令和5年3月31日

(5) 実施機関

市内32指定医療機関(碧南歯科医師会が推薦する歯科医院)

#### (6) 実施状況

	20 歳	30 歳	40 歳	45 歳	50 歳	55 歳	60 歳	65 歳	70 歳	75 歳	計
対象者数(人)	794	852	863	963	1146	1054	880	724	853	912	9, 041
受診者数(人)	66	48	95	108	150	132	155	150	192	255	1, 351
受診者の割合 (%)	8.3	5. 6	11.0	11. 2	13. 1	12. 5	17. 6	20. 7	22. 5	28.0	14. 9
平均現在歯数 (本)	28. 4	28. 7	28.6	28. 3	27. 9	27. 0	27. 1	25. 7	24. 4	24. 0	26. 4
歯周炎の割合 (%)	40. 9	33. 3	45. 3	44. 4	48.0	57. 6	54. 2	52. 7	66. 1	57. 6	53. 2

## 20 成人歯科健診

(1) 目的

生涯健康な自分の歯で食べることができることを目標とし、成人期から増加する 歯周病の予防を中心に、口腔衛生の周知、啓発をし、歯周疾患の早期発見、早期 治療を推進する。

- (2) 内容
  - ①歯牙状況 ②CPI測定 ③口腔内所見 ④だ液潜血反応 ⑤歯間補助道具の紹介
  - ⑥要精検者の追跡
- (3) 実施回数

生活習慣病予防健診に併せて実施 毎月第2木曜日(年12回)

## (4) 実施状況

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	計
受診者数(人)	13	23	10	8	20	17	2	93
平均現在歯数(本)	29. 3	28. 3	30. 1	28. 5	27. 4	25. 1	23. 0	27. 7
歯周炎の割合(%)	0	8.7	10.0	37. 5	50.0	47. 1	50.0	26. 9

## 21 8020・7521・6024歯科保健運動

## (1) 目的

健康で豊かな老後を迎えるために生涯自分の歯でかみ味わうことを目的に 8020 (はちまるにいまる)、7521 (ななごうにいいち)、6024 (ろくまるにいよん) 歯科保健運動を行い、啓発・普及を図る。

## (2) 表彰者数状況

	6024	7521	8020
対象者数(人)	880	9 1 2	685
受診者数(人)	1 5 5	2 5 5	118
達成者数(人)	1 4 6	204	108
達成者の割合 (%)	16. 6 (94. 2)	22.4(80.0)	15.8(91.5)

<sup>\*</sup>達成者率の()は、受診者の内の達成者率

## (3) 表彰場所

	表彰年月日
8020	中止(歯科健診実施歯科医院で表彰状、記念品を渡す)
7 5 2 1	表彰については、各医療機関にて実施
6024	表彰については、各医療機関にて実施

\*8020表彰式:新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

# 22 歯科健康教育

事業名	対象者	実施回数(回)	実施者数(人)
3か月児健康診査(集団)	3か月児	2 4	5 4 8
離乳食教室(前期)	4~6か月児	1 2	1 1 8
離乳食教室(後期)	7~11か月児	6	5 0
離乳食教室(完了期)	1歳~1歳半頃	6	3 2
訪問口腔衛生指導	乳幼児	9	9
子育て支援センター	就園前の児	6	2 1
すくすく教室 (に合わせて)	就園前の児	1	5
のびのび教室 (に合わせて)	就園前の児	1	5
学童期生活習慣病対策事業	小学校4年生	4	4 0
けんこう講座 (西端中)	中学校1年生	1	6 9
保育士研修	保育士	2	6 2
出前講座 (中山健康推進員)	成人	1	1 4
出前講座 (中山民生委員)	成人	1	1 4
糖尿病講座(に合わせて)	一般	1	3 6
糖尿病個別相談	一般	2 9	2 9
認知症予防教室	6 5歳以上	3	2 5
おたっしゃ大学 (に合わせて)	6 5歳以上	1	3 3
遊友の会 (に合わせて)	65歳以上	7	6 4
すこやか健康教室	65歳以上	5	8 3
出前講座 (地域密着型通所介護デイサービス結いの家ご縁)	65歳以上	1	7

## 第11 生活習慣病対策事業

#### 1 生活習慣病対策事業の歩み

昭和60年 成人病若年化対策事業開始

市内5中学校の1年生の希望者に、食生活調査と肥満度・血圧測定・血液検査(白血球・赤血球・血色素・ヘマトクリット)を実施

昭和61年 血液検査対象者に中学2年生(前年度要再検査者)を追加

昭和62年 血液検査項目に、総コレステロール・中性脂肪・総蛋白・無機リン・カルシウムを追加

血液検査対象者に日進小学校4・5年生を追加

小学4年生を対象に栄養調査を開始 モデル校:日進小学校

昭和63年 血液検査対象者に、市内7小学校の4年生・5年生(前年度要再検査者)を追加

栄養調査モデル校:新川小学校

小冊子「子供たちの健康読本」を作製

平成元年 血液検査項目より、特別の異常者にしか反応しない無機リン・カルシウムを中止

血液検査実施者に小冊子「子供たちの健康読本」の配付開始

栄養調査モデル校:中央小学校

平成2年 栄養調査モデル校:大浜小学校

平成3年 血液検査項目に、HDLコレステロールを追加

皮脂厚測定を開始 小学校2校(日進小学校4年生・西端小学校4

年生)と中学校1校(西端中学校1年生)

栄養調査モデル校:棚尾小学校

平成4年 血液検査項目に、血糖、LDLコレステロール、動脈硬化指数を追加 成人病若年化対策事業専用の健診結果表を作製

栄養調査モデル校:日進小学校

平成5年 判定の統一化を図るため判定基準を一律にする

小冊子「子供たちの健康読本」を見直し再作製

栄養調査モデル校:鷲塚小学校

平成6年 判定基準値の変更

血色素 男子 12.5~18.0 g/dl → 11.4~16.0 g/dl

女子 12.0~16.0 g/dl → 11.4~16.0 g/dl

血糖値 男女 70~140mg/dl → 75~110mg/dl

総蛋白 男女  $6.5 \sim 8.0 \, \text{g/dl} \rightarrow 6.5 \sim 8.2 \, \text{g/dl}$ 

ヘマトクリット 男子 36.0~50.0% → 35.7~46.5%

女子 35.0~48.0% → 35.7~46.5%

HDLコレステロール 男女 40~80mg/dl

 $\rightarrow$  32 $\sim$ 100m g/d1

LDLコレステロール 男女 70~140mg/dl

 $\rightarrow$  48 $\sim$ 150m g/dl

小冊子「子供たちの健康読本」を見直し再作製

栄養調査モデル校:西端小学校

平成7年 総合判定を基準値による一律の判定から校医の判定とする

栄養調査モデル校:新川小学校

平成8年 判定基準値の変更

血糖値 男女 75~110mg/dl → 70~120mg/dl

総蛋白 男女 6.5~8.2g/dl → 6.2~8.2g/dl

小冊子「子供たちの健康読本」を毎年作製とする

栄養調査モデル校:中央小学校

平成9年 栄養調査モデル校:大浜小学校

平成10年 栄養調査モデル校:棚尾小学校

平成11年 栄養調査モデル校:日進小学校

平成 12 年 事業名の変更 成人病若年化対策事業 → 生活習慣病対策事業

栄養調査モデル校:鷲塚小学校

平成13年 栄養調査モデル校:西端小学校

平成14年 皮脂厚測定を中止

栄養調査モデル校:新川小学校

平成15年 栄養調査モデル校:中央小学校

平成16年 栄養調査モデル校:大浜小学校

平成17年 栄養調査モデル校:棚尾小学校

健診結果票の変更(個人情報保護)

平成18年 栄養調査モデル校:日進小学校

平成19年 栄養調査モデル校:鷲塚小学校

- 平成20年 「愛知県学童期生活習慣業対策事業」のモデル指定をうけ、当該年度4年生を対象として、3年間追跡調査を行い、メタボリックシンドローム・生活習慣病の予防を目指す。小学4年生の血液検査のみ、空腹時採血とする
- 平成21年 平成20年度に引き続き、モデル事業として「愛知県学童期生活習慣病対策事業」は5年を迎える児童を対象に実施する。本年度は検査項目に肝機能の検査(GOT, GPT)を加える。小学生の血液検査は空腹時採血
- 平成22年 モデル事業の「愛知県学童期生活習慣病対策事業」は、6年を迎え る児童を対象に実施
- 平成23年 中学生の血液検査を空腹時採血とする。平成20~23年度の「愛知 県学童期生活習慣病対策事業」で行った小学4年生を対象とした保 健指導を継続実施 岐阜大学による「学童における生活習慣と健康に関する前向き 研究」に協力。調査対象は平成27年までの小学1年生
- 平成 25 年 「碧南市生活習慣病若年化対策事業」(DVD)を協力作成し、 公益財団法人碧南市健康増進会により発行
- 平成26年 岐阜大学による「学童における生活習慣と健康に関する前向き 研究」の調査対象が平成30年まで小学4年生となる
- 平成29年 岐阜大学による「学童における生活習慣と健康に関する前向き 研究」の調査対象が令和3年まで中学1年生となる
- 令和元年 岐阜大学による「学童における生活習慣と健康に関する前向き 研究」の調査対象が令和5年まで中学3年生となる

# 2 生活習慣病若年化対策事業結果

## (1) 検査数

①小学4年生

(単位:人)

	男子				女子		合計			
学校名	対象 者	被検	查者	対象者	被核	全者	対象者	被検	查者	
新川小	65	59	90.8%	68	61	89.7%	133	120	90.2%	
中央小	52	38	73.1%	49	41	83.7%	101	79	78.2%	
大浜小	45	44	97.8%	47	43	91.5%	93	87	93.5%	
棚尾小	62	59	95.2%	55	48	87.3%	117	107	91.5%	
日進小	28	25	89.3%	39	32	82.1%	67	57	85. 1%	
鷲塚小	46	43	93.5%	43	38	88.4%	89	81	91.0%	
西端小	38	34	89.5%	29	25	86.2%	67	59	88.1%	
合 計	336	302	89.9%	330	288	87.3%	667	590	88.5%	

# ②中学1年生

(単位:人)

	男子				女子		合計			
学校名	対象 者	被検	查者	対象者	被核	食査者	対象 者	被検	查者	
新川中	78	69	88.5%	61	55	90.2%	139	124	89.2%	
中央中	41	37	90.2%	53	47	88.7%	94	84	89.4%	
南中	112	109	97.3%	107	100	93.5%	219	209	95.4%	
東中	74	70	94.6%	95	87	91.6%	169	157	92.9%	
西端中	36	32	88.9%	34	32	94. 1%	70	64	91.4%	
合 計	341	317	93.0%	350	321	91.7%	691	638	92.3%	

# (2) 検査結果及び保健指導対象数

①小学4年生 (単位:人)

274		<del>-</del> h-t				検 査	結 果	:		
学校	性	被 検	異常	なし	要活	主意	要	受診	保健	指導
名	別	者	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
新川	男	59	29	49.2%	14	23.7%	16	27. 1%	10	16.9%
小小	女	61	36	59.0%	10	16.4%	15	24.6%	4	6.6%
中中	男	38	19	50.0%	11	28.9%	8	21.1%	5	13. 2%
央小	女	41	29	70.7%	6	14.6%	6	14.6%	2	4.9%
大浜	男	44	21	47.7%	15	34. 1%	8	18. 2%	9	20.5%
小小	女	43	21	48.8%	17	39.5%	5	11.6%	6	14.0%
棚屋	男	59	29	49. 2%	26	44.0%	4	6.8%	9	15. 3%
尾小	女	48	26	54. 2%	19	39.6%	3	6.3%	8	16. 7%
日進	男	25	14	56.0%	6	24.0%	5	20.0%	6	24.0%
小	女	32	20	62.5%	5	15.6%	7	21.9%	4	12.5%
鷲塚	男	43	21	48.8%	11	25.6%	11	25.6%	10	23.3%
小小	女	38	22	57.9%	8	21.1%	8	21.1%	8	21.1%
西	男	34	20	58.8%	8	23.5%	6	17.6%	7	20.6%
端小	女	25	12	48.0%	7	28.0%	6	24.0%	6	24.0%
計	男	302	153	50.7%	91	30.1%	58	19. 2%	56	18.5%
μĺ	女	288	166	57.6%	72	25.0%	50	17.4%	38	13.2%

<sup>※</sup> 被検者には、血圧・腹囲測定のみも含む

②中学1年生 (単位:人)

	性別	』				検査	結 果			
学校			異常なし		要活	要注意		要受診		保健指導
名	73.3	者	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
新	男	69	35	50. 7%	20	29.0%	14	20.3%	9	13.0%
川中	女	55	37	67. 3%	8	14.5%	10	18.2%	5	9.1%
中	男	37	23	62. 2%	10	27.0%	4	10.8%	6	16. 2%
中中	女	47	26	55. 3%	9	19.1%	12	25.5%	3	6. 4%
南	男	109	55	50. 5%	25	22.9%	29	26.6%	16	14. 7%
中	女	100	54	54.0%	19	19.0%	27	27.0%	7	7.0%
東	男	70	29	41.4%	14	20.0%	27	38.6%	14	20.0%
中	女	87	40	46.0%	19	21.8%	28	32.2%	12	13.8%
西	男	32	9	28. 1%	10	31.3%	13	40.6%	7	21. 9%
端中	女	32	12	37. 5%	9	28.1%	11	34.4%	5	15.6%
⇒L	男	317	151	47.6%	79	24.9%	87	27.4%	52	16. 4%
計	女	321	169	52.6%	64	19.9%	88	27.4%	32	10.0%

<sup>※</sup> 被検者には、血圧・腹囲測定のみも含む

## (3) 血液検査等の要受診者の状況

①小学4年生

(単位:人)

2011-6	要受診	要受診者の事後状況					
学校名	者数	受診・異常なし 受診・異常あ		未受診			
新川小	31	6	9	16			
中央小	14	6	6	2			
大浜小	13	2	9	2			
棚尾小	7	2	1	4			
日進小	13	6	4	3			
鷲塚小	19	9	4	6			
西端小	12	3	2	7			
合 計	109	34	35	40			
割合 (%)		31. 2	32. 1	36. 7			

## ○要受診者のうち、受診結果で異常を認めた者の内訳 (重複あり)

診 断 名	人数	診 断 名	人数
コレステロール高値	17	貧血	0
中性脂肪高值	2	肝機能障害	11
血糖高值	1	その他 ※1	11
白血球高値	0		

## ※1 その他の内訳

・肥満症(傾向含む) 6人 ・高血圧 1人

• 白血球低值

1人

低体重 2人

その他

1人

## ○保健指導対象者の状況

(単位:人)

	保健指導	対象者の	総合判定	申し込み状況			
学校名	対象数	要注意	要受診	健康へゴ ー!	保健室指 導 <b>※</b> 1	不参加	
新川小	14	7	7	1	7	6	
中央小	7	4	3	0	5	2	
大浜小	15	13	2	3	3	9	

	保健指導	対象者の	総合判定	申し込み状況			
学校名	対象数	要注意	要受診	健康へゴ ー!	保健室指 導 <b>※</b> 1	不参加	
棚尾小	17	12	5	1	6	10	
日進小	10	5	5	5	0	5	
鷲塚小	18	13	5	5	5	8	
西端小	13	9	4	3	4	6	
合 計	94	63	31	18	30	46	
割合(%)		67.0	33. 0	19. 1	31.9	48. 9	

- ※1 養護教諭による保健指導「すくすく教室」
- ※ その他の活動

棚尾小 学校保健委員会

「成長とともに健康への一歩を踏み出そう!!」(4年生全員)

(単位:人)

②中学1年生

兴长力	要受診者	要受診者の事後状況					
学校名	数	受診・異常なし	受診・異常あり	未受診			
新川中	24	4	5	15			
中央中	16	1	6	9			
南中	56	18	13	25			
東中	55	10	13	32			
西端中	24	3	7	14			
合 計	175	36	44	95			
割合(%)		20.6	25. 1	54. 3			

## ○要受診者のうち、受診結果で異常を認めた者の内訳 (重複あり)

診断名	人数	診断名	人数
コレステロール高値	11	貧血	7
中性脂肪高值	9	肝機能障害	4
血糖高值	0	その他 ※1	8
白血球高値	1		

## ※1 その他の内訳

- ・肥満症(傾向含む) 2人 ・低体重(傾向含む)3人
- ・白血球低下症1人・高血圧1人
- その他 8人

## ○保健指導対象者の状況

1337 11.		r \
(単位	•	Λ)
(++)1-	•	/ ( )

学校名	保健指導	対象者の	総合判定	保健国	2指導
子仪名	対象者	要注意	要受診	参加	不参加
新川中	14	8	6	13	1
中央中	9	5	4	8	1
南中	23	12	11	23	0
東中	26	11	15	26	0
西端中	12	6	6	11	1
合 計	84	42	42	81	3
%		50.0	50.0	96. 4	3.6

## ※ その他の活動

東中 保健集会「健康分析集会~血液検査の結果から~」(1年生全員) 南中 保健集会「健康分析集会~血液検査の結果から~」(1年生全員)

# (4) 血液検査平均値 (M) 標準偏差値 (SD)

# ①小学4年生

性別		男子		女子		
対象数		3 0 2	2		2 8	8
項目	M	SD	M± 2 SD	M	SD	M±2SD
身長	133. 23	5. 92	122.6~ 146.4	134. 35	6. 33	122.3~147.7
体重	30. 96	6.83	21.6~47.9	30. 77	6. 28	21.8~46.7
腹囲	59. 11	8. 32	$47.8 \sim 78.0$	58. 11	7. 26	47.9~75.2
腹囲/身長比	0.44	0.05	0.368~ 0.560	0.43	0.05	0.364~0.537
肥満度	2.57	14.81	$-18.5 \sim 40.8$	0.60	13.73	-18.9~34.6
最高血圧	101.09	10.89	80.3~122.1	102.68	10.39	80.6~121.6
最低血圧	58. 78	8. 14	$43.5 \sim 75.3$	60.34	7.42	44.8~74.2
白血球	5736. 8 9	1298. 50	3706~8773	5565. 0 0	1171. 36	3536~8126
赤血球	474. 82	28. 69	422.0~ 533.0	473. 77	28. 05	424. 0~534. 0
血色素量	13. 23	0.68	11.89~ 14.56	13. 30	0.69	11.94~14.70
ヘマトクリット	39. 21	1. 96	35.11~ 42.91	39. 77	1.94	35.85~43.54
平均赤血球容積	82.67	2.75	77. 4~88. 2	84.02	2.58	78.9~88.9
平均赤血球血色素量	27. 90	1. 10	25. 90~ 30. 01	28. 10	1. 07	25.88~30.09
平均赤血球血色素濃度	33. 74	0.67	32. 38~ 35. 01	33. 44	0.67	32. 13~34. 82
血糖	87. 28	5. 32	77.2~98.4	86. 11	7.55	76.3~96.9
総蛋白量	7. 29	0.33	6.64~7.94	7. 33	0.32	6.74~8.00
総コレステロール	178. 72	26. 84	131.0~ 236.4	177. 69	25. 62	127. 2~229. 0
HDL コレステロール	69.83	14. 44	44.0~101.0	69. 38	13.63	45.6~99.4
LDL コレステロール	97. 66	24. 08	55. 4~149. 7	96.41	20.42	56.6∼137.1
動脈硬化指数	1.65	0.62	0.75~3.10	1.63	0.50	0.86~2.69
中性脂肪	53. 44	27. 54	24~131	59. 50	29. 24	28~139
AST (GOT)	27. 21	16. 09	19.3~34.2	24. 40	3.75	18.0~32.9
ALT (GPT)	17. 99	34. 39	8.8~29.0	13. 35	4. 36	7. 9~21. 4

# ②中学1年生

性別		男子		女子			
対象数		3 1 7			3 2 3	1	
項目	M	SD	M± 2 SD	M	SD	M± 2SD	
身長	153. 59	7. 79	138.3~ 169.0	151. 48	5. 85	140.7~162.5	
体重	44.85	10.42	29.7~68.8	43. 49	8.67	31.1~60.3	
腹囲	65.70	9. 58	52.8~87.7	64. 01	8.00	53.1~81.4	
腹囲/身長比	0.43	0.06	0.351~ 0.549	0.42	0.05	0.357~0.517	
肥満度	0.47	16. 79	-21.8~42.6	-0.74	15. 39	-21.1~35.7	
最高血圧	109.61	11. 08	86.0~129.9	107. 25	10.81	87.5~130.0	
最低血圧	60.72	8.82	44.5~77.5	60.94	7. 70	48.7~77.8	
白血球	5891.46	1422. 23	3726~9167	5954.86	1350.06	3898~9098	
赤血球	507. 02	34. 66	444.0~ 574.0	477. 54	30. 02	421.0~540.0	
血色素量	14. 25	0. 92	12.61~ 16.11	13. 64	0. 93	11.82~15.22	
ヘマトクリット	42.68	2. 62	37.89~ 47.99	41.35	2.40	36. 16~45. 63	
平均赤血球容積	84. 27	2.87	78.8~89.9	86.70	3.84	80.8~92.7	
平均赤血球血色素量	28. 14	1. 24	25.69~ 30.35	28. 60	1. 69	25. 96~31. 14	
平均赤血球血色素濃度	33. 39	0. 76	31.88~ 34.89	32. 98	0.87	31. 43~34. 49	
血糖	89. 23	5. 74	78.6 $\sim$ 100.7	88.07	8.80	77.7~100.1	
総蛋白量	7.42	0.36	6.77~8.17	7. 55	0.38	6.85~8.33	
総コレステロール	167. 61	27. 68	118.5~ 227.6	178. 46	29. 22	132.7~244.9	
HDL コレステロール	66.60	14. 52	44.1~100.9	68.73	12.94	45.6~96.3	
LDL コレステロール	89. 34	21. 54	51.1~136.6	98. 07	23.66	60.5~151.5	
動脈硬化指数	1. 59	0.54	0.76~2.87	1.66	0.53	0.84~2.60	
中性脂肪	69. 37	25. 53	28~167	73. 93	41.65	31~173	
AST (GOT)	23. 16	4. 97	16.5~35.3	20.07	5. 79	14.4~29.9	
ALT (GPT)	16. 21	9. 97	9.2~34.7	12. 37	9. 37	6.7~23.9	

## 第12 へきなん健康づくり21プラン推進事業

#### 1 へきなん健康づくり21プラン推進事業の歩み

平成15年 へきなん健康づくり21プラン(第一次)策定(10年計画)

平成19年 へきなん健康づくり21プラン(第一次)中間評価

平成26年 へきなん健康づくり21プラン(第二次)策定(10年計画)

平成26年 へきなん健康づくり21プラン推進イベント開始

平成27年 へきなん健康マイレージ事業開始

令和元年 へきなん健康づくり21プラン(第二次)中間評価・見直し

#### 2 へきなん健康づくり21プラン推進事業

(1) 目的

へきなん健康づくり 21 プラン (第二次) 推進のために、全市的に碧南市の健康課題、健康づくりについて普及啓発をはかる。

- (2) 対象者 市民
- (3) 日時 令和5年2月14日(火)午後1時30分から3時
- (4) 実施場所 文化会館
- (5) 内容

講演「私、肥っていません、それでも肥満?

- かくれ肥満やサルコペニア肥満を防ぐために- 」

講師 名古屋市立大学大学院 医学研究科 消化器·代謝内科学分野 准教授 田中智洋氏

(6) 参加人数 82人

#### 3 へきなん健康マイレージ事業

(1) 目的

へきなん健康づくり21プラン(第二次)副題である「健康寿命日本一を目指して」のために、市民の主体的な健康づくりへの動機付け支援を行い、健康的な生活習慣の定着、継続を目指すとともに、企業・団体等との連携による健康づくりを支える環境の整備を促進することを目的とする。

- (2) 対象者 18歳以上の市民、在勤者
- (3) 優待カード発行数 41枚(紙) 91枚(アプリ) 計132枚

## 第13 骨髄提供者等に対する助成事業

### 1 骨髄提供者等に対する助成事業

(1) 目的

公益財団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業にドナー登録を行い、骨髄又は末梢血幹細胞の提供を行った人及び骨髄提供者が勤務する事業所に対して助成金を交付することにより、骨髄提供者等の負担の軽減を図るとともに、骨髄等の移植を推進する。

- (2) 対象者
  - ①骨髄提供者で骨髄等の提供の日に市内に住所を有する人
  - ②①の骨髄提供者(個人事業主を除く)が骨髄等の提供の日に勤務している 国内の事業所(国、地方公共団体、独立行政法人、地方独立行政法人、国 立大学法人及び公立大学法人を除く)
- (3) 助成金額
  - ①骨髓提供者

1人につき、通院又は入院に要した日数に20,000円を乗じた額。 ただし、通算7日(140,000円)を限度とする。

②事業所

1 事業所につき、(1) の骨髄提供者が通院又は入院に要した日数に 1 0,000円を乗じた額。ただし、通算7日(70,000円)を限度と する。

(4) 開始日

平成31年4月1日

(5) 実績

令和元年度 0件

令和2年度 1件(6日分、120,00円)

令和3年度 0件

令和4年度 0件

## 第14 がん患者アピアランスケア支援事業

## 1 がん患者アピアランスケア支援事業

(1) 目的

がん患者のがん治療による外見変貌を補完する補整用具の購入費用の一部を助成することにより、がん患者の就労及び社会参加を支援し、療養生活の質の向上を図る。

(2) 対象者

下記の①~④の全てに当てはまる人

- ①申請時において碧南市に住民登録している人
- ②がんと診断され、その治療を受けた又は現に受けている人
- ③がん治療による脱毛又は乳房が変形したことに伴い補整用具を購入した人
- ④過去に同じ対象品で助成を受けていない人
- (3) 助成内容
  - ①ウィッグ(かつら)

ウィッグ全頭用又は部分用で、ウィッグと同時に購入した頭皮保護用ネットを含む。

②乳房補整具

補整下着、補整パッド又は人工乳房。補整パッド又は人工乳房と同時に購入した補整パッド又は人工乳房を固定するための補整機能のない下着を含む。

(4) 助成金額

補整用具の購入費用に2分の1を乗じて得た額とし、2万円を上限とする。 助成の回数は、対象者1人につき、補整用具の種類ごとに1回とする。

(5) 開始日

令和4年4月1日

(6) 実績

	ウィッグ	乳房補整具
令和4年度	19 件	10 件